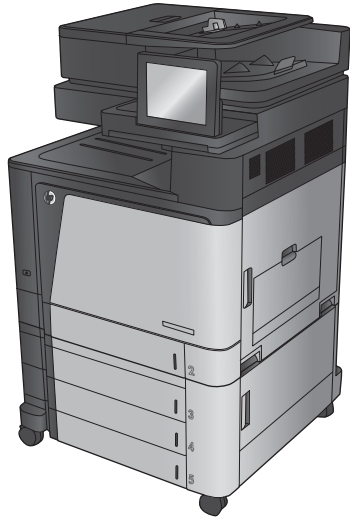


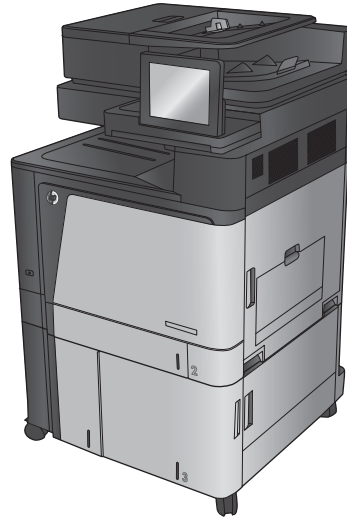


COLOR LASERJET ENTERPRISE FLOW MFP M880

ユーザー ガイド



M880z



M880z+



HP Color LaserJet Enterprise flow MFP M880

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2015 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 1, 11/2015

商標表示

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Computer, Inc. の商標です。iPod は Apple Computer, Inc. の商標です。iPod にコピーできる音楽は、合法的なものまたは権利者の許可を受けたものに限ります。音楽を無断でコピーしないでください。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 製品の紹介	1
製品の比較	2
製品の外観	5
製品の前面図	6
製品の背面図	8
インターフェースポート	9
コントロールパネル	10
仕上げ用アクセサリ	12
ステイブラ/スタッカおよびステイブラ/スタッカ (ホールパンチ付き)	12
ブックレットメーカーおよびブックレットメーカー (ホールパンチ付き)	13
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	14
2 給紙トレイ	15
トレイの用紙タイプとサイズの設定	16
用紙をセットするときにトレイを設定する	16
印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する	16
コントロールパネルを使用してトレイを設定する	16
トレイ1への用紙のセット	17
トレイ2へのセット	21
3x500枚トレイへの用紙のセット	25
3,500枚大容量トレイへの用紙のセット	29
デフォルトのステイプルの位置の設定	31
ホールパンチのデフォルトの位置の設定	31
3 部品、サプライ品、アクセサリ	33
部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文	34
注文	34
予備部品およびサプライ品	34
アクセサリ	37
トナーカートリッジの交換	38

イメージングドラムの交換	41
4 印刷	45
印刷タスク (Windows)	46
印刷方法 (Windows)	46
自動両面印刷 (Windows の場合)	47
手動両面印刷 (Windows)	49
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	51
用紙タイプの選択 (Windows)	53
印刷タスク (Mac OS X)	56
印刷方法 (Mac OS X)	56
自動両面印刷 (Mac OS X)	56
手動両面印刷 (Mac OS X)	56
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)	57
用紙タイプの選択 (Mac OS X)	57
プリンタへの印刷ジョブの保存	58
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	58
保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)	60
保存ジョブの印刷	61
保存したジョブの削除	61
モバイル印刷	62
HP ワイヤレスダイレクト印刷	62
HP ePrint (電子メール使用)	62
HP ePrint ソフトウェア	63
AirPrint	64
USB ポートからの印刷	65
USB ポートを有効化して印刷	65
USB からの文書の印刷	65
5 コピー	67
コピーする	68
両面コピーする	70
自動両面コピー	70
手差しでの両面コピー	70
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	71
6 スキャン/送信	73
スキャン/送信機能を設定する	74
クイック設定の作成	76

スキャンした文書をネットワークフォルダに保存する	78
スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信	81
アドレス帳を使って電子メールを送信する	84
プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する	84
アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する	86
7 ファックス	89
ファクス機能の設定	90
ファックスアクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する	90
プリンタのハードウェアの初期セットアップ後	90
ファクス設定の変更	92
ファックスダイヤル設定	92
一般的なファックス送信設定	93
ファックス受信設定	94
ファクスの送信	96
8 プリンタの管理	99
HP 内蔵 Web サーバー	100
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	100
HP ユーティリティ (Mac OS X)	101
HP ユーティリティを開く	101
HP ユーティリティの機能	101
HP Web Jetadmin	103
エコノミー設定	104
最適速度またはエネルギー使用状況	104
スリープモードの設定	104
スリープスケジュールの設定	104
プリンタのセキュリティ機能	106
セキュリティステートメント	106
IPセキュリティ	106
プリンタへのサインイン	106
システムパスワードの割り当て	106
暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	107
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	108
9 問題の解決	109
出荷時のデフォルト設定に戻す	110
コントロールパネルのヘルプシステム	111

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される	112
「非常にわずか」の設定の変更	112
ファックス機能付きのプリンタの場合	112
サプライ品の注文	113
給紙されない、または給紙ミスが発生する	114
用紙がピックアップされない	114
複数枚の用紙がピックアップされる	114
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる	114
紙詰まりの解消	116
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	116
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	116
トレイ 1、右のドア、およびフューザの紙詰まりを取り除く	117
トレイ 2 の紙詰まりを取り除く	121
3x500 枚用紙フィーダおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く	125
3,500 枚大容量給紙トレイおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く	128
文書フィーダの紙詰まりを取り除く	132
排紙アクセサリブリッジの紙詰まりを取り除く	136
ステイブラ/スタッカアクセサリまたはステイブラ/スタッカ (ホールパンチアクセサリ付属) の詰まりを取り除く	138
ステイブラ/スタッカの上部左のドアの詰まりを取り除く	138
ステイブラ/スタッカのステイブラ 1 の詰まりを取り除く	141
ステイブラ/スタッカの連結部の詰まりを取り除く (ホールパンチモデルのみ)	144
ブックレットメーカーアクセサリまたはブックレットメーカー (ホールパンチアクセサリ付属) の詰まりを取り除く	148
ブックレットメーカーの上部左のドアの詰まりを取り除く	148
ブックレットメーカーのステイブラ 1 の詰まりを取り除く	151
ブックレットメーカーの正面左のドアの詰まりを取り除く	154
ブックレットメーカーのステイブラ 2 または 3 の詰まりを取り除く	160
印刷品質の改善	165
別のソフトウェアプログラムからの印刷	165
印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認	165
用紙タイプ設定の変更 (Windows)	165
用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)	166
トナーカートリッジステータスの確認	166
プリンタを校正して色を調整する	166
クリーニングページの印刷	167
イメージングドラムを目で確認	167
用紙および印刷環境の確認	167

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用	167
手順 2: 環境の確認	168
その他の印刷ジョブ設定の確認	168
カラー設定を調整する (Windows の場合)	168
別のプリントドライバで試行	170
各トレイ位置の設定	171
コピーのイメージ品質を向上させる	172
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	172
スキャナの校正	173
用紙設定を確認する	174
用紙サイズとタイプの設定の確認	174
コピーに使用するトレイの選択	174
イメージ調整設定を確認する	174
テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する	174
最小マージン コピー	175
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	175
スキャンのイメージ品質を向上させる	177
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	177
プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する	178
解像度設定を確認する	178
カラー設定を確認する	179
イメージ調整設定を確認する	179
テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する	179
出力品質設定を確認する	180
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング	180
ファックスのイメージ品質を向上させる	182
送信ファックスの品質の問題	182
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	182
送信ファックスの解像度設定を確認する	183
イメージ調整設定を確認する	184
テキストまたは画像のファックス品質を最適化する	184
エラー修正設定を確認する	184
異なるファックス機に送信する	185
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング ..	185
受信ファックスの品質の問題	186
用紙の大きさに合わせる設定を確認する	186
送信側のファックス機を確認する	187
有線ネットワークに関する問題の解決	188
物理接続が不適切である	188

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している	188
コンピュータがプリンタと通信できない	188
ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている	189
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	189
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある	189
プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている	189
ファックスに関する問題を解決する	190
ファックスの問題を解決するためのチェックリスト	190
どのような種類の電話回線を使用していますか？	190
サージ保護装置を使用していますか？	190
電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用して いますか？	191
電話回線に割り込み通話機能はありますか？	191
ファックス アクセサリのステータスの確認	191
一般的なファックスの問題	193
ファックスを送信できない	193
プリンタのコントロールパネルに [メモリ不足です] というステータス メッセージが表示される	193
写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される	193
停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送 信された	193
ファックス アドレス帳ボタンが表示されない	193
HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない	193
オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される	193
受信者ボックスに名前と番号が混在している	193
1 ページのファックスが 2 ページにわたって印刷される	194
ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる	194
ファックス アクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる	194

索引	195
----------	-----

1 製品の紹介

- [製品の比較](#)
- [製品の外観](#)
- [仕上げ用アクセサリ](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

製品の比較

		M880z	M880z+	M880z+
		A2W75A	A2W76A	D7P71A
用紙処理	トレイ 1 (100 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	トレイ 2 (500 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
	3 x 500 枚用紙フィーダ	✓		
	3,500 枚大容量給紙トレイ		✓	✓
	自動両面印刷	✓	✓	✓
	オプションのステイプラ/スタッカ 仕上げ用アクセサリ	✓	✓	✓
	オプションのステイプラ/スタッカ (2/4 ホールパンチ付き) 仕上げ用 アクセサリ	✓	✓	✓
	ヨーロッパ、中東、アフリカ、およ びアジア太平洋の国/地域で利用可 能			
	オプションのブックレットメーカ ー仕上げ用アクセサリ	✓	✓	✓
	ヨーロッパ、中東、アフリカ、およ びアジア太平洋の国/地域で利用可 能			
オプションのブックレットメーカ ー (2/3 ホールパンチ付き) 仕上げ用 アクセサリ	✓	✓	✓	
北米および中南米で利用可能				
オプションのブックレットメーカ ー (2/4 ホールパンチ付き) 仕上げ用 アクセサリ	✓	✓	✓	
ヨーロッパ、中東、アフリカ、およ びアジア太平洋の国/地域で利用可 能				
接続性	IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓
	コンピュータを使わずに印刷やスキ ャン、ファームウェアのアップグレ ードを行えるイーザーアクセス USB ポート	✓	✓	✓
	モバイルデバイスから印刷するた めの HP 近距離無線通信 (NFC) およ び Wireless Direct Accessory			✓
	モバイルデバイスから印刷するた めのオプションの HP NFC および Wireless Direct Accessory	✓	✓	

		M880z	M880z+	M880z+
		A2W75A	A2W76A	D7P71A
ストレージ	HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	✓	✓	✓
コントロールパネルディスプレイと入力	タッチスクリーンコントロールパネル	✓	✓	✓
	格納式キーボード	✓	✓	✓
印刷	印刷速度は A4 で 46 枚/分 (ppm)、レターサイズの用紙で 45 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓
	イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
モバイル印刷ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> HP ePrint (電子メール使用) HP ePrint ソフトウェア¹ HP ePrint アプリケーション HP ePrint Enterprise HP ePrint Home & Biz HP Printer Control アプリケーション Google クラウド プリント AirPrint 	✓	✓	✓
	<p>モバイル印刷ソリューションについての詳細は、以下を参照してください。</p> <p>www.hpconnected.com</p> <p>www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting (英語のみ)</p> <p>www.hp.com/go/eprintsoftware</p> <p>www.hp.com/go/eprintenterprise</p> <p>www.google.com/cloudprint/learn</p> <p>www.hp.com/go/airprint</p>			
ファックス		✓	✓	✓
コピーおよびスキャン	<p>コピー速度は A4 で 46 枚/分 (ppm)、レターサイズの用紙で 45 枚/分 (ppm)</p> <p>スキャン速度はモノクロの場合は 85 枚/分 (ipm)、カラーの場合は 63 枚/分 (ipm)</p>	✓	✓	✓
	イーザーアクセス USB コピーおよびスキャン (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
	200 ページの文書フィーダ (電子両面コピーおよびスキャン、マルチフィード検出機能付き)	✓	✓	✓
デジタル送信	[電子メール送信]、[USB に保存]、[ネットワークフォルダに保存]、[SharePoint® に保存] などのオプション	✓	✓	✓

		M880z	M880z+	M880z+
		A2W75A	A2W76A	D7P71A
サポートされているオペレーティングシステム ^{2,3}	Windows XP SP3 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	<p>注記: 64 ビット版はソフトウェアインストーラには対応していませんが、プリントドライバには対応しています。</p> <p>注記: Microsoft は、2009 年 4 月に Windows XP のメインストリームサポートを終了しました。HP は、発売中止になった XP オペレーティングシステムについて引き続き最善のサポートを提供します。</p>			
	Windows Vista (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	<p>注記: Windows Vista Starter は、ソフトウェアインストーラまたはプリントドライバには対応していません。</p>			
	Windows 7 SP1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	✓	✓	✓
	Windows 2003 Server SP2 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	<p>注記: 64 ビット版はソフトウェアインストーラには対応していませんが、プリントドライバには対応しています。</p> <p>注記: Microsoft は、2010 年 7 月に Windows Server 2003 のメインストリームサポートを終了しましたが、HP では、販売終了となった Server 2003 オペレーティングシステムについても引き続き最善のサポートを提供します。</p>			
	Windows Server 2008 (32 ビット版および 64 ビット版)	✓	✓	✓
	Windows Server 2008 R2 (64 ビット版)	✓	✓	✓
	Windows Server 2012 (64 ビット版)	✓	✓	✓

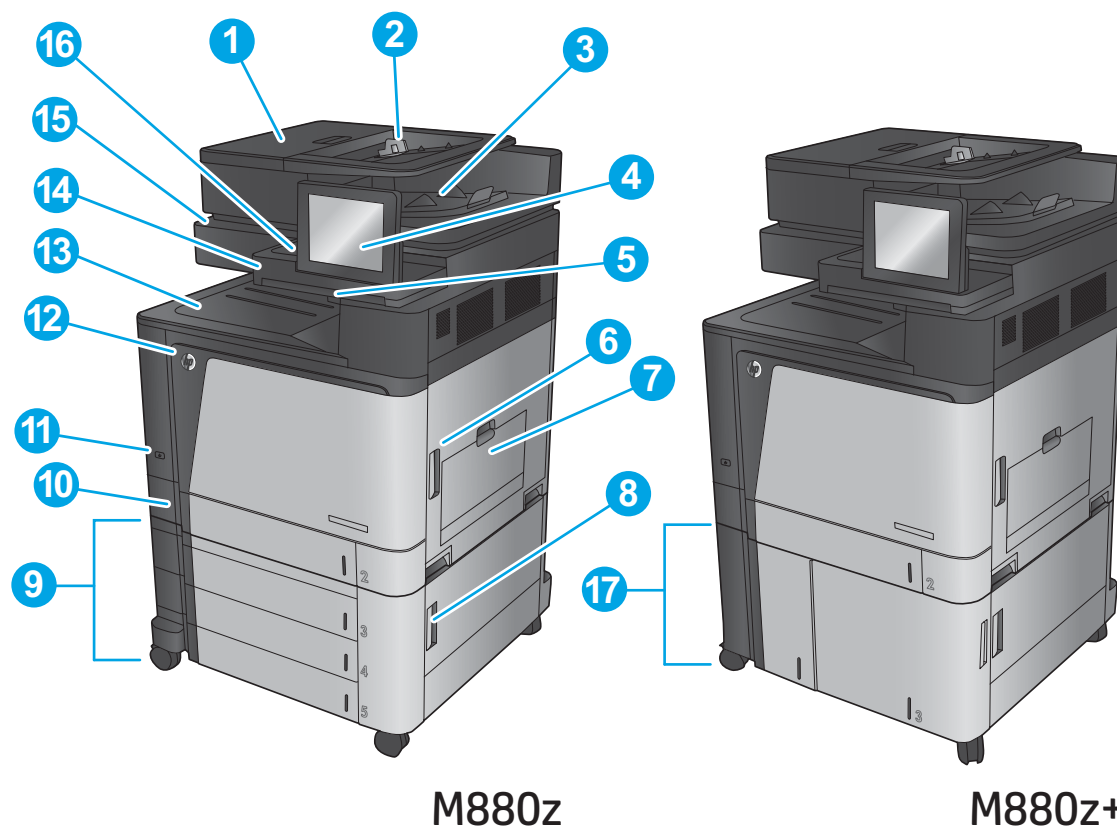
	M880z	M880z+	M880z+
	A2W75A	A2W76A	D7P71A
Mac OS X 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion	✓	✓	✓

- HP ePrint ソフトウェアの対応オペレーティングシステム: Windows® XP SP3 以上 (32 ビット版) (ePrint ソフトウェアバージョン 3 まで)、Windows Vista® (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 7 SP 1 以上 (32 ビット版および 64 ビット版)、Windows 8 (32 ビット版および 64 ビット版)、Mac OS X バージョン 10.6、10.7 Lion、10.8 Mountain Lion。
- サポートされているオペレーティングシステムの一覧は、Windows PCL 6、UPD PCL 6、UPD PCL 5、UPD PS、Mac プリントドライバ、およびソフトウェアインストール用の同梱 CD に適用されます。現時点でサポートされているオペレーティングシステムの一覧は、www.hp.com/support/colorljflowMFP880 で、HP のオールインクルーシブのご使用機器のヘルプを参照してください (米国のみ)。米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、**[Drivers & Software]** (ドライバ & ソフトウェア) をクリックします。製品名または番号を入力します。**[Download Options]** (ダウンロード オプション) 領域で、**[Drivers, Software & Firmware]** (ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア) をクリックします。
- HP Software Installer CD では、HP PCL 6 個別ドライバが、他のオプションソフトウェアと一緒に Windows オペレーティングシステムにインストールされます。Mac のインストーラソフトウェアは CD に収録されていません。CD には、www.hp.com から Mac のインストーラソフトウェアをダウンロードする手順が収録されています。Mac のインストーラソフトウェアをダウンロードする手順は次のとおりです。www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択して、**[Drivers & Software]** (ドライバ & ソフトウェア) をクリックします。製品名または番号を入力します。**[Download Options]** (ダウンロード オプション) 領域で、**[Drivers, Software & Firmware]** (ドライバ、ソフトウェア、およびファームウェア) をクリックします。オペレーティングシステムのバージョンをクリックし、**[Download]** (ダウンロード) をクリックします。

製品の外観

- [製品の前面図](#)
- [製品の背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネル](#)

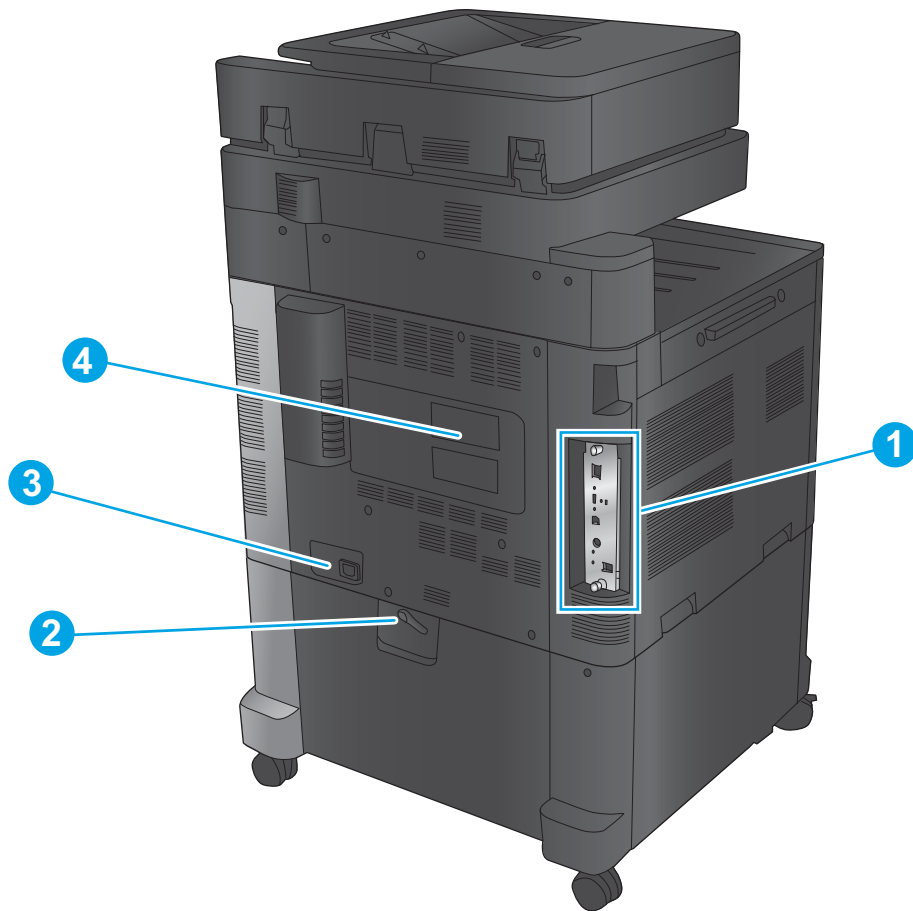
製品の前面図



1	文書フィーダの上部カバー (紙詰まりを解消する際に操作する)
2	文書フィーダの給紙トレイ
3	文書フィーダの排紙ビン
4	カラータッチスクリーンディスプレイ付きコントロールパネル (上方に傾けて見やすく表示可能)
5	キーボード (使用時はまっすぐ引き出す)
6	右のドア (フューザを操作したり紙詰まりの解消時に開く)
7	トレイ1
8	右下のドア (紙詰まりの解消時に開く)
9	3 x 500 枚用紙フィーダ
10	トレイ2
11	オン/オフ ボタン
12	正面ドア (トナーカートリッジとイメージングドラムを操作する)
13	排紙ビン
14	イーザーアクセスUSBポート (コンピュータなしで印刷およびスキャンする)。このポートはコントロールパネルの側面にあります。
15	スキャナアセンブリを持ち上げるためのハンドル (スキャナガラスを使用する)

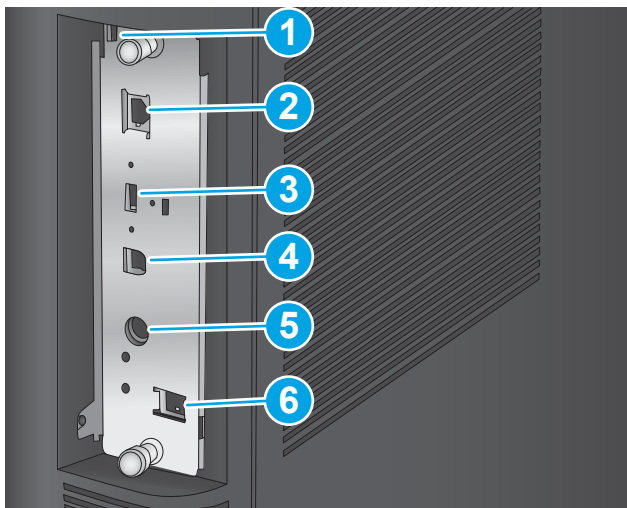
16	ハードウェア統合ポケット(アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用)
17	3,500枚大容量給紙トレイ

製品の背面図



- | | |
|---|--|
| 1 | フォーマッタ (インタフェースポートを収容) |
| 2 | プリンタを 3x500 枚用紙フィーダにロックするレバー (M880z モデルのみ) |
| 3 | 電源接続 |
| 4 | モデルおよびシリアル番号ラベル |

インタフェースポート



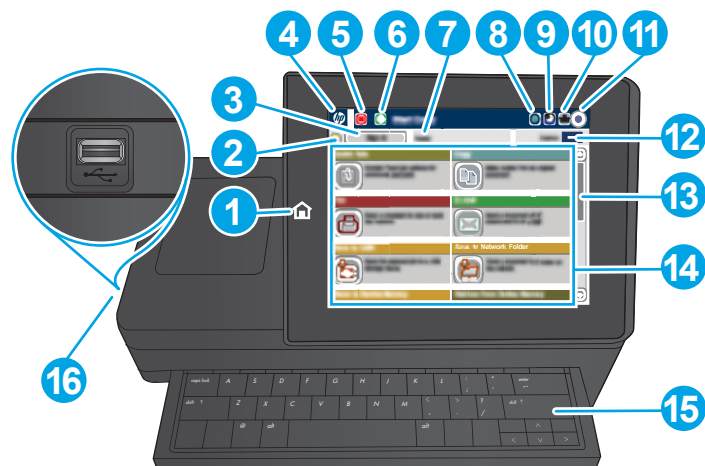
- | | |
|---|---|
| 1 | ケーブル式セキュリティロックを接続するためのスロット |
| 2 | ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワークポート |
| 3 | 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり) |
| 4 | 高速 USB 2.0 印刷ポート |
| 5 | 外部インタフェースハーネス (サードパーティ製デバイス接続用) |
| 6 | ファックスポート |
- 注記：** イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。



コントロールパネル

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。

プリンタのコントロールパネルの左側にあるホーム ボタン、または、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホーム ボタンをタッチすると、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記**：ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。



1	ホーム ボタン	プリンタのホーム画面に戻ります。
2	更新ボタン	[更新] ボタンにタッチすると、すべての変更がクリアされ、デフォルトの設定に戻ります。
3	[サインイン] または [サインアウト] ボタン	保護された機能を利用するには、[サインイン] ボタンにタッチします。 保護された機能を利用するためにプリンタにサインインした場合、サインアウトするには、[サインアウト] ボタンにタッチします。サインアウトすると、オプションはすべてデフォルト設定に戻ります。
4	HP ロゴまたはホーム ボタン	ホーム画面以外の画面では、HP ロゴの代わりに、[ホーム] ボタン  が表示されます。[ホーム] ボタン  をタッチして、ホーム画面に戻ります。
5	停止ボタン	現在のジョブを停止するには、[停止] ボタンにタッチします。[ジョブステータス] 画面が開き、ジョブを停止または続行することができます。
6	スタートボタン	コピー ジョブを開始するには、スタート ボタンにタッチします。
7	プリンタのステータス	ステータス ラインには、プリンタの全体的なステータスに関する情報が表示されます。
8	言語の選択ボタン	コントロールパネルに表示する言語を選択するには、言語の選択ボタンにタッチします。
9	スリープボタン	プリンタをスリープモードに移行させるには、スリープボタンにタッチします。
10	ネットワーク ボタン	ネットワーク接続情報を確認するには、ネットワーク ボタンにタッチします。
11	ヘルプボタン	ヘルプボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
12	[部数] フィールド	[部数] フィールドには、設定されたコピー数が表示されます。
13	スクロールバー	使用できる機能リストをすべて確認するには、スクロールバーの上矢印または下矢印にタッチします。

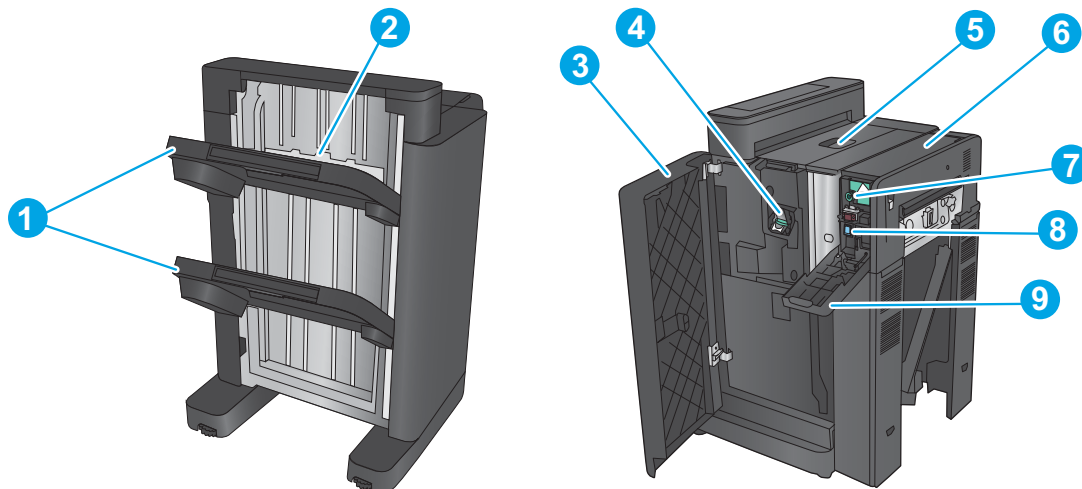
14	機能	プリンタの設定に応じて、この領域には次の機能のいずれかが表示されます。
		<ul style="list-style-type: none"> • クイック設定 • コピー • 電子メール • ファックス • USB に保存 • ネットワーク フォルダに保存 • デバイス メモリに保存 • USB から取得 • デバイス メモリから取得 • SharePoint® に保存 • ジョブ ステータス • サプライ品 • トレイ • 管理 • デバイス メンテナンス
15	キーボード	この製品は物理キーボードを搭載しています。キーは、製品のコントロールパネルでの仮想キーボードのマッピング方法と同じ方法で、使用する言語にマッピングされています。仮想キーボードに別のキーボードを選択した場合、仮想キーボードのキーのマップは新しい設定に合わせて変更されます。
16	イーザーアクセス USB ポート	USB フラッシュドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷やスキャンを行ったり、ファームウェアをアップグレードすることができます。 注記： 管理者がポートを有効にしておく必要があります。

仕上げ用アクセサリ

以下の仕上げ用アクセサリは、このプリンタ用のアクセサリとして使用できます。

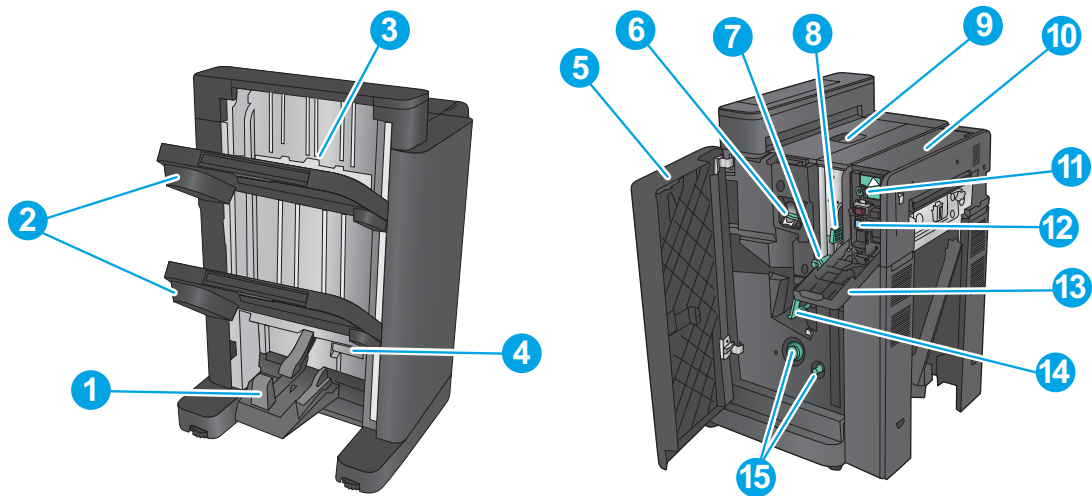
- [ステイブラ/スタッカおよびステイブラ/スタッカ \(ホールパンチ付き\)](#)
- [ブックレットメーカーおよびブックレットメーカー \(ホールパンチ付き\)](#)

ステイブラ/スタッカおよびステイブラ/スタッカ (ホールパンチ付き)



1	ステイブラ/スタッカ排紙ビン
2	ステイブラ/スタッカ排紙スロット
3	正面ドア
4	ステイブラ
5	上部左のドア
6	ホールパンチユニット (ホールパンチモデルのみ)
7	ホールパンチ位置調整ノブ (ホールパンチモデルのみ)
8	パンチくずのコレクタ (ホールパンチモデルのみ)
9	ホールパンチドア (ホールパンチモデルのみ)

ブックレットメーカーおよびブックレットメーカー (ホールパンチ付き)



1	ブックレット排紙ピン
2	ステイブラ/スタッカ排紙ピン
3	ステイブラ/スタッカ排紙スロット
4	下部のブックレットドア (紙詰まりの解消時に開く)
5	正面左のドア
6	ステイブラ1
7	下部給紙ガイド
8	上部給紙ガイド
9	上部左のドア
10	ホールパンチユニット (ホールパンチモデルのみ)
11	ホールパンチ位置調整ノブ (ホールパンチモデルのみ)
12	パンチくずのコレクタ (ホールパンチモデルのみ)
13	ホールパンチドア (ホールパンチモデルのみ)
14	紙詰まり解消用の用紙送りノブ
15	中綴じ用キャリッジ、ステイブラ2と3へのアクセス

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljflowMFPM880 にアクセスし、お使いの製品に関するHPの包括的なヘルプを参照してください。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. **【製品サポート 保守情報】** をクリックします。
4. 製品名 (HP Color LaserJet Enterprise flow MFP M880) を入力し、**【Search】** (検索) を選択します。

次のサポートを確認してください。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [トレイの用紙タイプとサイズの設定](#)
- [トレイ 1 への用紙のセット](#)
- [トレイ 2 へのセット](#)
- [3x500 枚トレイへの用紙のセット](#)
- [3,500 枚大容量トレイへの用紙のセット](#)
- [デフォルトのステイプルの位置の設定](#)
- [ホールパンチのデフォルトの位置の設定](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。


お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

トレイの用紙タイプとサイズの設定

以下の場合、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリントドライバまたはソフトウェアプログラムを介して印刷ジョブに特定のトレイまたは用紙タイプを指定したが、トレイが印刷ジョブの設定に合わせて設定されていないとき

 **注記：**任意のサイズ用紙サイズおよび任意のタイプ用紙タイプに設定したトレイ1から印刷する場合は、このメッセージは表示されません。この状況で、印刷ジョブでトレイが指定されていない場合、印刷ジョブの用紙タイプおよびサイズの設定がトレイ1にセットされている用紙と一致していても、トレイ1から印刷が実行されます。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。
2. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
3. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
4. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェアプログラムで、ソーストレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタに印刷ジョブを送信します。
トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
3. 指定されたタイプとサイズの用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。
4. **OK** ボタンをタッチして検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、**変更** ボタンをタッチして別のサイズまたはタイプを選択します。
5. 正しいタイプとサイズを選択して、**OK** ボタンをタッチします。

コントロールパネルを使用してトレイを設定する

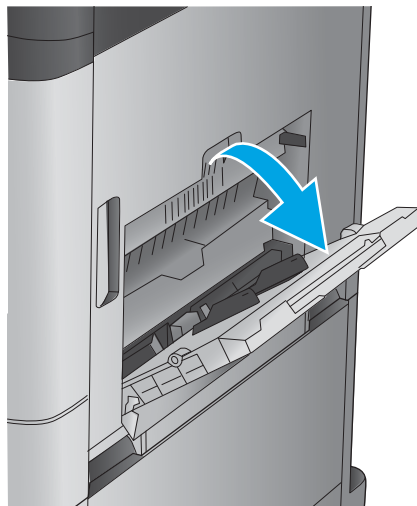
設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙タイプとサイズを設定することができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、**変更** ボタンをタッチします。
3. オプションのリストから用紙のタイプとサイズを選択します。
4. **OK** ボタンをタッチして選択内容を保存します。

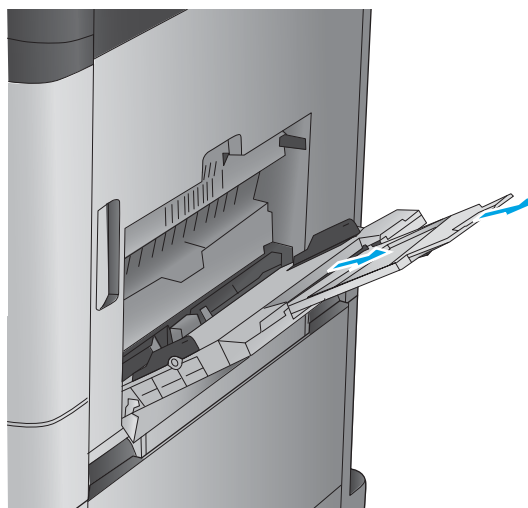
トレイ1への用紙のセット

⚠ **注意**：紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ1に用紙を追加したり、トレイ1から用紙を取り除いたりしないでください。

1. トレイ1を開きます。

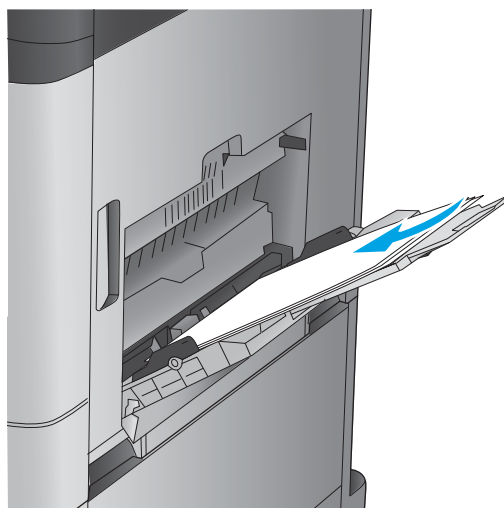


2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。

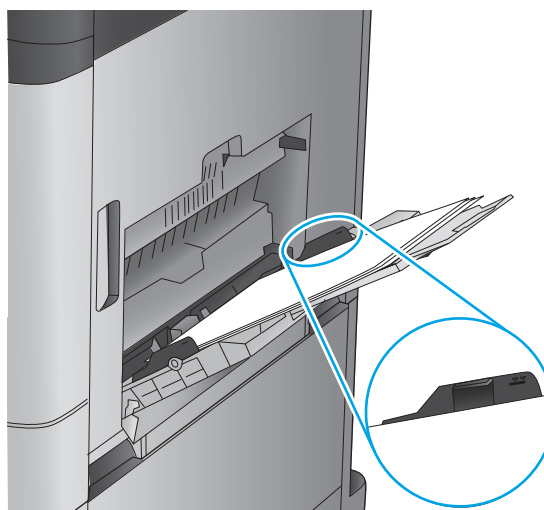


3. トレイに用紙をセットします。[19ページの表2-1「トレイ1の用紙の向き」](#)を参照してください。

ヒント：最高の印刷品質を実現するには、用紙の長辺からセットすることをお勧めします。



4. 用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。



5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

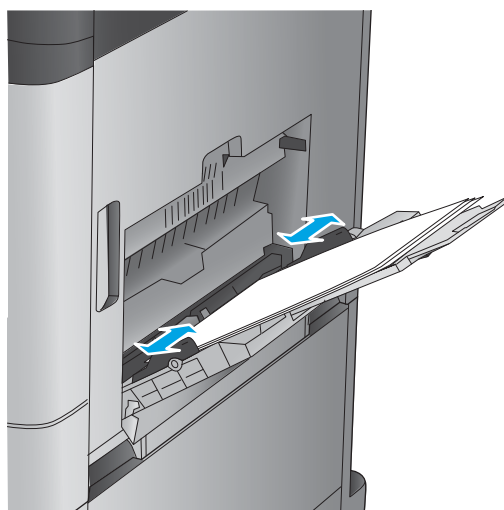


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
再プリント、レターヘッド、ラベル	縦	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
穴あき用紙	縦	片面印刷	下向き 用紙の上端をトレイの右側に向けてセット
印刷済みまたはレターヘッド	横	片面印刷:	下向き 用紙の上端を右側に向けてセット

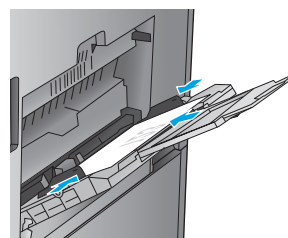
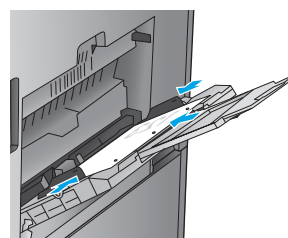
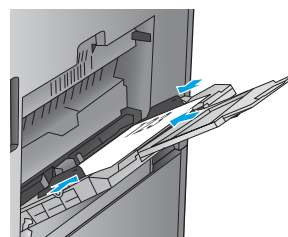
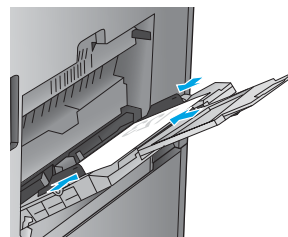
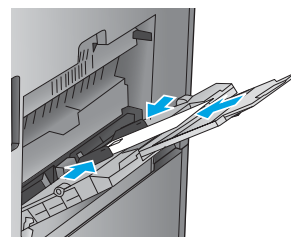
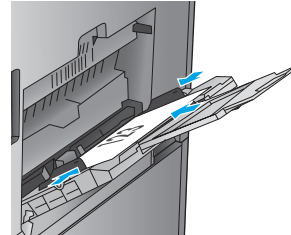


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

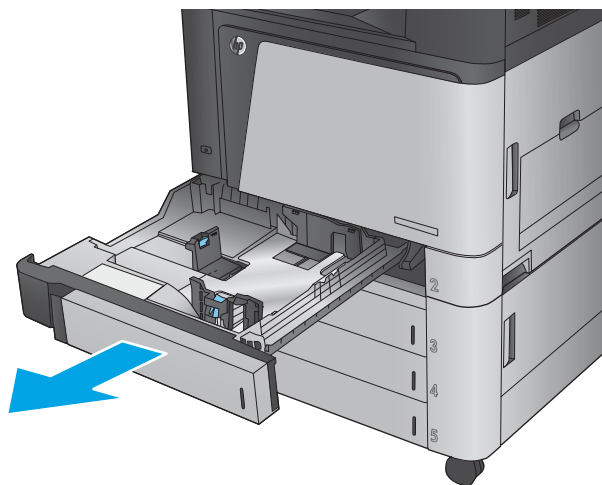
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
		自動両面印刷	上向き 用紙の上端を左側に向けてセット
封筒	封筒の短辺をプリンタに 向けてセット	片面印刷	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けて セット



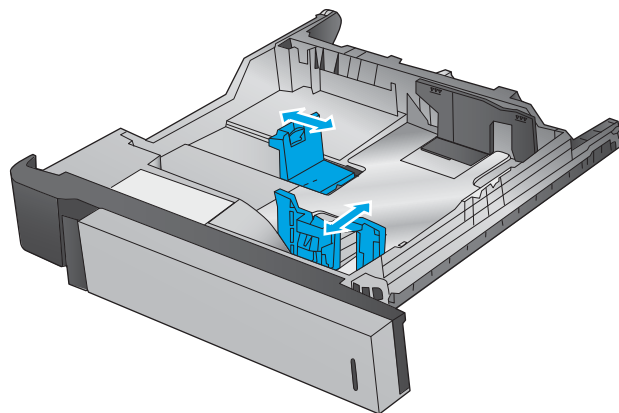
トレイ2へのセット

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。



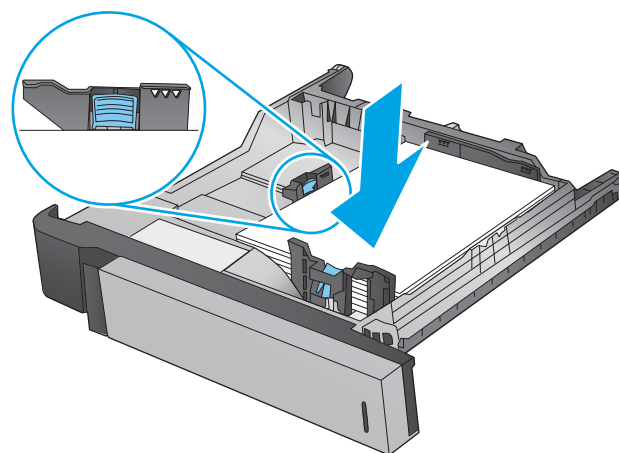
2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



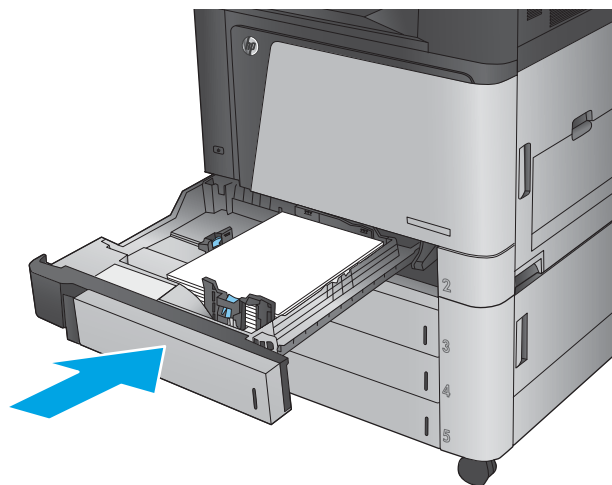
3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記：トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



4. トレイを閉めます。



5. コントロールパネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロールパネルの指示に従ってタイプやサイズを変更します。
6. カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。

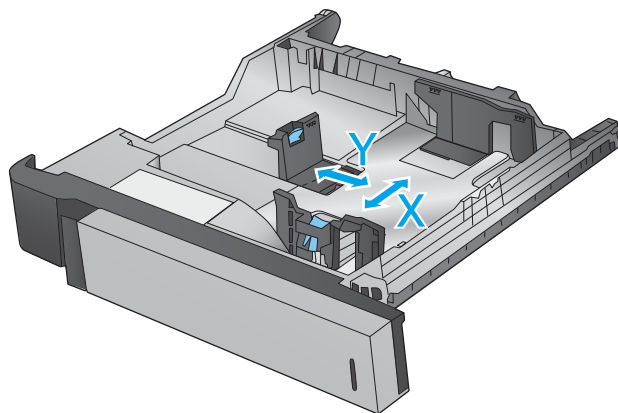


表 2-2 トレイ 2 の用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
	横	片面印刷	上向き 用紙の下端をトレイ右側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット

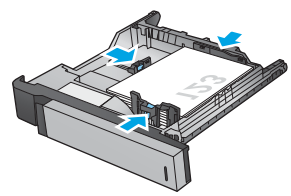
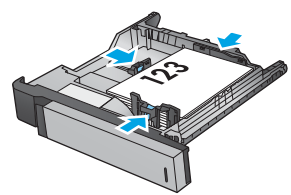
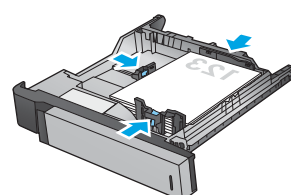
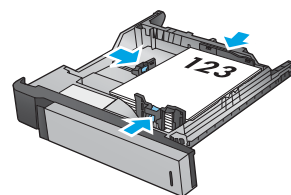
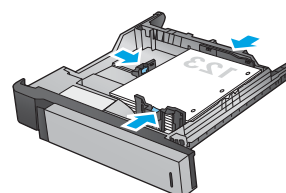
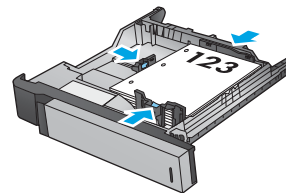


表 2-2 トレイ 2 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦	片面印刷:	穴をトレイ左側に向けてセット
		自動両面印刷	穴をトレイ右側に向けてセット

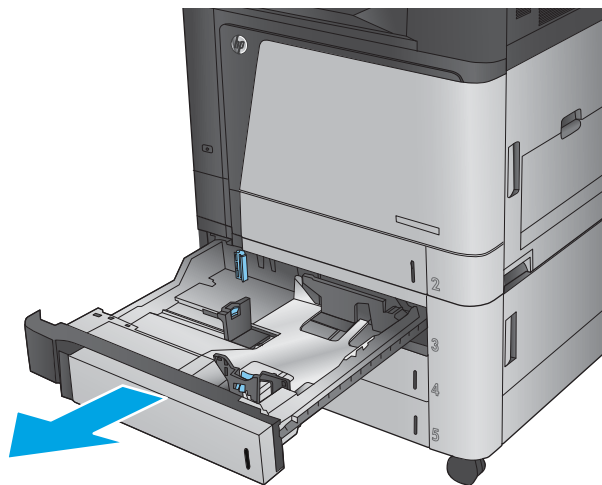


3x500 枚トレイへの用紙のセット

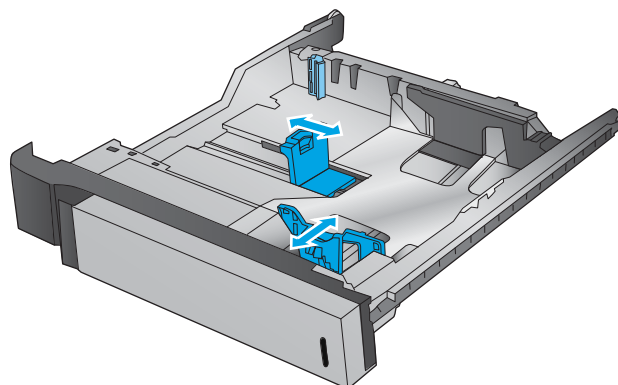
以下の情報を使用して、3x500 枚用紙フィーダのトレイに用紙をセットしてください。

1. トレイを引き出します。

注記：プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。

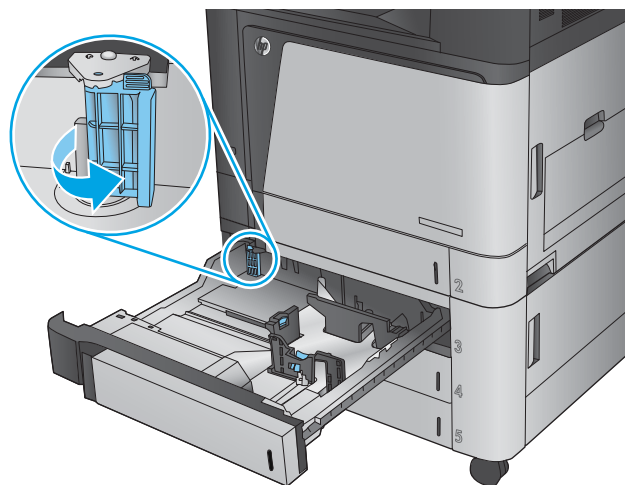


2. 縦方向用紙ガイドと横方向用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. 次の用紙サイズの場合は、トレイの左背面隅にある青色の用紙固定レバーをトレイのラベルに示されている適切な位置に合わせます。

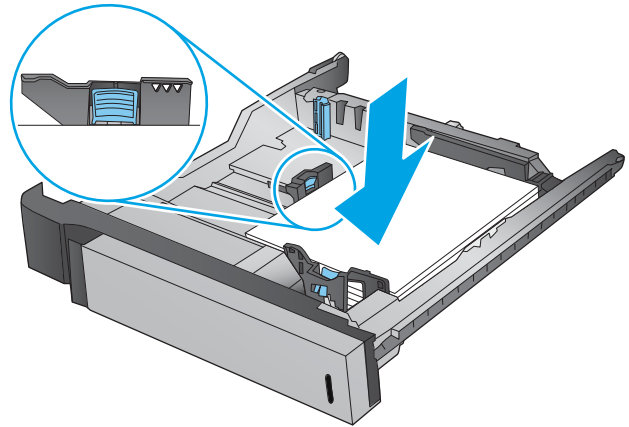
- 12 x 18
- RA3
- 11 x 17
- A3
- SRA3



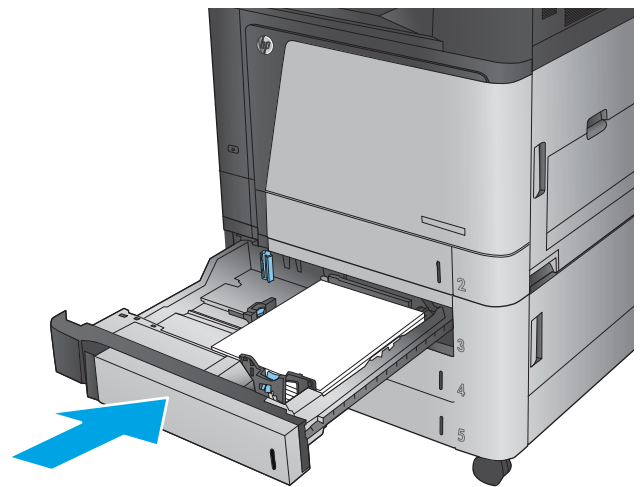
4. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。

注記： トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

注記： トレイを正しく調整しないと、印刷中にエラーメッセージが表示される場合や紙詰まりが発生する場合があります。



5. トレイを閉めます。



6. コントロールパネルに、トレイにセットされた用紙のタイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、コントロールパネルの指示に従ってタイプやサイズを変更します。
7. カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。

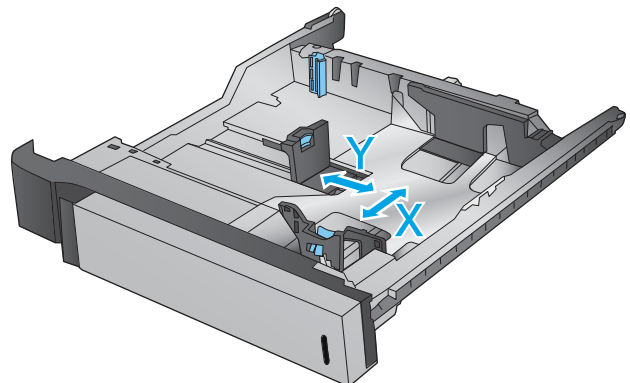


表 2-3 3x500 枚トレイの用紙の向き

用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
印刷済みまたはレターヘッド	縦	片面印刷	上向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ後ろ側に向けてセット
	横	片面印刷	上向き 用紙の下端をトレイ右側に向けてセット
		自動両面印刷	下向き 用紙の上端をトレイ右側に向けてセット

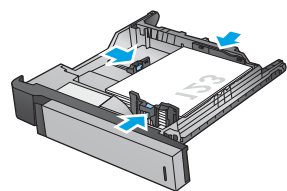
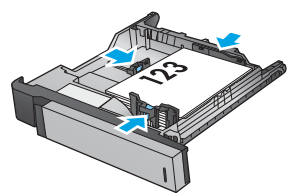
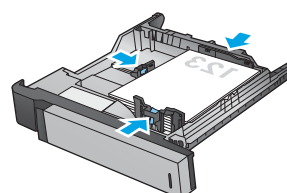
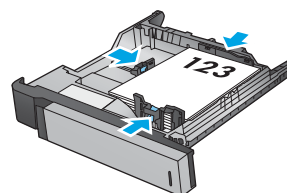
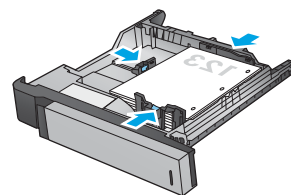
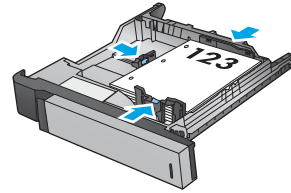


表 2-3 3x500 枚トレイの用紙の向き (続き)

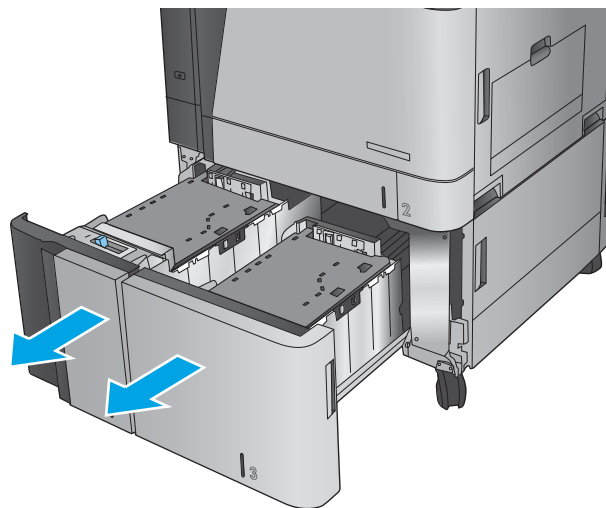
用紙タイプ	印刷の向き	両面印刷モード	用紙をセットする方法
穴あき用紙	縦	片面印刷:	穴をトレイ左側に向けてセット
		自動両面印刷	穴をトレイ右側に向けてセット



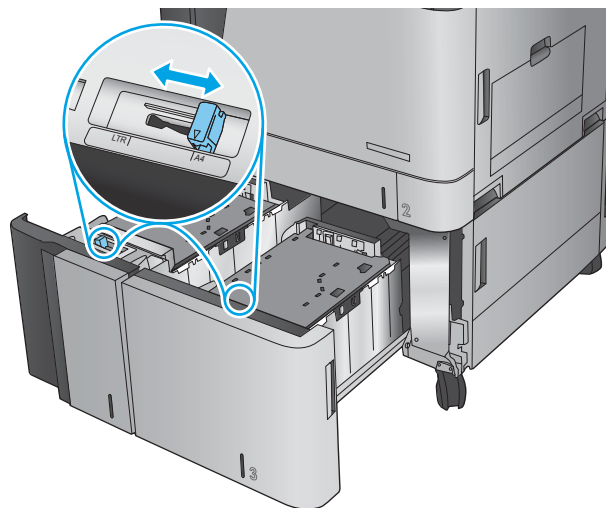
3,500 枚大容量トレイへの用紙のセット

3,500 枚大容量トレイは、A4 およびレター サイズの用紙だけに対応しています。

1. トレイの右側および左側を開きます。

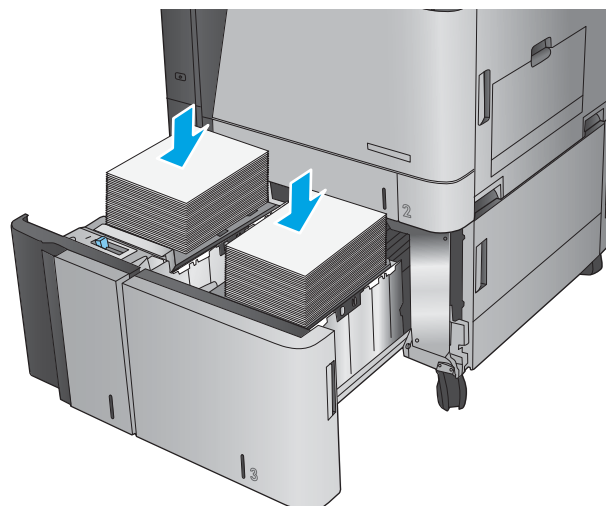


2. トレイの両側で、用紙サイズのレバーの位置を調整して、使用する用紙に合わせます。

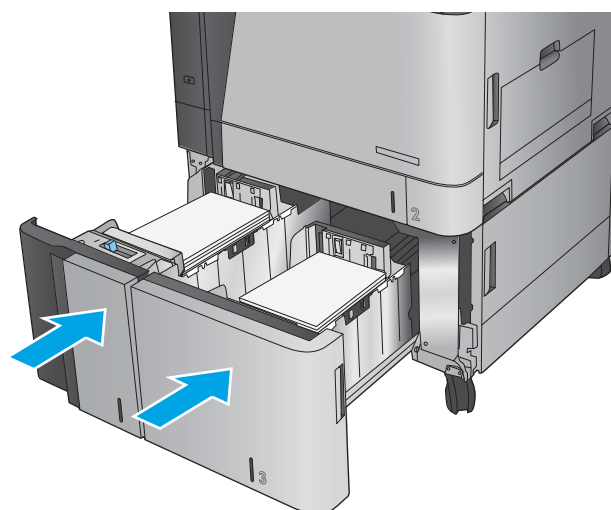


3. トレイの両側に用紙を束単位でまとめてセットします。右側には、用紙を1,500枚まで収納できます。左側には、用紙を2,000枚まで収納できます。

注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。




4. トレイの右側および左側を閉めます。



デフォルトのステイプルの位置の設定


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ステイプラスタッカノセッテイ**
 - **綴じ方**
3. オプションからステイプルの位置を選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - **なし**
 - **左上**
 - **右上**
 - **左に2箇所**
 - **右に2箇所**
 - **上に2箇所**
 - **上または左に2箇所**

 **注記**：縦向きの文書では、左側が綴じられます。横向きの文書では、右側が綴じられます。

ホールパンチのデフォルトの位置の設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ステイプラスタッカノセッテイ**
 - **ホールパンチの設定**
3. オプションからホールパンチの位置を選択し、**保存** ボタンをタッチします。次のオプションがあります。
 - **なし**
 - **左または上に2箇所**
 - **左に2箇所**
 - **右上**
 - **上に2箇所**
 - **下に2箇所**
 - **左に3箇所**
 - **右に3箇所**

- 上に3箇所
- 下に3箇所

 **注記**：縦向き of 文書では、左側に穴があきます。横向き of 文書では、上部に穴があきます。

3 部品、サプライ品、アクセサリ

- [部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [イメージングドラムの交換](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorlflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

部品、アクセサリ、およびサプライ品の注文

注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

予備部品およびサプライ品

このプリンタでは、次の部品が利用できます。

- セルフ交換が **必須** と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイトサポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が **オプション** と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP 827A トナーカートリッジ (黒)	交換用トナーカートリッジ	必須	CF300A
HP 827A トナーカートリッジ (シアン)	交換用トナーカートリッジ	必須	CF301A
HP 827A トナーカートリッジ (イエロー)	交換用トナーカートリッジ	必須	CF302A
HP 827A トナーカートリッジ (マゼンタ)	交換用トナーカートリッジ	必須	CF303A
HP 828A イメージングドラム (黒)	交換用イメージングドラム	必須	CF358A
HP 828A イメージングドラム (シアン)	交換用イメージングドラム	必須	CF359A
HP 828A イメージングドラム (イエロー)	交換用イメージングドラム	必須	CF364A
HP 828A イメージングドラム (マゼンタ)	交換用イメージングドラム	必須	CF365A
補充用ステイブルカートリッジキット	オプションのすべての仕上げ用アクセサリにあるステイブラ1の交換用ステイブルカートリッジ	必須	C8091A

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
2000-ステイプルカートリッジキット (2パック)	オプションのブックレットメーカーおよびブックレットメーカー (ホールパンチ付き) 仕上げ用アクセサリにあるステイブラ2および3のステイプルカートリッジの交換用セット	必須	CC383A
3x500 枚用紙フィーダ スタンド	3x500 枚用紙フィーダ スタンド	必須	C1N63A
1x3,500 枚大容量給紙トレイ	3,500 枚大容量給紙トレイ	必須	C1N64A
ブックレットメーカー/フィニッシャー	ブックレットメーカー (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	必須	A2W83A
ブックレットメーカー (2/3 ホールパンチ付き)	ブックレットメーカー (2/3 ホールパンチ付き) (北米および中南米で利用可能)	必須	A2W84A
ブックレットメーカー (2/4 ホールパンチ付き)	ブックレットメーカー (2/4 ホールパンチ付き) (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	必須	CZ999A
ステイブラ/スタッカ	ステイブラ/スタッカ	必須	A2W80A
ステイブラ/スタッカ (2/4 ホールパンチ付き)	ステイブラ/スタッカ (2/4 ホールパンチ付き) (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	必須	A2W82A
フューザキット 110V	メンテナンス用の 110V のフューザキット	必須	C1N54A
フューザキット 220V	メンテナンス用の 220V のフューザキット	必須	C1N58A
トランスファーキットおよびローラーキット	交換用トランスファーユニット、セカンダリトランスファーローラー、フィードローラー、およびピックアップローラー	必須	D7H14A
コントロールパネルアセンブリキット	交換用コントロールパネルアセンブリ	必須	CF367-67910
セカンダリトランスファーローラーキット	交換用セカンダリトランスファーローラー	必須	D7H14-67902
ITB サービスキット	交換用転写ベルトおよびセカンダリトランスファーローラー	必須	A2W77-67904
カセットトレイ2キット	トレイ2の交換用用紙トレイ	必須	A2W75-67906
トレイ2-X用ローラーキット	トレイ2の交換用ローラー、3x500 枚トレイ、および 3,500 枚大容量トレイ	必須	A2W77-67905

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
トレイ1用ローラーキット	トレイ1の交換用ローラー	オプション	A2W77-67906
フォーマッタアセンブリキット	交換用フォーマッタ	オプション	A2W75-67903
フォーマッタアセンブリキット(中国およびインド)	交換用フォーマッタ	オプション	A2W75-67902
文書フィーダ仕分けパッドスプリングキット	文書フィーダ仕分けパッドの交換用スプリング	オプション	5851-5855
バックサイドバックグラウンドセレクトキット	文書フィーダの交換用バックサイドバックグラウンドセレクト	必須	5851-5861
白い原稿押さえ-A3キット	スキャナの交換用白いプラスチック製の原稿押さえ	必須	5851-5864

アクセサリ

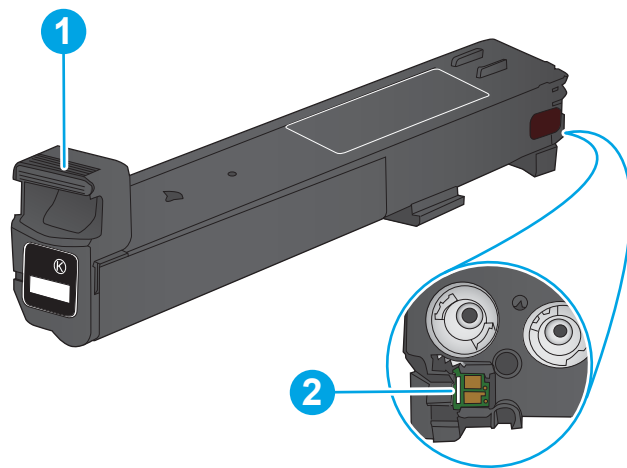
項目	説明	製品番号
HP LaserJet 3x500 枚用紙フィーダ スタンド	500 枚トレイが 3 個装備された給紙トレイ アクセサリ	C1N63A
HP LaserJet 1X3500 枚用紙フィーダ	3,500 枚大容量給紙トレイ アクセサリ (レターおよび A4 サイズの用紙に対応)	C1N64A
HP LaserJet ステイブラ/スタッカ	ステイブラ/スタッカ仕上げ用アクセサリ	A2W80A
HP LaserJet ステイブラ/スタッカ (2/4 ホールパンチ付き) (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	ステイブラ/スタッカ (ホールパンチ付き) 仕上げ用アクセサリ	A2W82A
HP LaserJet ブックレット メーカー/フィニッシャー (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	ブックレット メーカーの仕上げ用アクセサリ	A2W83A
HP LaserJet ブックレット メーカー/フィニッシャー (2/3 ホールパンチ付き) (北米および中南米で利用可能)	ブックレット メーカー (ホールパンチ付き) 仕上げ用アクセサリ	A2W84A
HP LaserJet ブックレット メーカー/フィニッシャー (2/4 ホールパンチ付き) (ヨーロッパ、中東、アフリカ、およびアジア太平洋の国/地域で利用可能)	ブックレット メーカー (ホールパンチ付き) 仕上げ用アクセサリ	CZ999A
HP Jetdirect ew2500 ワイヤレス プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバ	J8026A
HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory	モバイル デバイスからワイヤレスで直接印刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	J8029A

トナーカートリッジの交換

プリンタは4色を使用し、色ごとにトナーカートリッジがあります。この色には、黒(K)、シアン(C)、マゼンタ(M)、およびイエロー(Y)の4種類があります。また、プリンタにはトナーカートリッジとは別にイメージングドラムが4個あります。トナーカートリッジはイメージングドラムの上部に位置します。トナーカートリッジとイメージングドラムは正面ドア内部にあります。トナーカートリッジと関連するイメージングドラムはそれぞれ個別に交換します。

トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの残り寿命は異なる場合があります。この時点でトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

次の図は、トナーカートリッジコンポーネントを示しています。

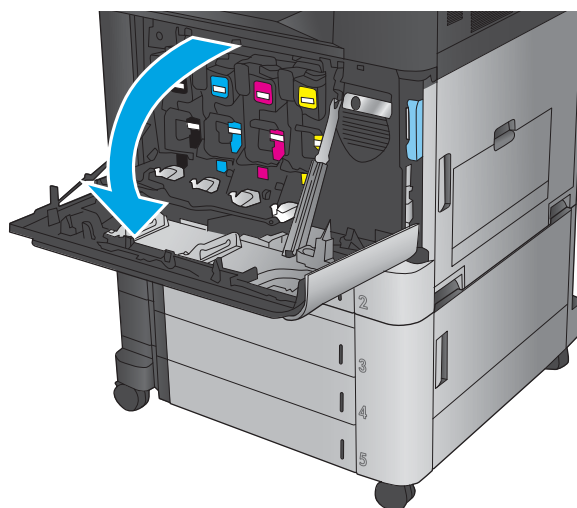


1	トナーカートリッジハンドル
2	メモリチップ

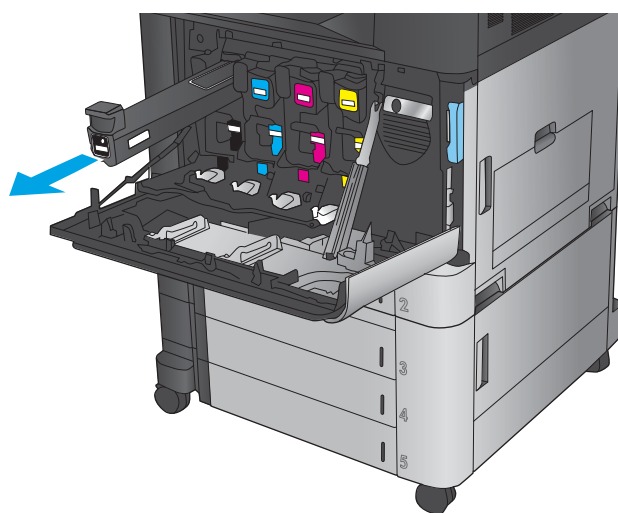
⚠ 注意： トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

📖 注記： 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

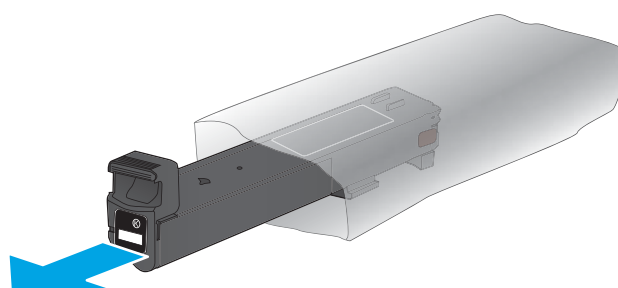
1. 正面のドアを開きます。



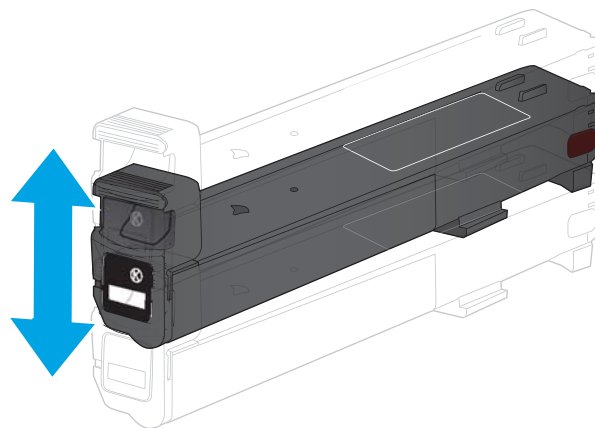
2. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



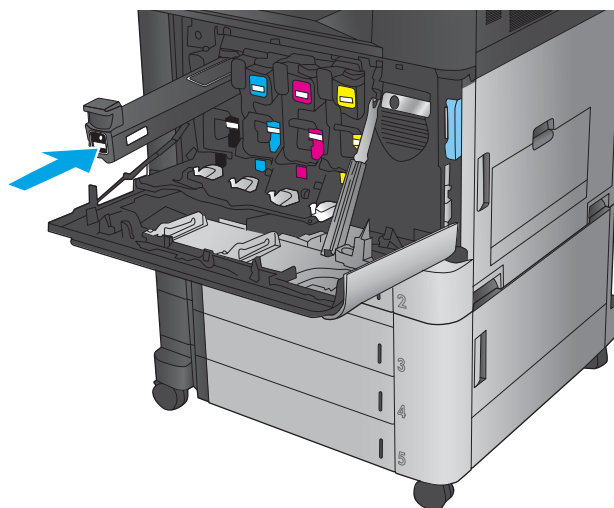
3. 保護用の袋から新しいトナーカートリッジを取り出します。



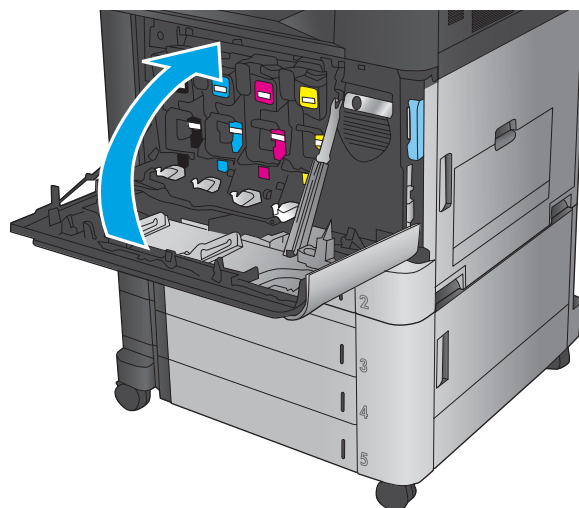
4. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回上下に振ります。



5. トナーカートリッジをスロットに合わせて本体に挿入します。



6. 正面ドアを閉じます。

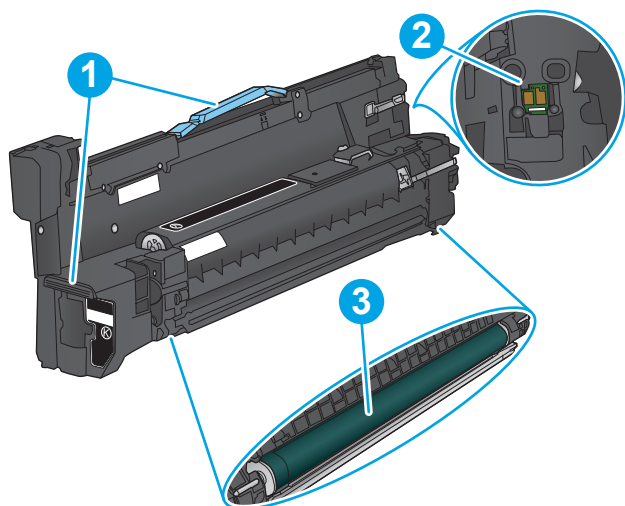


イメージングドラムの交換

プリンタは4色を使用し、色ごとにイメージングドラムがあります。この色には、黒(K)、シアン(C)、マゼンタ(M)、およびイエロー(Y)の4種類があります。また、プリンタにはイメージングドラムとは別にトナーカートリッジが4個あります。トナーカートリッジはイメージングドラムの上部に位置します。トナーカートリッジとイメージングドラムは正面ドア内部にあります。トナーカートリッジと関連するイメージングドラムはそれぞれ個別に交換します。

イメージングドラムの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のイメージングドラムの残り寿命は異なる場合があります。この時点でイメージングドラムを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用イメージングドラムの取り付けをご確認ください。

次の図は、イメージングドラムコンポーネントを示しています。



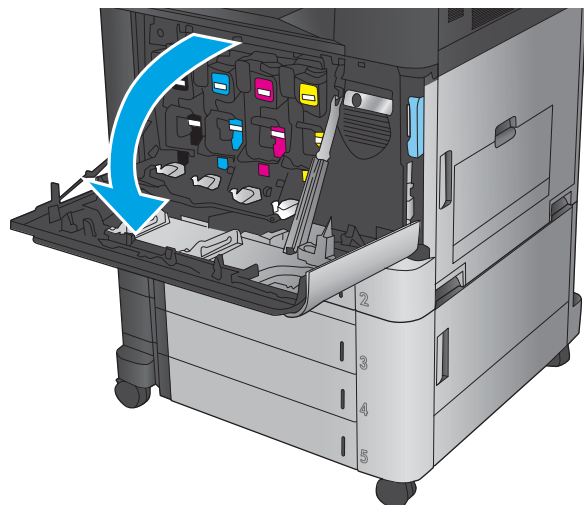
1	イメージングドラムハンドル
2	メモリチップ
3	感光ドラム

注意: 感光ドラムには触れないでください。ドラムに付いた指紋が印刷の問題の原因になる場合があります。

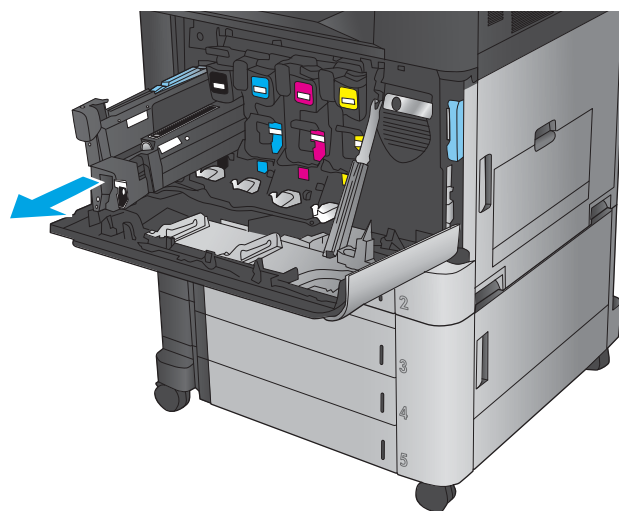
注意: トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

注記: 使用済みイメージングドラムのリサイクルについては、イメージングドラムの箱に記載されています。

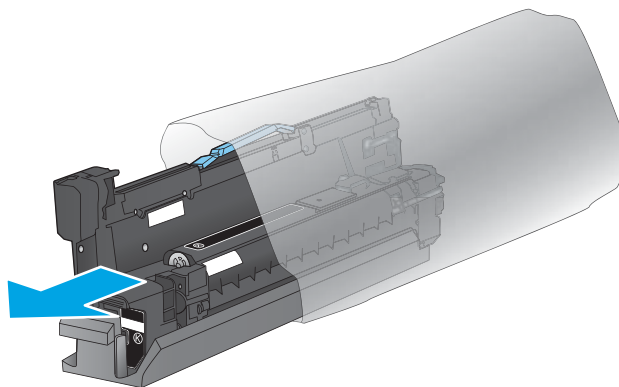
1. 正面のドアを開きます。



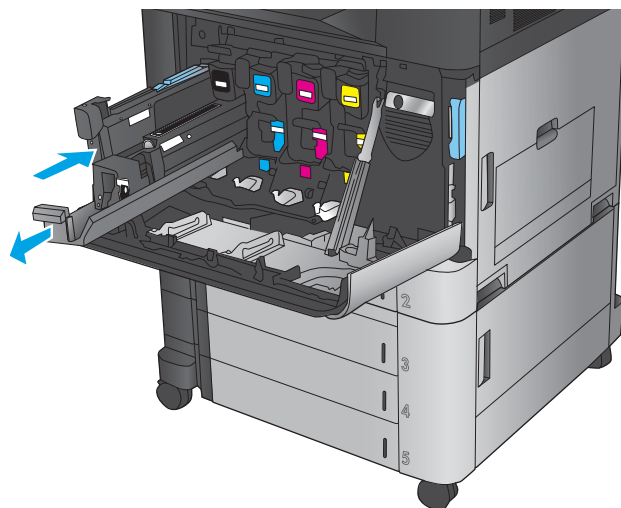
2. 使用済みイメージングドラムに付いているハンドルをつかみ、引き出します。イメージングドラムの上部に付いている青色のハンドルをつかんで安全に取り出します。



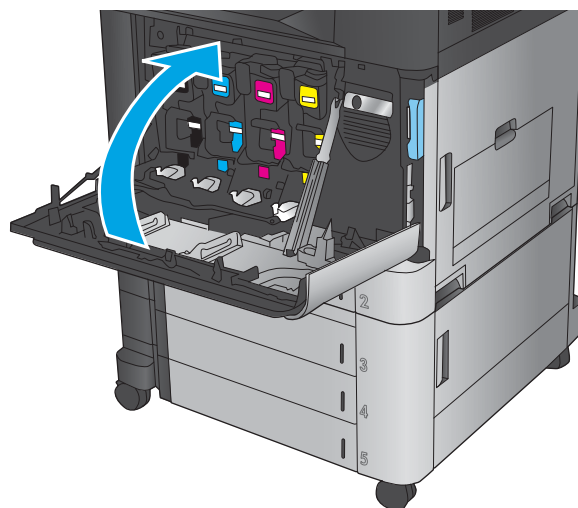
3. 保護用の袋から新しいイメージングドラムを取り出します。



4. イメージングドラムをスロットに合わせてプリンタ本体に挿入します。イメージングドラムを挿入するにつれて、ドラムの底の保護カバーが自動的にスライドして外れます。このカバーは使用済みイメージングドラムと共にリサイクルします。



5. 正面ドアを閉じます。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(Mac OS X\)](#)
- [プリンタへの印刷ジョブの保存](#)
- [モバイル印刷](#)
- [USB ポートからの印刷](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorlflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

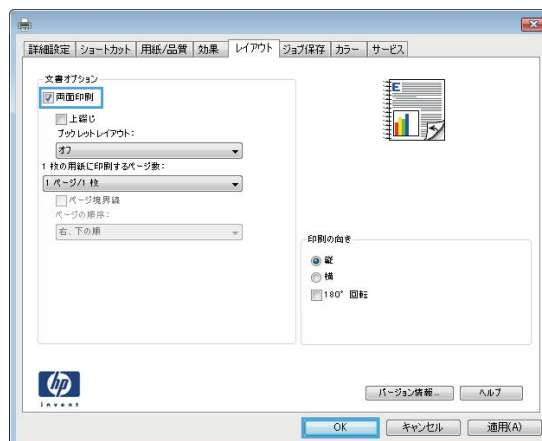
印刷タスク (Windows)

印刷方法 (Windows)

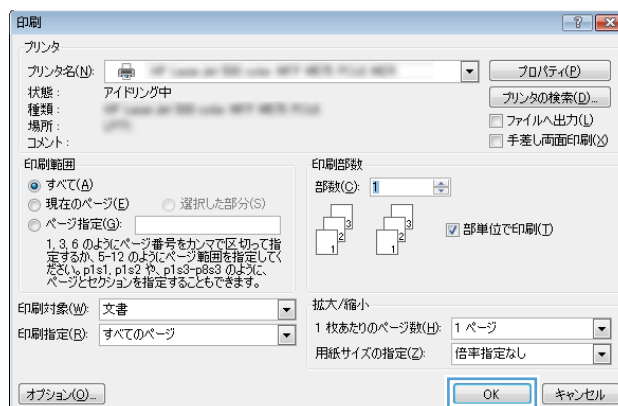
次の手順では、Windows での基本的な印刷処理について説明します。

1. ソフトウェアプログラムから、**【印刷】** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**【プロパティ】** または **【ユーザー設定】** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。
3. プリントドライバのタブをクリックまたはタップし、使用可能なオプションを設定します。
4. **【OK】** ボタンをクリックまたはタップし、**【印刷】** ダイアログボックスに戻ります。印刷する部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**【OK】** ボタンをクリックまたはタップします。

4. **【両面印刷】** チェック ボックスをオンにします。**【OK】** ボタンをクリックして、**【文書のプロパティ】** ダイアログ ボックスを閉じます。




5. **【印刷】** ダイアログ ボックスで、**【OK】** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

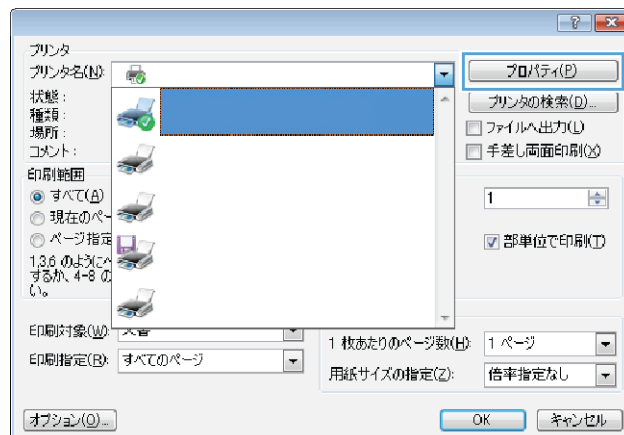


5. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を上向きにしてトレイ1にセットします。
6. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネルボタンをタッチして操作を続けます。

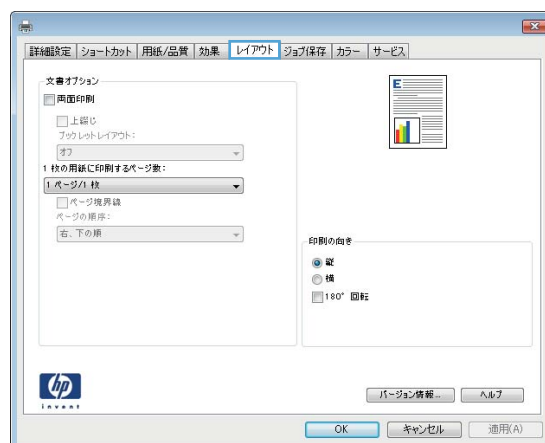
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

 **注記:** ご利用のプリントドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

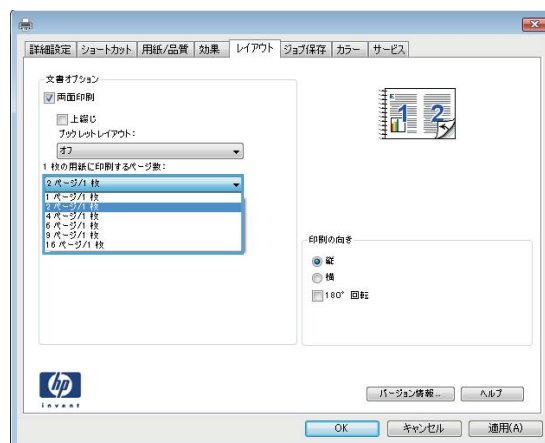
1. ソフトウェアプログラムから、**【印刷】**オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**【プロパティ】**または**【ユーザー設定】**(名前はソフトウェアプログラムによって異なります)を選択します。




3. **【レイアウト】**タブをクリックします。



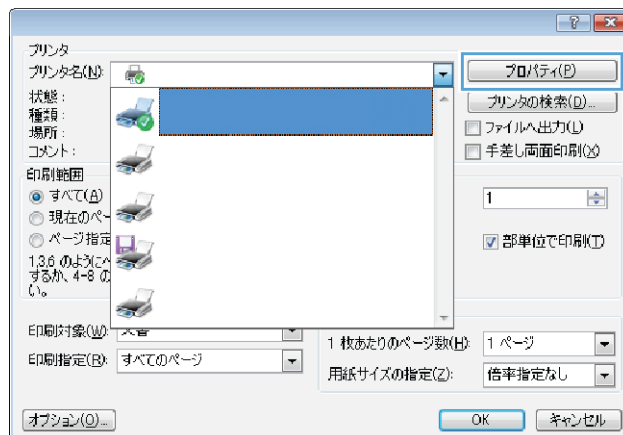
4. **【1枚の用紙に印刷するページ数】**ドロップダウンリストから、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。



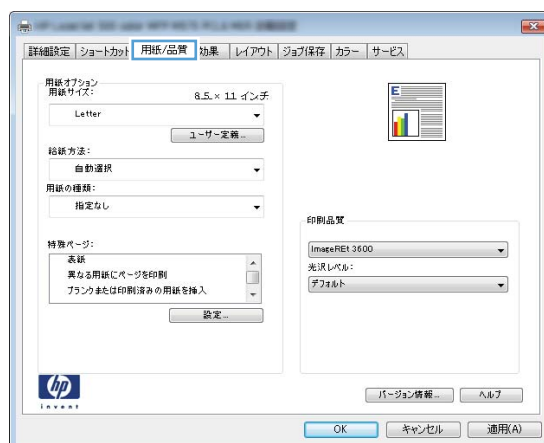
用紙タイプの選択 (Windows)

 **注記:** ご利用のプリントドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

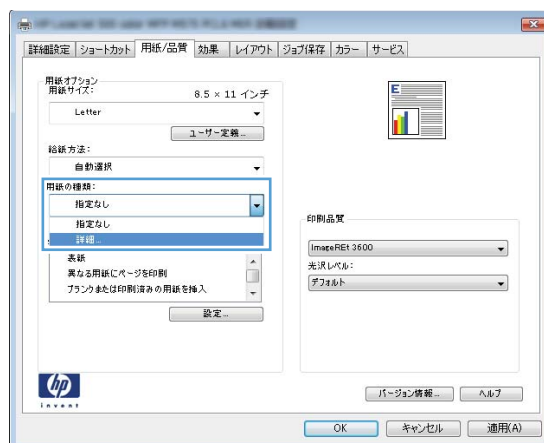
1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェアプログラムによって異なります) を選択します。



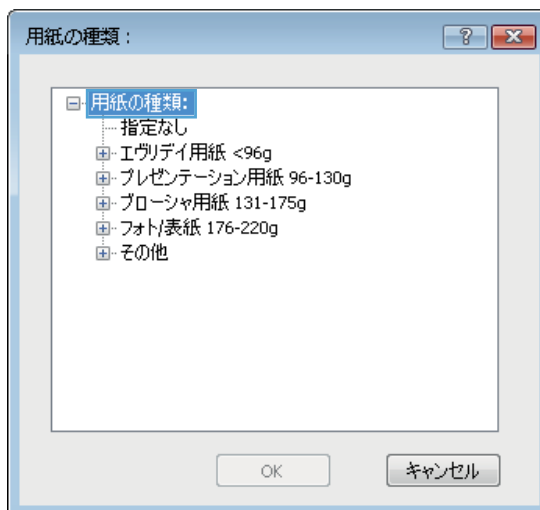
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。



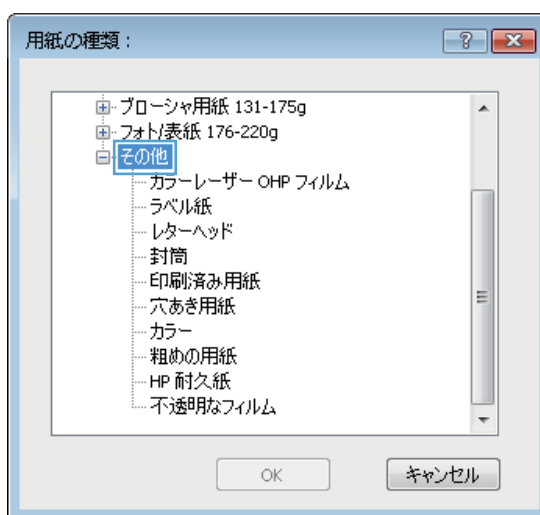
4. **[用紙の種類]** ドロップダウンリストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。



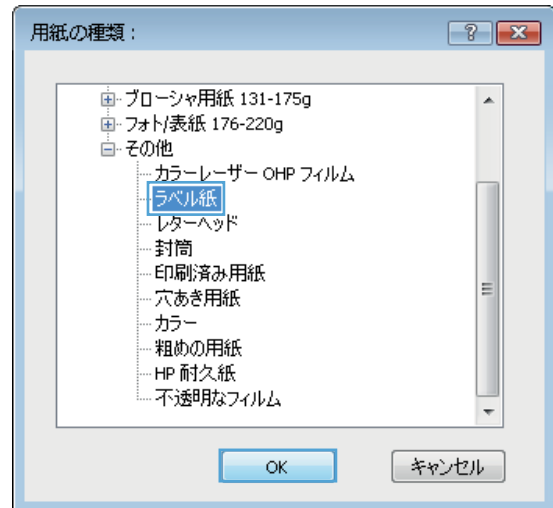
5. 【用紙の種類:】オプションのリストを展開します。



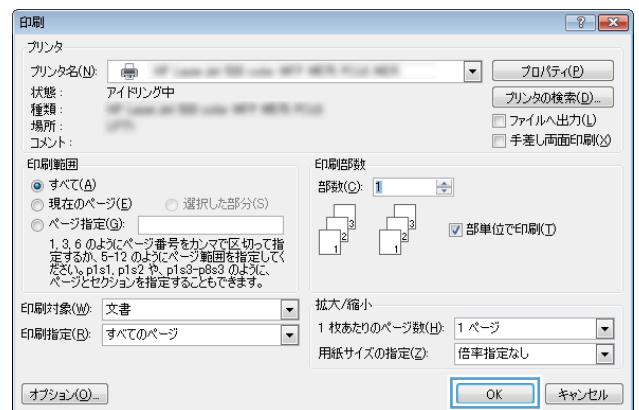
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。



7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。



8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。




印刷タスク (Mac OS X)

印刷方法 (Mac OS X)

次の手順では、Mac OS X の基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または**【詳細表示】**をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調整します。
4. **【印刷】**ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記**：この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または**【詳細表示】**をクリックし、次に**【レイアウト】**メニューをクリックします。
4. **【両面印刷】**ドロップダウンリストから**【縦じ込み】**オプションを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (Mac OS X)

 **注記**：この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、本製品を選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または**【詳細表示】**をクリックし、次に**【手動両面印刷】**メニューをクリックします。
4. **【手動両面印刷】**ボックスをクリックし、**【縦じ込み】**オプションを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。
6. プリンタを確認し、トレイ1に入っている用紙をすべて取り出します。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (Mac OS X の場合)

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または**【詳細表示】**をクリックし、次に**【レイアウト】**メニューをクリックします。
4. **【用紙あたりのページ数】**ドロップダウンリストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **【レイアウト方向】**領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **【境界線】**メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. **【印刷】**ボタンをクリックします。


用紙タイプの選択 (Mac OS X)

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、このプリンタを選択します。
3. ドロップダウンリストメニューを開くか、または**【詳細表示】**をクリックし、次に**【仕上げ】**メニューをクリックします。
4. **【メディアタイプ】**ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。

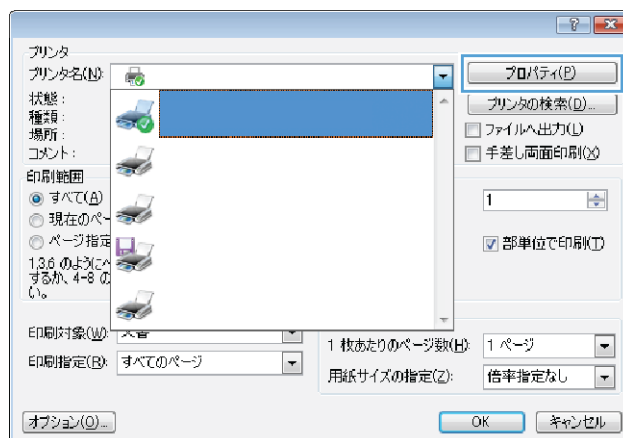
プリンタへの印刷ジョブの保存

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

 **注記:** ご利用のプリントドライバで実際に表示される内容は下図とは異なる場合がありますが、手順は同じです。

1. ソフトウェアプログラムから、**【印刷】**オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**【プロパティ】**または**【ユーザー設定】**(名前はソフトウェアプログラムによって異なります)を選択します。

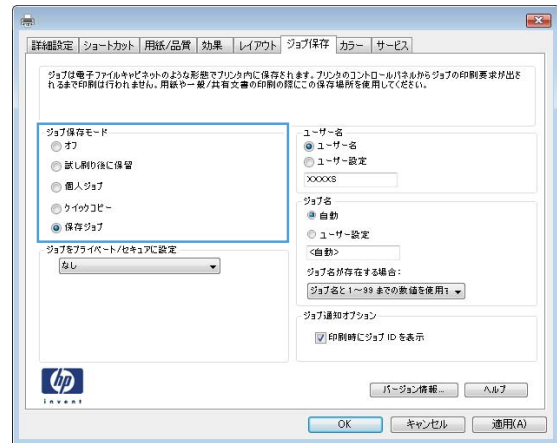


3. **【ジョブ保存】**タブをクリックします。



4. [ジョブ保存モード] オプションを選択します。

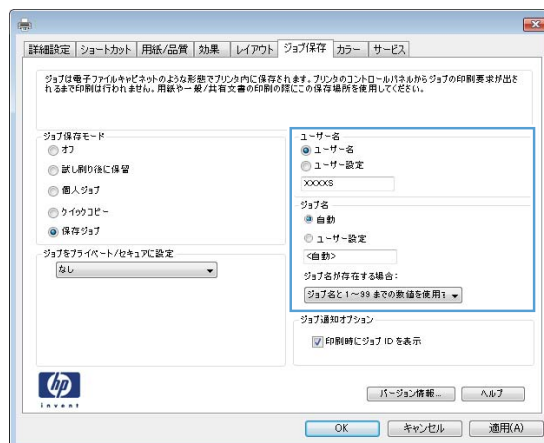
- **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
- **[個人ジョブ]**：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。
- **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
- **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。



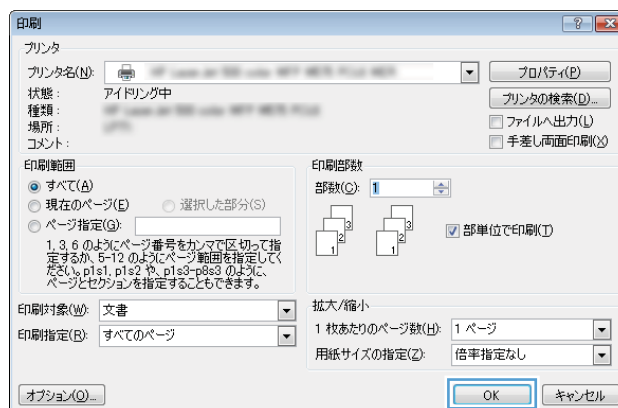
5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**【ユーザー設定】** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **【ジョブ名と1～99までの数値を使用する】**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **【既存のファイルを置換】**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。



6. **【OK】** ボタンをクリックして、**【文書のプロパティ】** ダイアログボックスを閉じます。**【印刷】** ダイアログボックスで、**【OK】** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。



保存ジョブの作成 (Mac OS X の場合)


プリンタにジョブを保存すると、いつでも印刷できます。

1. **【ファイル】** メニューをクリックし、**【印刷】** オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに**【部数とページ】** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**【ジョブ保存】** メニューをクリックします。
4. **【モード】** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **【試し刷り後に保留】**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **【個人ジョブ】**：保存ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルに必要な PIN を入力する必要があります。
 - **【クイックコピー】**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **【保存ジョブ】**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルに必要な PIN を入力する必要があります。

5. カスタム ユーザー名またはジョブ名を使用するには、**【ユーザー設定】** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。
別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。
 - **【ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する】**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **【既存のファイルを置換】**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順 3 で **【保存ジョブ】** または **【個人ジョブ】** オプションを選択した場合、PIN でジョブを保護できます。**【印刷用の PIN を使用】** フィールドに 4 桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、この PIN 番号の入力を求められます。
7. **【印刷】** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PIN またはパスワードを入力する必要があります。
4. 部数を調整し、スタートボタン  をタッチしてジョブを印刷します。

保存したジョブの削除

保存するジョブをプリンタのメモリに送信する際に、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在している場合、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロールパネルの **全般的な設定** メニューから変更できます。

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
3. ジョブの名前を選択し、**削除** ボタンをタッチします。
4. ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PIN またはパスワードを入力して、**削除** ボタンをタッチします。

モバイル印刷

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタへのワイヤレス印刷を可能にする複数のモバイルおよび ePrint ソリューションを提供します。最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting にアクセスしてください (英語版のみ)。

HP ワイヤレスダイレクト印刷

HP は、HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory (製品番号 : J8029-90901) が搭載されたプリンタなど、特定の HP LaserJet プリンタ (プリンタのドキュメントを確認してください) に HP ワイヤレスダイレクト印刷および NFC (近距離無線通信) 印刷を提供しています。HP Jetdirect 2800w NFC & Wireless Direct Accessory についての詳細は、www.hp.com/go/jd2800wSupport を参照してください。

HP ワイヤレスダイレクト印刷を使用すると、ネットワークまたはインターネットに接続する必要なく、ワイヤレスモバイルデバイスから HP ワイヤレスダイレクト対応のプリンタに直接印刷できます。


HP ワイヤレスダイレクトを使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint または HP ePrint アプリを使用する iPhone、iPad、iPod touch
- HP ePrint アプリまたは Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス
- HP ePrint Home & Biz アプリを使用する Symbian モバイル デバイス
- HP ePrint ソフトウェアを使用する PC および Mac デバイス

HP ワイヤレスダイレクト印刷についての詳細は、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスし、左のナビゲーションバーにある **[HP wireless direct]** (HP ワイヤレスダイレクト) をクリックしてください。

HP ePrint (電子メール使用)


HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。

 **注記 :** この機能を使用するには、ファームウェアの更新が必要な場合があります。


HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、HP に接続してプリンタを登録する必要があります。


以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

2. **[HP Web サービス]** タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記：** Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。

4. www.hpconnected.com にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

HP ePrint ソフトウェア

HP ePrint ソフトウェアを使用して、Windows または Mac デスクトップ コンピュータやノートパソコンから HP ePrint 対応のプリンタに簡単に印刷することができます。このソフトウェアにより、お使いの HP 接続アカウントに登録されている HP ePrint 対応プリンタを簡単に見つかります。印刷先の HP プリンタはオフィス内または世界各地に配置できます。


- **Windows：** ソフトウェアのインストール後に、お使いのアプリケーションから **[印刷]** オプションを選択して、設置されているプリンタのリストから **[HP ePrint]** を選択します。印刷オプションを設定するには、**[プロパティ]** をクリックします。
- **Mac：** ソフトウェアをインストールした後、**[ファイル]**、**[プリント]** の順に選択し、**[PDF]** (ドライバ画面の左下にあります) の横にある矢印を選択します。**[HP ePrint]** を選択します。


Windows の場合、HP ePrint ソフトウェアは UPD PostScript® に対応するプリンタに対して、ネットワーク (LAN または WAN) 上のローカル ネットワーク プリンタへの TCP/IP 印刷をサポートします。

Windows および Mac はいずれも、ePCL に対応する LAN または WAN ネットワーク接続のプリンタへの IPP 印刷をサポートします。

また、Windows および Mac はいずれも、パブリック プリント施設への PDF 文書の印刷、およびクラウドでの HP ePrint (電子メール使用) による印刷もサポートします。

ドライバと詳細については、www.hp.com/go/eprintsoftware にアクセスしてください。

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは、Mac の PDF ワークフロー ユーティリティであり、厳密にいうとプリントドライバではありません。

 **注記：** HP ePrint ソフトウェアは USB 印刷をサポートしません。

AirPrint

Apple の AirPrint を使用した直接印刷は、iOS 4.2 以降でサポートされています。次のアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP 製品の詳細については、www.hp.com/go/airprint を参照してください。

 **注記** : AirPrint では USB 接続がサポートされません。

USB ポートからの印刷

このプリンタは easy-access USB を使用した印刷の機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにはばやくファイルを印刷できます。プリンタの正面にある USB ポートには、標準の USB ストレージアクセサリを接続できます。印刷できるファイルの種類は以下のとおりです。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht


USB ポートを有効化して印刷

この機能を使用するには、USB ポートを有効にする必要があります。次の手順に従って、プリンタのコントロールパネルメニューでポートを有効にしてください。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **[USB から取得] の有効化**
3. **有効** オプションを選択し、**保存** ボタンをタッチします。


USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイージーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記：** USB ポートからカバーを取り外す必要があることがあります。カバーは、まっすぐに抜いて取り外します。

2. プリンタで USB フラッシュ ドライブが検出されます。**OK** ボタンをタッチしてドライブにアクセスします。または、表示された場合は、使用できるアプリケーションのリストから **USB から取得** オプションを選択します。**USB から取得** 画面が開きます。
3. 印刷する文書の名前を選択します。

 **注記：** 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてから、キーパッドを使用して部数を選択します。
5. **スタート** ボタン  をタッチして、文書を印刷します。

5 コピー

- [コピーする](#)
- [両面コピーする](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorlflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

コピーする

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。



3. 部数を調整するには、**部数** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



4. 部数を入力し、OK ボタンをタッチします。




5. スタートボタン  をタッチします。




両面コピーする

自動両面コピー


1. 原稿を文書フィーダに上向きに、ページの上部をプリンタに向けてセットします。文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. **スタート** ボタン  をタッチします。


手差しでの両面コピー

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキヤナのガラスにセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
3. **面** ボタンをタッチします。
4. 片面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**片面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から両面にコピーする場合は、**両面の文書を両面コピー** ボタンをタッチします。
両面印刷の原稿から片面にコピーする場合は、**両面の文書を片面コピー** ボタンをタッチします。
5. **OK** ボタンをタッチします。
6. **スタート** ボタン  をタッチします。
7. 次の原稿をセットするよう指示されます。原稿をスキヤナのガラス面に置いて、**スキャン** ボタンをタッチします。
8. プリンタには、一時的にスキャンしたイメージが保存されます。**終了** ボタンをタッチして、コピーの印刷を終了します。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして**最適化** 領域のスライダを調整します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

6 スキャン/送信

- [スキャン/送信機能を設定する](#)
- [クイック設定の作成](#)
- [スキャンした文書をネットワークフォルダに保存する](#)
- [スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信](#)
- [アドレス帳を使って電子メールを送信する](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


スキャン/送信機能を設定する

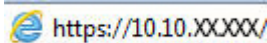
このプリンタには、次のスキャンおよび送信の機能が用意されています。

- スキャンしたファイルをネットワーク上のフォルダに保存します。
- スキャンしたファイルをプリンタのメモリに保存します。
- スキャンしたファイルを USB フラッシュドライブに保存します。
- 文書をスキャンして1つ以上の電子メールアドレスに送信します。
- 文書をスキャンして1つ以上の Microsoft® SharePoint® サイトに保存します。この機能は、HP FutureSmart スキャナおよび HP Flow MFP でのみ使用できます。


一部のスキャンおよび送信機能は、HP 内蔵 Web サーバを使用して有効にするまで、プリンタのコントロールパネルで利用できません。

 **注記:** HP 内蔵 Web サーバの使用方法の詳細については、HP 内蔵 Web サーバの各ページの右上隅にある **[ヘルプ]** リンクをクリックしてください。


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 `https://10.10.XX.XXX/`

2. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
3. ソフトウェアのインストール時に **電子メール** 機能を設定しなかった場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用して、この機能を有効にすることができます。
 - a. **[電子メールセットアップ]** リンクをクリックします。
 - b. **[電子メールへの送信の有効化]** チェックボックスをオンにして、この機能を有効にします。
 - c. 使用する送信メールサーバを選択するか、**[追加]** ボタンをクリックしてリストに別のサーバを追加します。画面の指示に従います。

 **注記:** メールサーバの名前がわからない場合は、通常、電子メールプログラムを開き、送信メール設定を表示して確認できます。

- d. **[アドレスメッセージ]** 領域で、デフォルトの差出人アドレスを設定します。他の設定はオプションです。
 - e. ページの一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。
4. **[ネットワークフォルダに保存]** の **セットアップ** 機能を有効化します。

 **ヒント:** セットアップ中に宛先パスを使用できるように、この機能をセットアップする前にネットワークフォルダをセットアップします。

- a. **[ネットワークフォルダに保存のセットアップ]**リンクをクリックします。
 - b. **[ネットワークフォルダへの保存を有効化]**チェックボックスをオンにして、この機能を有効にします。
 - c. カスタマイズするオプションの設定を行います。
 - d. ページの一番下にある**[適用]**ボタンをクリックします。
5. **USB に保存**機能を有効化します。
- a. **[USB に保存のセットアップ]**リンクをクリックします。
 - b. **[USB への保存の有効化]**チェックボックスを選択します。
 - c. ページの一番下にある**[適用]**ボタンをクリックします。
6. **SharePoint® に保存**機能を有効化します。
- a. **[SharePoint® に保存]**リンクをクリックします。
 - b. **[SharePoint® に保存]**チェックボックスをオンにして、この機能を有効にします。
 - c. **[クイック設定]**領域で、**[追加]**をクリックします。
 - d. **[クイック設定ウィザード]**ダイアログに従って、クイック設定を作成します。**[終了]**をクリックします。
 - e. **[SharePoint® に保存]**ダイアログで、**[適用]**をクリックします。


スキャンおよび送信設定の詳細については、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に**[製品サポート 保守情報]**をクリックします。製品名を入力し、**[検索]**を選択します。

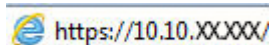
クイック設定の作成

クイック設定機能を使用して、設定済みのジョブオプションに簡単にアクセスすることができます。プリンタの管理者は、HP 内蔵 Web サーバを使用してクイック設定を作成できます。これは、コントロールパネルのホーム画面にある[クイック設定]メニューから使用できます。クイック設定は、次のスキャン/送信機能で使用できます。

- 電子メール
- ネットワーク フォルダに保存
- USB に保存
- SharePoint® に保存

次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

2. **[一般]** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーション ウィンドウで、**[クイック設定セットアップ]** リンクをクリックします。
4. **[クイック設定]** ダイアログで、**[追加]** をクリックします。
5. **[アプリケーションの選択]** ダイアログで、クイック設定を作成するアプリケーションを選択します。**[次へ]** をクリックします。
6. **[クイック設定用のボタンの場所とコントロールパネルでのユーザー操作のオプションを設定します]** ダイアログで、次の情報を入力します。
 - **[クイック設定 タイトル]**: プリンタのコントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンにこのタイトルが表示されます。
 - **[クイック設定の説明]**: コントロールパネルで、新しいクイック設定のボタンのタイトルの横にこの短い説明が表示されます。
 - **[ボタンの場所]**: 新しいクイック設定のボタンをホーム画面に直接表示するか、またはコントロールパネルのクイック設定 アプリケーション内に表示するかを選択します。
 - **[クイック設定開始オプション]**: 以下のオプションのいずれかを選択します。
 - **[ユーザーは、アプリケーションに入って [スタート] を押します。]**: プリンタでクイック設定のスキャン アプリケーションが開くので、**スタート** ボタンを押してジョブを開始する前に設定の確認や変更を行えます。
 - **[選択後、直ちに開始します。]**: [クイック設定] ボタンをタッチすると、直ちにジョブが開始されます。

【次へ】をクリックします。

7. 次に表示されるいくつかのダイアログは、手順 5 で選択したアプリケーションによって異なります。
 - **【電子メール】**を選択した場合に表示されるダイアログ：**【アドレス/メッセージフィールド制御】**、**【署名と暗号化】**
 - **【ファックス】**を選択した場合に表示されるダイアログ：**【ファックス宛先の選択】**
 - **【ネットワークフォルダに保存】**を選択した場合に表示されるダイアログ：**【フォルダ設定】**
 - **【USB に保存】**を選択した場合に表示されるダイアログ：**【USB ストレージデバイスにファイルを保存する場所を設定します。】**
 - **【SharePoint® に保存】**を選択した場合に表示されるダイアログ：**【SharePoint® の宛先設定】**、**【SharePoint® パスの追加】**、**【SharePoint® の宛先設定】**

 **注記：** **【SharePoint® に保存】** 機能は、HP LaserJet flow MFP の全機種、Scanjet 8500 fn1、Scanjet 7000nx (ファームウェアのデータ コード 20120119 以降) で使用できます。


宛先固有のダイアログを続行します。**【次へ】**をクリックして次のダイアログに進みます。

8. **【通知設定】**ダイアログで、スキャンステータスの通知設定を選択し、**【次へ】**をクリックします。
9. **【スキャン設定】**ダイアログで、使用するスキャン設定を選択します。**【次へ】**をクリックします。
10. **【ファイル設定】**ダイアログで、使用するファイル設定を選択します。**【次へ】**をクリックします。
11. **【サマリ】**ダイアログを確認し、**【終了】**をクリックします。
12. クイック設定固有のダイアログで、ウィンドウ下部の**【適用】**をクリックしてクイック設定を保存します。

スキャンした文書をネットワークフォルダに保存する

ファイルをスキャンし、それをネットワークのフォルダに保存できます。この機能は次のオペレーティングシステムでサポートされています。

- Windows Server 2003 (64 ビット)
- Windows Server 2008 (64 ビット)
- Windows XP (64 ビット)
- Windows Vista (64 ビット)
- Windows 7 (64 ビット)
- Novell v5.1 以降 (クイック設定 フォルダへのアクセスのみ)

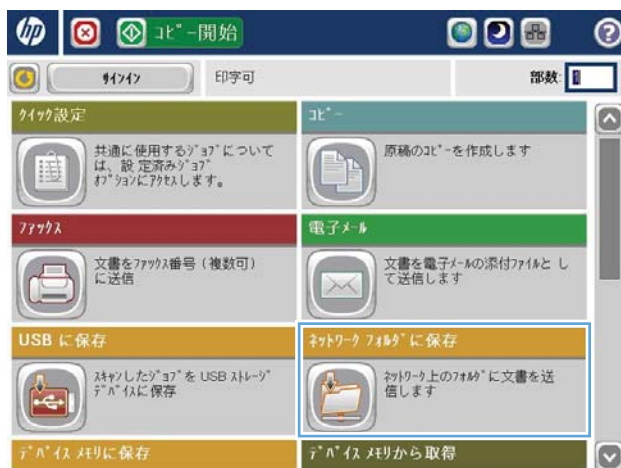
 **注記：**この機能は、Windows ファイル共有を設定している場合、Mac OS X バージョン 10.6 以前で使用できます。

 **注記：**この機能を使用するには、サインインすることを求められることがあります。

システム管理者は HP 内蔵 Web サーバを使用して定義済みの **クイック設定** フォルダを設定できます。または、別のネットワークフォルダへのパスを入力することもできます。

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ネットワークフォルダに保存** ボタンをタッチします。

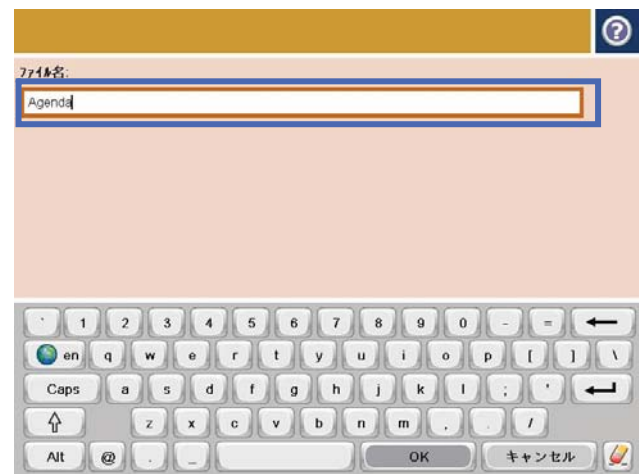
注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



3. 設定済みジョブ設定を使用するには、**クイック設定** リストの項目を1つ選択します。




4. 新しいジョブを設定するには、**ファイル名** テキストフィールドをタッチしてキーボードを開き、ファイルの名前を入力します。**OK** ボタンをタッチします。



5. 必要に応じて、**ファイルタイプ** ドロップダウンメニューをタッチして、別の出力ファイル形式を選択します。





6. フォルダパスフィールドの下にある追加ボタンをタッチしてキーボードを開き、ネットワークフォルダのパスを入力します。パス名には次の形式を使用します：

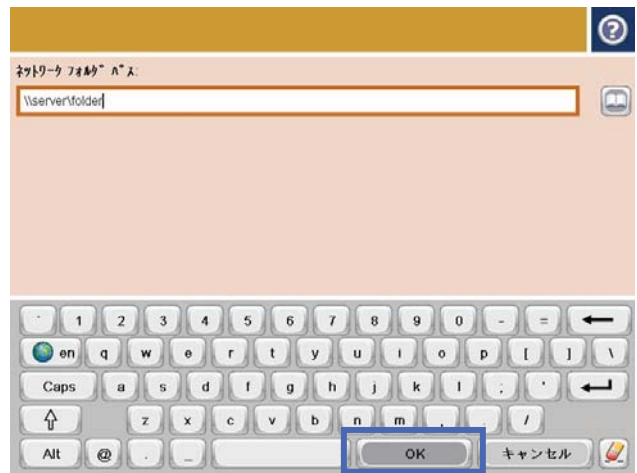
\\path\path

OK ボタンをタッチします。

7. 文書の設定を行うには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。

8. スタート ボタンをタッチしてファイルを保存します。

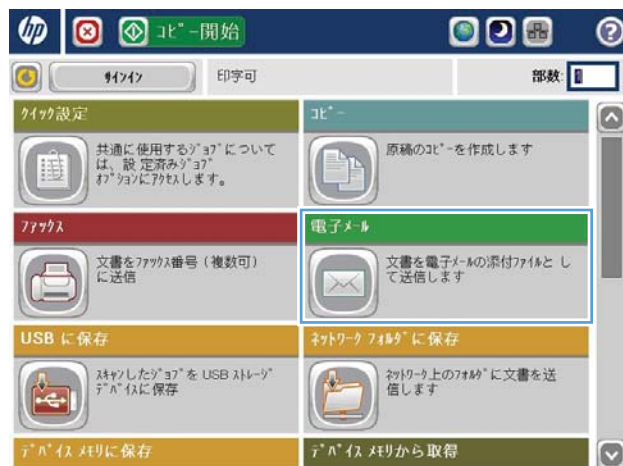
注記：画面の右上隅にある**プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプ ボタンをタッチします。



スキャンした文書を1つ以上の電子メールアドレスに送信

1. 文書をスキャナ ガラスに下向きにセットするか文書フィーダに上向きにセットし、文書のサイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記：プロンプトが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。

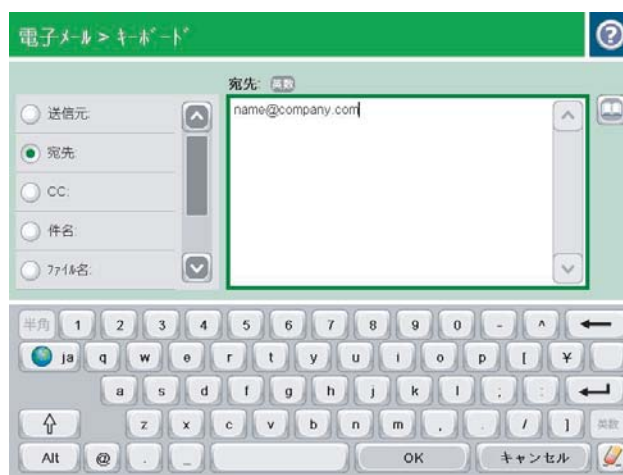


3. **宛先：**フィールドをタッチして、キーパッドを開きます。

注記：プリンタにサインインしている場合、ユーザー名などのデフォルト情報が**差出人：**フィールドに表示されることがあります。この場合、その情報を変更できないことがあります。



4. 電子メールアドレスを入力します。複数の電子メールアドレスに送信する場合は、アドレス間をセミコロンで区切るか、または各アドレスの入力後にタッチスクリーンキーボードの**Enter** ボタンをタッチします。



5. フィールドにタッチし、タッチスクリーンキーボードを使用して、**CC :**、**件名 :**、および**ファイル名 :**フィールドに情報を入力します。フィールドに情報を入力したら、**OK** ボタンをタッチします。
6. 文書の設定を変更するには、**その他のオプション** ボタンをタッチします。




7. 両面印刷文書を送信する場合は、**原稿側の面数** : メニューを選択し、**両面** を選択します。**OK** ボタンをタッチします。



8. スタートボタンをタッチして送信します。

注記：アドレス帳に電子メールアドレスを追加するよう指示されることがあります。

注記：画面の右上隅にあるプレビューボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタンをタッチします。

9. 別の電子メールジョブをセットアップするには、ステータス画面のOKボタンをタッチします。

注記：このジョブの設定を保持して、次のジョブでも使用することができます。



アドレス帳を使って電子メールを送信する

- [プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する](#)
- [アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する](#)


受信者のリストに電子メールを送信するには、アドレス帳を使用します。プリンタの設定に基づいて、次のアドレス帳表示オプションのうち1つ以上が表示されます。

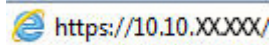
- **すべての連絡先**：送信可能なすべての連絡先が一覧表示されます。
- **担当者**：自分のユーザー名に関連付けられているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。

 **注記**：担当者 リストを表示するには、プリンタにサインインする必要があります。

- **連絡先 (ローカル)**：プリンタのメモリに保存されているすべての連絡先が一覧表示されます。これらの連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

この機能を使用するには、最初に HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用して個人用連絡先およびネットワーク連絡先のアドレス帳を有効にします。次の手順でシステム管理者にサポートを依頼します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

2. **[スキャン/デジタル送信]** タブをクリックします。
3. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[アドレス帳]** リンクをクリックします。
4. **[ネットワーク連絡先のセットアップ]** 領域で、**[個人用連絡先を有効にする]** と **[ネットワーク連絡先を有効にする]** の各チェックボックスをオンにします。ネットワーク連絡先で、LDAP サーバが一覧表示されない場合は、**[追加]** をクリックし、指示に従って LDAP サーバを追加します。
5. 画面の一番下にある **[適用]** ボタンをクリックします。

プリンタのコントロールパネルで連絡先をアドレス帳に追加する

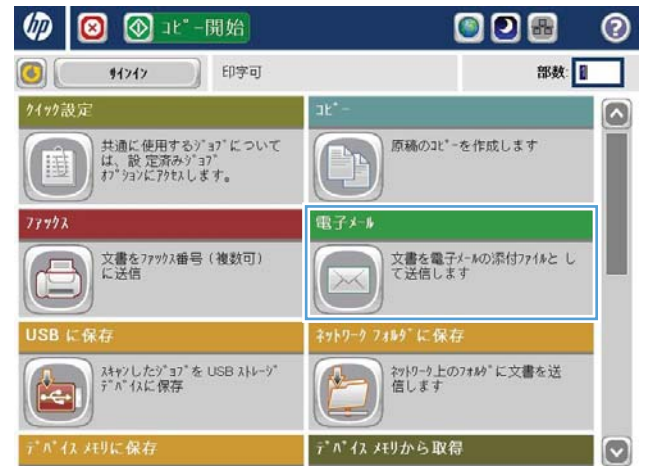
プリンタにサインインしている場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用する他のユーザーに対しては表示されません。


プリンタにサインインしていない場合、アドレス帳に追加した連絡先は、このプリンタを使用するすべてのユーザーに対して表示されます。

 **注記**：HP 内蔵 Web サーバを使用してアドレス帳を作成および管理することもできます。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記：ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。



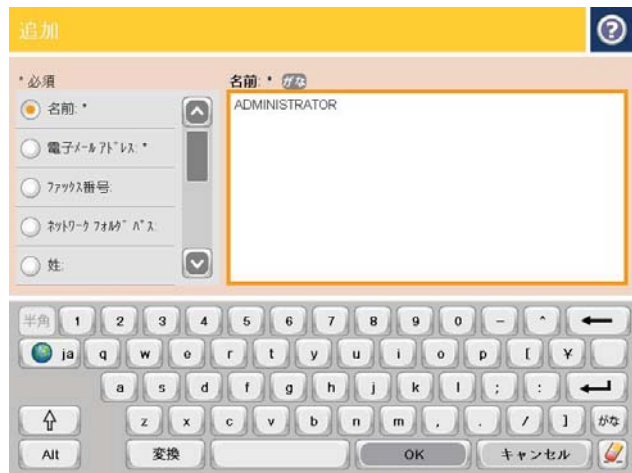
2. **宛先：**フィールドの横にあるアドレス帳ボタン  をタッチし、**アドレス帳** 画面を開きます。



3. 画面の左下隅にある追加ボタン  をタッチします。

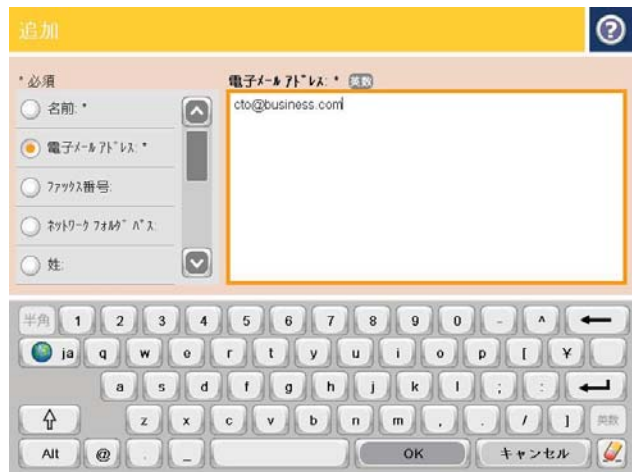


- 名前 フィールドに連絡先名を入力します。



- メニューリストで **電子メールアドレス** オプションを選択し、連絡先の電子メールアドレスを入力します。

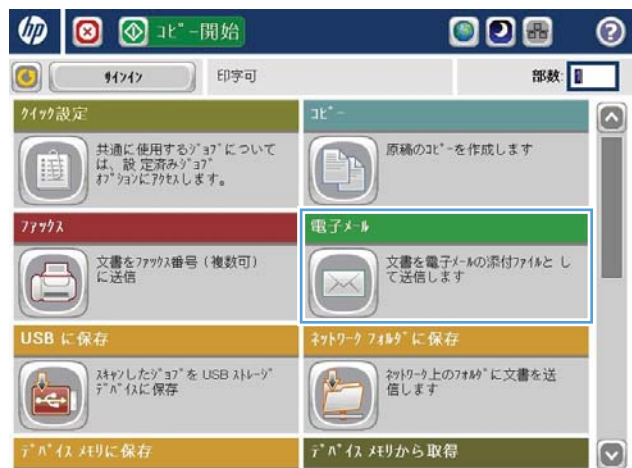
OK ボタンをタッチし、連絡先をリストに追加します。




アドレス帳を使用して文書を電子メールに送信する

- 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**電子メール** ボタンをタッチします。

注記： ユーザー名とパスワードの確認メッセージが表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力します。




3. 宛先：フィールドの横にあるアドレス帳ボタンをタッチし、アドレス帳画面を開きます。



4. ドロップダウンリストで、使用するアドレス帳ビューを選択します。




5. 連絡先のリストで名前を選択し、右向き矢印ボタンをタッチし、その名前を受信者リストに追加します。

受信者ごとにこのステップを実行した後、OKボタンをタッチします。



6. スタートボタンをタッチして送信します。

注記：画面の右上隅にあるプレビューボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタンをタッチします。



7 ファックス

- [ファックス機能の設定](#)
- [ファックス設定の変更](#)
- [ファックスの送信](#)

詳細は、[次を参照してください](#)。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorlflowMFPM880 にアクセスし、


米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

ファックス機能の設定

プリンタのファックス機能を設定する手順は、最初にプリンタのハードウェアを設定するか、ハードウェアが既に設定されているかによって異なります。


 **注記**：コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックスアクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する](#)
- [プリンタのハードウェアの初期セットアップ後](#)

ファックスアクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入する

ファックスアクセサリを取り付けて、初めてプリンタの電源を投入するときは、次の手順を実行してファックス設定ウィザードにアクセスします。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[初期セットアップ](#)をタッチします。
2. [ファックス設定ウィザード](#)メニューをタッチします。
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。
4. ファックス設定ウィザードが完了したら、[初期セットアップ](#) ボタンを非表示にするオプションがホーム画面に表示されます。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記**：初めてファックスアクセサリを取り付けたときに製品からこうした設定の一部が読み取られて、値が既に設定されている場合があります。値を確認して、それらの値が正しいことを確かめます。


プリンタのハードウェアの初期セットアップ後

コントロールパネルによる初期セットアップの後にファックス設定ウィザードにアクセスするには、次の手順を実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理](#)までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックス設定ウィザード](#)
3. ファックス設定ウィザードの手順を実行して、必要なセットアップを行います。ファックスのセットアップが完了します。

 **注記** : [ファックス設定]メニューがメニューリストに表示されない場合は、LAN ファックスまたはインターネットファックスが有効になっている可能性があります。LAN ファックスまたはインターネットファックスを有効にすると、アナログファックスアクセサリが無効になり、[ファックス設定]メニューは表示されません。LAN ファックス、アナログファックス、またはインターネットファックスのいずれかのファックス機能のみを有効にすることができます。LAN ファックスが有効なときにアナログファックスを使用する場合は、HP MFP Digital Sending ソフトウェア設定ユーティリティまたは HP 内蔵 Web サーバを使用して LAN ファックスを無効にします。

ファックス設定の変更

 **注記:** コントロールパネルでファックス設定ウィザードを使用して指定したセットアップは、HP 内蔵 Web サーバで行ったセットアップよりも優先します。

- [ファックスダイアル設定](#)
- [一般的なファックス送信設定](#)
- [ファックス受信設定](#)

ファックスダイアル設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理](#) までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ファックス設定](#)
 - [ファックス送信設定](#)
 - [ファックス送信のセットアップ](#)
 - [ファックスダイアル設定](#)

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックスダイアル音量	ファックスの送信時にプリンタのダイアル音量レベルを設定するには、 ファックスダイアル音量 設定を使用します。
ダイアルモード	ダイアルモード 設定では、使用するダイアルタイプをトーン(プッシュホン)またはパルス(ダイアル式電話)のいずれかに設定します。
ファックス送信速度	ファックスの送信速度 設定では、ファックス送信時のアナログファックスモデムのモデムビットレート(ビット/秒)を設定します。 <ul style="list-style-type: none">• 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps• 中 - v.17/最大 14,400bps• 低速 - v.29/最大 9,600bps
リダイヤルの間隔	リダイヤル間隔 設定では、ダイアルした番号が通話中または応答しない場合、またはエラーが発生した場合のリダイヤル間隔を分単位で選択します。 <p>注記: 通話中の場合のリダイヤル と 無応答時のリダイヤル回数 を両方もオフに設定すると、コントロールパネルにリダイヤルメッセージが表示されます。このエラーは、ファックスアクセサリが番号をダイアルし、接続を確立した後に、接続が切断されると発生します。このエラー状況の結果として、ファックスアクセサリはリダイヤル設定に関係なくリダイヤルを自動的に3回試行します。このリダイヤル操作中に、リダイヤル中であることを示すメッセージがコントロールパネルに表示されません。</p>
エラー発生時のリダイヤル	エラー発生時のリダイヤル 機能では、ファックス送信中にエラーが発生したときの、ファックス番号のリダイヤル回数を設定します。

メニュー項目	説明
通話中の場合のリダイヤル	通話中の場合のリダイヤル設定では、通話中の場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数 (0 ~ 9) を選択します。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
無応答時のリダイヤル回数	無応答時のリダイヤル回数設定では、ダイヤルした番号に応答がない場合にファックス アクセサリがリダイヤルを行う回数を選択します。リダイヤルの回数は、国/地域の設定に応じて 0 ~ 1 (米国で使用) または 0 ~ 2 のいずれかです。リダイヤルの間隔は [リダイヤルの間隔] 設定で設定します。
ダイヤルトーンを検出	ダイヤルトーンを検出設定では、ファックスを送信する前にダイヤルトーンを確認するかどうかを決定します。
プレフィックスのダイヤル	ダイヤルプレフィックス設定では、ダイヤル時の局番 (外線発信時の「9」など) を入力できます。ダイヤル時には、この局番がすべての電話番号に自動的に追加されます。

全般的なファックス送信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - ファックス送信のセットアップ
 - 全般的なファックス送信設定

次の項目の値を設定します。

メニュー項目	説明
ファックス番号の確認	ファックス番号の確認機能が有効になっている場合、正しく入力されているかどうかを確認するために、ファックス番号を 2 回入力する必要があります。この機能は、デフォルトで無効です。
PC ファックス送信	PC からファックスを送信するには、PC ファックス送信機能を使用します。この機能は、デフォルトで有効になっている。
ファクスヘッダ	ファクスヘッダ機能を使用して、先頭にヘッダを付加して内容を下に下げるか、前のヘッダにヘッダをオーバーレイするかを設定します。
JBIG 圧縮	JBIG 圧縮機能を有効にすると、ファックスの伝送時間を短縮して電話料金を削減できるので便利です。ただし、JBIG 圧縮機能を使用すると、旧式のファックス装置と通信するときに互換性の問題が発生する場合があります。このような場合は無効にする必要があります。 注記： JBIG 圧縮機能を使用できるのは、送信側と受信側の両方がこの機能に対応している場合に限られます。

メニュー項目	説明
エラー修正モード	<p>通常、ファックスアクセサリではファックスの送受信中に電話線の信号が監視されます。エラー修正モード設定がオンになっている場合にファックスアクセサリによって伝送時のエラーが検出されると、ファックスのエラー箇所の再送信が要求されます。</p> <p>デフォルトでは、エラー修正モード機能が有効になっています。ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーや予想される画質品質の低下を許容する場合にのみオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。</p> <p>注記：一部のVoIPプロバイダは、エラー修正モード設定を無効に設定するように推奨しています。しかし、通常、この操作は不要です。</p>
短縮ダイヤルに一致したファックス番号	<p>短縮ダイヤルに一致したファックス番号を有効にすると、ファックスのダイヤル時に役立ちます。</p> <p>ファックス番号を手動でダイヤルした際、保存されている短縮ダイヤルエンTRIESに、入力した番号に一致する番号がないか確認されます。これにより、ダイヤル処理の速度が向上し、指定したファックス番号の短縮ダイヤルエンTRIES番号を覚えていない場合に役立ちます。</p> <p>手動で入力したファックス番号に一致する短縮ダイヤルエンTRIESが見つかった場合、はいをタッチしてその番号にファックスを送信するか、またはその番号をファックス配信リストに追加することができます。</p>

ファックス受信設定

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理**までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス受信設定**
 - **ファックス受信のセットアップ**

次の項目の値を設定します。

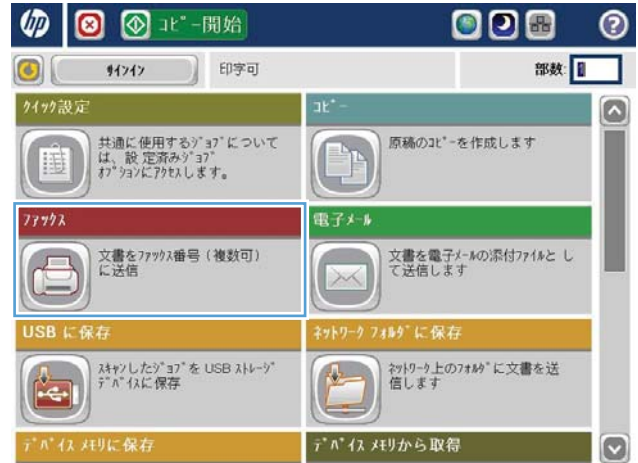
メニュー項目	説明
呼び出し音量	<p>呼び出し音量 ドロップダウンメニューをタッチして、呼び出し音量の設定を調整します。</p>
応答するまでの呼び出し回数	<p>応答するまでの呼び出し回数 設定では、ファックスアクセサリが応答するまでに呼び出し音が鳴る回数を決定します。</p> <p>注記：応答するまでの呼び出し回数 設定で選択可能なオプションのデフォルト範囲は、国/地域によって異なります。可能な応答するまでの呼び出し回数 オプションの範囲は、国/地域によって制限されます。</p> <p>ファックスアクセサリの応答で問題が発生しており、応答するまでの呼び出し回数が1に設定されている場合は、2の設定を試してください。</p>

メニュー項目	説明
ファックス受信速度	<p>ファックスの受信速度 ドロップダウン メニューをタッチして、次のいずれかのオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 高速 (デフォルト) - v.34/最大 33,600bps • 中 - v.17/最大 14,400bps • 低速 - v.29/最大 9,600bps
呼び出し間隔	<p>呼び出し間隔 見出しの下ボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し間隔の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し間隔のデフォルト設定は 600 ms です。</p>
呼び出し音の周波数	<p>呼び出し回数 見出しの下ボックスをタッチして、キーパッドを開きます。キーパッドで呼び出し音の周波数の値を入力し、OK ボタンをタッチします。呼び出し音の周波数のデフォルト設定は 68 Hz です。これにより、最大 68 Hz の呼び出し音を検出できます。</p>

ファクスの送信

1. 文書を下向きにしてスキャナのガラス面に置くか、文書を上に向けて文書フィーダにセットしてから文書サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**ファックス** ボタンをタッチします。ユーザー名とパスワードの入力が要求されることがあります。
3. **その他のオプション** ボタンをタッチします。設定が原稿の設定と一致していることを確認します。すべての設定が完了したら、上向き矢印をタッチしてメインの **ファックス** 画面までスクロールします。


4. **ファックス番号** フィールドをタッチしてキーパッドを開きます。



5. 電話番号を入力し、OK ボタンをタッチします。



6. スタートボタン  をタッチして、ファックスを送信します。

注記：画面の右上隅にある **プレビュー** ボタンをタッチすれば、いつでもイメージをプレビューできます。この機能の詳細を確認するには、プレビュー画面にあるヘルプボタン  をタッチします。



8 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバー](#)
- [HP ユーティリティ \(Mac OS X\)](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [エコノミー設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorjflowMFPM880 にアクセスし、

米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


HP 内蔵 Web サーバー

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルでなくコンピュータから印刷機能を管理します。


- 製品のステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します。
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールが設定されている場合は、HP 内蔵 Web サーバにアクセスできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、ネットワーク  ボタンをタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているものと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

- Windows : Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降
- Mac OS X : Bonjour または IP アドレスを使用する Safari または Firefox
- Linux : Netscape Navigator のみ
- HP-UX 10 および HP-UX 11 : Netscape Navigator 4.7

HP ユーティリティ (Mac OS X)


製品のステータスを確認したり、コンピュータからプリンタの設定を表示または変更するには、HP ユーティリティ (Mac OS X の場合) を使用します。

HP ユーティリティは、プリンタが USB ケーブルを使用して接続されているか、TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP ユーティリティを開く

Finder を開き、**[アプリケーション]**、**[HP]** の順にクリックし、**[HP ユーティリティ]** をクリックします。

HP ユーティリティが **[ユーティリティ]** リストに表示されない場合は、次の手順に従って開きます。

1. コンピュータで、アップルメニュー  を開き、**[システム環境設定]** メニューをクリックし、**[プリントとファックス]** または **[プリントとスキャン]** アイコンをクリックします。
2. ウィンドウの左側でプリンタを選択します。
3. **[オプションとサプライ]** をクリックします。
4. **[ユーティリティ]** タブをクリックします。
5. **[プリンタユーティリティを開く]** ボタンをクリックします。

HP ユーティリティの機能

HP ユーティリティ ツールバーが各ページの上部に表示されます。このツールバーには、次の項目が含まれています。

- **[デバイス]**: HP ユーティリティで見つかった Mac 製品を画面の左側の **[プリンタ]** ウィンドウに表示または非表示にするには、このボタンをクリックします。
- **[すべての設定]**: HP ユーティリティのメインページに戻るには、このボタンをクリックします。
- **[アプリケーション]**: HP ツールと HP ユーティリティのどちらを Dock に表示するかを管理するには、このボタンをクリックします。
- **[HP サポート]**: ブラウザを開いて、プリンタの HP サポートの Web サイトにアクセスするには、このボタンをクリックします。
- **[サプライ用品]**: HP SureSupply Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[登録]**: HP の登録 Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。
- **[リサイクル]**: HP Planet Partners Recycling Program の Web サイトを開くには、このボタンをクリックします。

HP ユーティリティは複数のページで構成されています。各ページを開くには、**[すべての設定]** リストの項目をクリックします。次の表に、HP ユーティリティを使用して実行できるタスクを示します。

メニュー	項目	説明
[情報およびサポート]	[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを示し、オンラインでサプライ品を注文できるリンクが表示されます。
	[デバイス情報]	現在選択されているプリンタに関する情報を表示します。

メニュー	項目	説明
	[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
	[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォントファイルを転送します。
	[HP 接続]	HP 接続の Web サイトにアクセスします。
	[ファームウェアを更新]	ファームウェア更新ファイルをプリンタに転送します。 注記: このオプションは、[表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
	[コマンド]	印刷ジョブ終了後、特殊文字または印刷コマンドをプリンタに送信します。 注記: このオプションは、[表示] メニューを開いて [詳細オプションの表示] 項目を選択した場合のみ使用できます。
[プリンタ設定]	[サプライ品管理]	サプライ品の推定寿命が近づいた場合の動作方法を設定します。
	[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
	[排紙デバイス]	オプションの排紙アクセサリの設定を管理します。
	[両面印刷]	自動両面印刷モードをオンにします。
	[Protect Direct Ports]	USB ポートまたはパラレルポートからの印刷を無効にします。
	[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
	[ネットワーク設定]	IPv4 および IPv6 などのネットワーク設定を行います。
	[詳細設定]	HP 内蔵 Web サーバーにアクセスできるようにします。
[スキャンの設定]	[スキャンして電子メールで送信]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、電子メールへのスキャン設定を指定します。 注記: USB 接続はサポートされていません。
	[ネットワークフォルダにスキャン]	HP 内蔵 Web サーバのページを開いて、ネットワークフォルダへのスキャン設定を指定します。 注記: USB 接続はサポートされていません。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製品 (例 : プリンタ、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。更新プログラムの詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスし、**[セルフヘルプおよびドキュメント]** リンクをクリックしてください。

エコノミー設定

- [最適速度またはエネルギー使用状況](#)
- [スリープモードの設定](#)
- [スリープスケジュールの設定](#)

最適速度またはエネルギー使用状況


デフォルトでは、スピードを最適化してジョブの最初のページの印刷時間を短縮するために、ジョブを実行していないときにもプリンタをウォームアップしています。エネルギーを節約するには、ジョブを実行していないときにクールダウンするようにプリンタを設定します。プリンタではスピードやエネルギー使用状況を最適化するために4段階の設定が用意されています。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [最適な速度/電力使用](#)
3. 使用するオプションを選択して、**[保存]** ボタンをタッチします。

スリープモードの設定


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [スリープタイマ設定](#)
3. **[後、スリープモード/自動オフ]** をタッチしてオプションを選択します。
4. 適切な時間を選択し、**[保存]** ボタンをタッチします。

スリープスケジュールの設定

 **注記:** [\[スリープスケジュール\]](#) 機能を使用するには、日付と時刻の設定を行う必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [日付/時刻の設定](#)

3. [日付/時刻の形式] メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付形式
 - 時刻形式
4. [保存] ボタンをタッチします。
5. [日付/時刻] メニューを開き、次の設定を行います。
 - 日付/時刻
 - タイムゾーン

夏時間を採用しているエリアにいる場合は、[夏時間の調整] ボックスを選択します。
6. [保存] ボタンをタッチします。
7. 戻る矢印ボタンをタッチして、[管理] 画面に戻ります。
8. 以下のメニューを開きます。
 - 全般的な設定
 - エネルギー設定
 - スリープスケジュール
9. 追加ボタン  をタッチし、スケジュールリングするイベントのタイプとして [復帰] または [スリープ] からスケジュールするイベントのタイプを選択します。
10. 次の項目の値を設定します。
 - 時刻
 - イベントの日
11. [OK] ボタンをタッチし、[保存] ボタンをタッチします。

プリンタのセキュリティ機能

- [セキュリティステートメント](#)
- [IPセキュリティ](#)
- [プリンタへのサインイン](#)
- [システムパスワードの割り当て](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク](#)

セキュリティステートメント

この製品では、製品の安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、および製品の監視と管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書やFAQドキュメントへのリンクがあります。

IPセキュリティ

IPセキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

ネットワーク接続されて HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられているプリンタの場合は、HP 内蔵 Web サーバで **[Networking]** タブを使用して、IPsecn を設定できます。

プリンタへのサインイン

コントロールパネルの一部の機能はセキュリティで保護されているので、権限のないユーザーは利用できません。セキュリティで保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。要求される前にサインインするには、ホーム画面で **サインイン** ボタンをタッチします。

通常は、ネットワーク上のコンピュータにサインインする際に使用するのと同じユーザー名およびパスワードを使用します。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

プリンタにサインインすると、コントロールパネルに **サインアウト** ボタンが表示されます。プリンタのセキュリティを維持するには、プリンタ使用後に **サインアウト** ボタンをタッチします。

システムパスワードの割り当て

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. Web ブラウザのアドレス欄に IP アドレスを入力して、HP 内蔵 Web サーバを開きます。
2. **[セキュリティ]** タブをクリックします。
3. **[一般セキュリティ]** メニューを開きます。
4. **[ユーザー名]** フィールドに、パスワードを関連付ける名前を入力します。

5. **【新しいパスワード】**フィールドにパスワードを入力し、**【パスワードの確認】**フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記:** 既存のパスワードを変更する場合は、最初に既存のパスワードを**【古いパスワード】**フィールドに入力する必要があります。

6. **【適用】**をクリックします。パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

暗号化サポート : HP ハイパフォーマンス セキュア ハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの**【セキュリティ】**メニューを使用して、このディスクを設定します。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP は、製品ファームウェアの機能を随時更新しています。最新機能を利用するには、製品ファームウェア更新処理を実行してください。最新のファームウェア更新ファイルを Web からダウンロードしてください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorljflowMFPM880 にアクセスし、**[Drivers & Software]** をクリックします。

米国以外の場合は、次の手順を実行します。

1. www.hp.com/support にアクセスします。
2. 国/地域を選択します。
3. 次に**[ドライバー & ソフトウェア]** をクリックします。
4. 製品名 (HP Color LaserJet Enterprise flow MFP M880) を入力し、**[Search]** (検索) を選択します。

9 問題の解決

- [出荷時のデフォルト設定に戻す](#)
- [コントロールパネルのヘルプシステム](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [コピーのイメージ品質を向上させる](#)
- [スキャンのイメージ品質を向上させる](#)
- [ファックスのイメージ品質を向上させる](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ファックスに関する問題を解決する](#)

詳細は、次を参照してください。

米国の場合は、www.hp.com/support/colorliflowMFPM880 にアクセスし、


米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に【製品サポート 保守情報】をクリックします。製品名を入力し、【検索】を選択します。

お使いの製品に関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのアップデートのダウンロード
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

出荷時のデフォルト設定に戻す

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **出荷時の設定に戻す**
3. リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。**リセット** ボタンをタッチして処理を完了します。

 **注記：** リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。


コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンターには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプボタン  をタッチします。

一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。

一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの手順を示すアニメーションが含まれています。

個々のジョブの設定が含まれた画面では、[ヘルプ]にタッチすると、その画面のオプションについて説明するトピックが表示されます。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題を説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなったとき、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。

HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サプライ品**までスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - サプライ品の設定
 - 黒カートリッジまたはカラーカートリッジ
 - 非常にわずかの設定
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - カートリッジの残量が**【非常にわずか】**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止**オプションを選択します。
 - カートリッジの残量が**【非常にわずか】**のしきい値に達したときに印刷を続行するようプリンタを設定するには、**続行を要求**オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
 - カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**【非常にわずか】**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続**オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが**停止**または**続行を要求**オプションに設定されている場合は、プリンタが印刷を再開しても、一部のファックスが印刷されなくなるリスクがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナーカートリッジに対して**継続**オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com/go/suresupply
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)
- [文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる](#)

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
5. 用紙を手動で送るようという要求に対するユーザーの対応待ち状態であるかどうかを、コントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
6. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。

複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。
2. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
6. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

 **注記：**この情報は、MFP 製品にのみ適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセスカバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。
- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。
- プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[サブライム](#) ボタンまでスクロールしてタッチします。文書フィーダキットのステータスを確認して、必要な場合には交換します。

紙詰まりの解消

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。手順にある操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

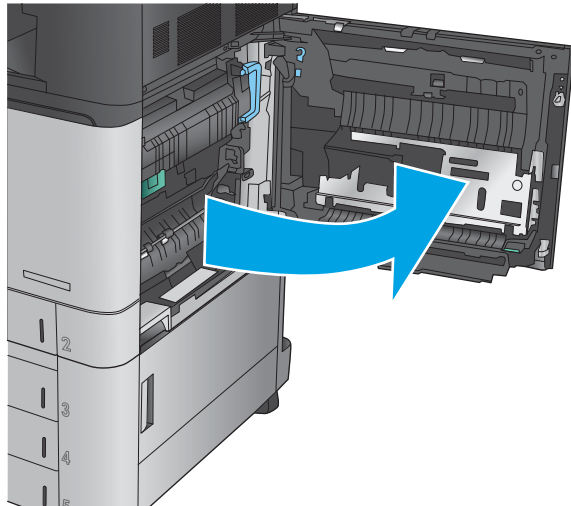
紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに関する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

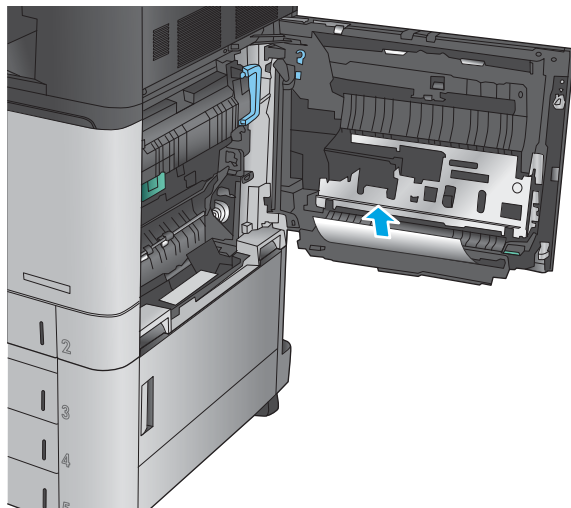
トレイ1、右のドア、およびフューザの紙詰まりを取り除く

プリンタの右のドアを開き、トレイ1、右のドア、およびフューザの詰まりを取り除きます。以下の手順を使用して、右のドア内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

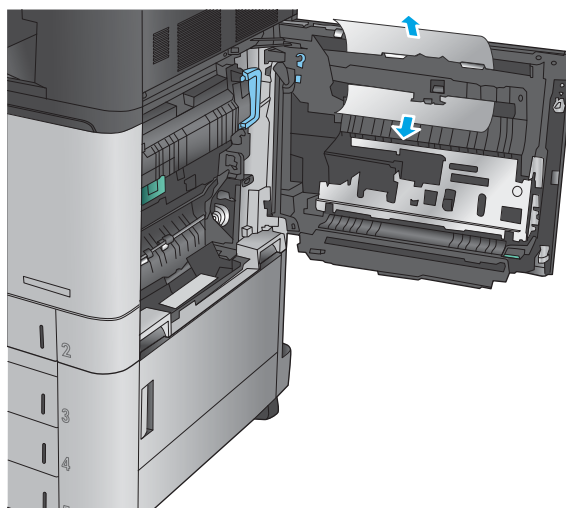
1. 右のドアを開きます。



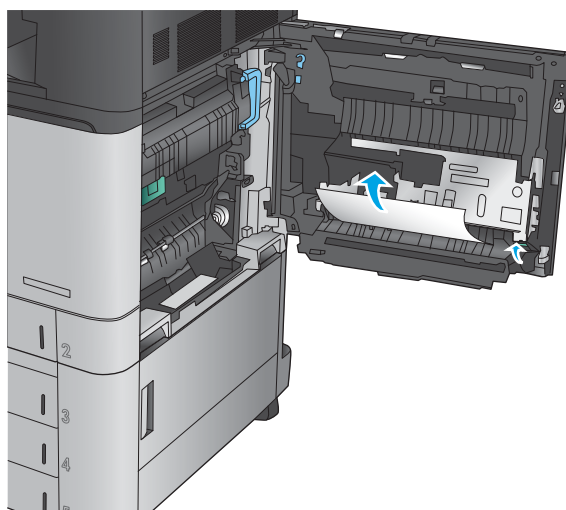
2. 用紙がトレイ1に詰まっている場合は、右のドアの下部からゆっくりと用紙を引き出します。



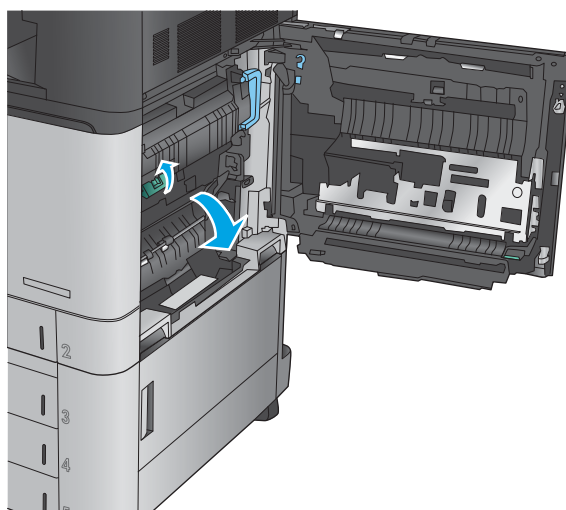
3. 右のドア内部の両面印刷の経路にある用紙を確認します。用紙が両面印刷の経路の上部付近にある場合は、ゆっくりと引き出して取り除きます。



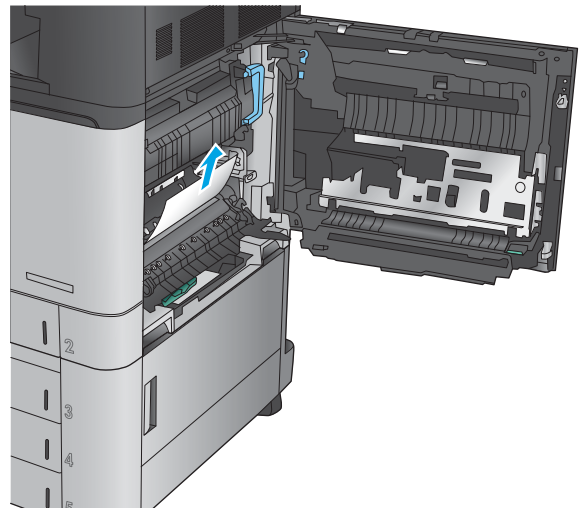
4. 両面印刷の経路の下部にある紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、紙詰まりを取り除きます。



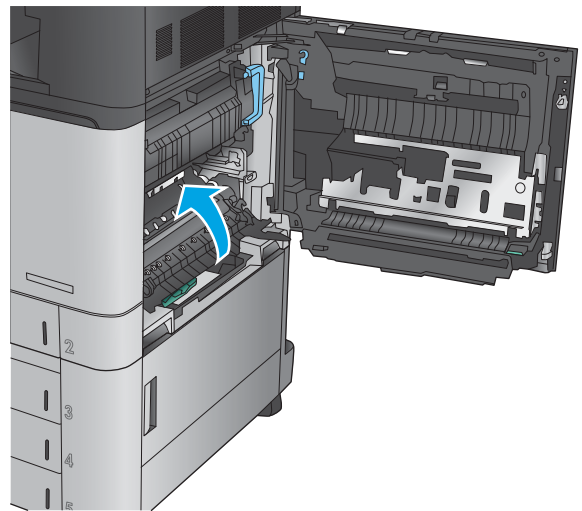
5. トランスファーアクセスパネルの緑色のハンドルを上げて、パネルを開きます。



6. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。

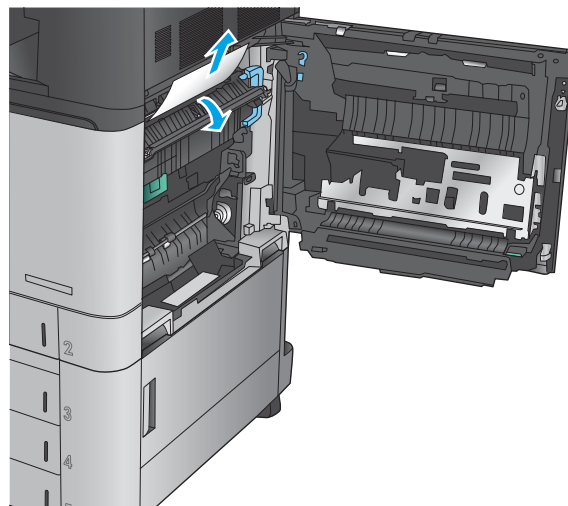


7. トランスファーアクセスパネルを閉めます。

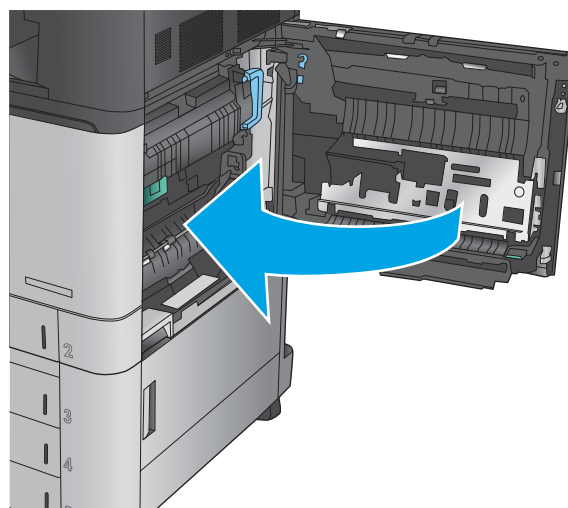


8. 用紙がフューザ内で詰まっている場合は、フューザの上部にある紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、ゆっくりと用紙を引き出します。

警告！ プリンタの使用中はフューザが高温になっています。



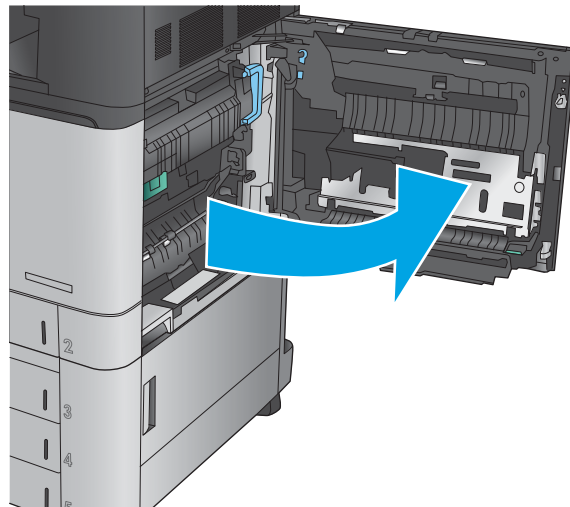
9. 右のドアを閉めます。



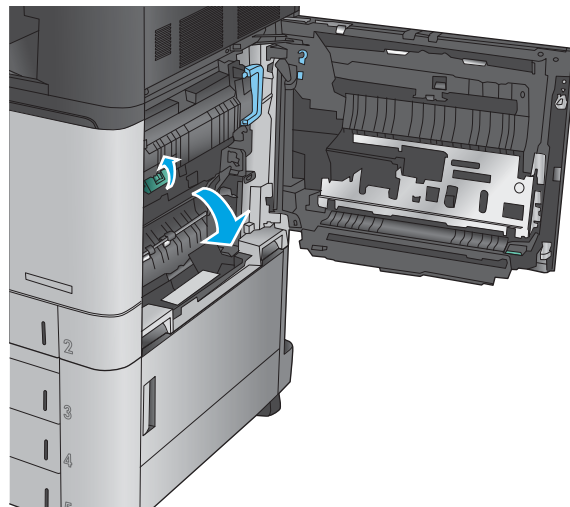
トレイ 2 の紙詰まりを取り除く

以下の手順を使用して、トレイ 2 に関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

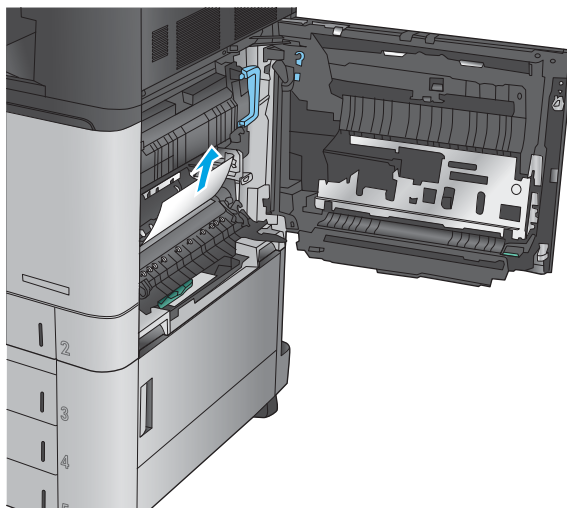
1. 右のドアを開きます。



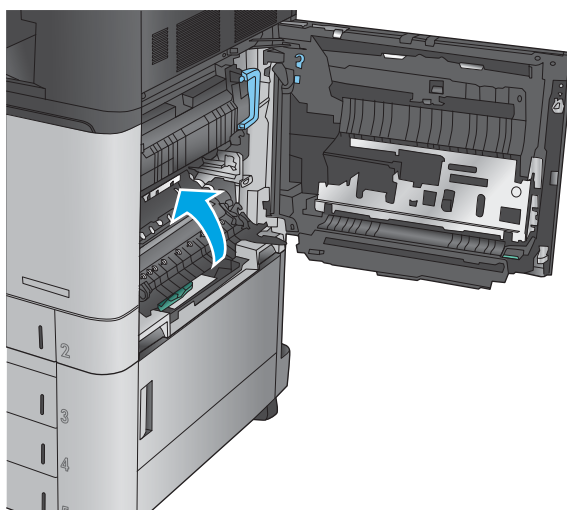
2. トランスファー アクセスパネルの緑色のハンドルを上げて、パネルを開きます。



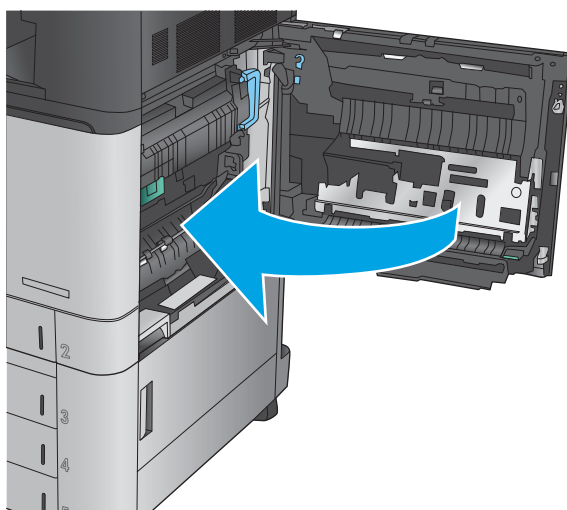
3. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



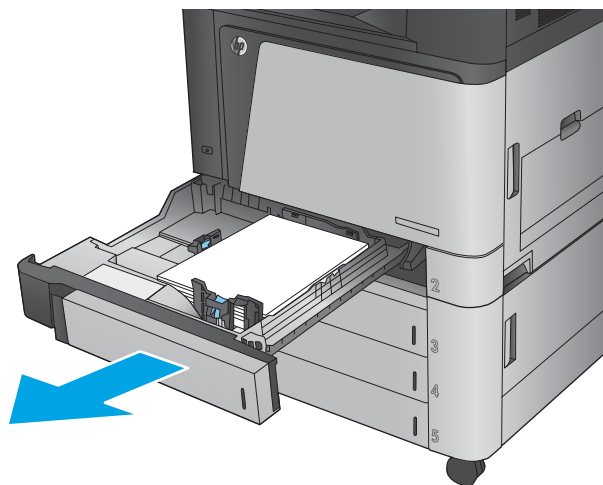
4. トランスファー アクセスパネルを開めます。



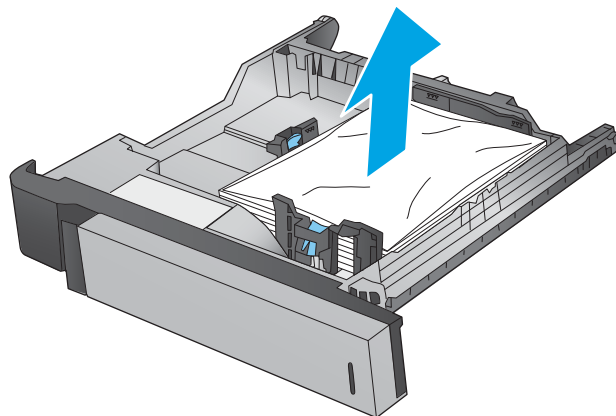
5. 右のドアを閉めます。



6. トレイを引き、軽く持ち上げてプリンタから取り外します。



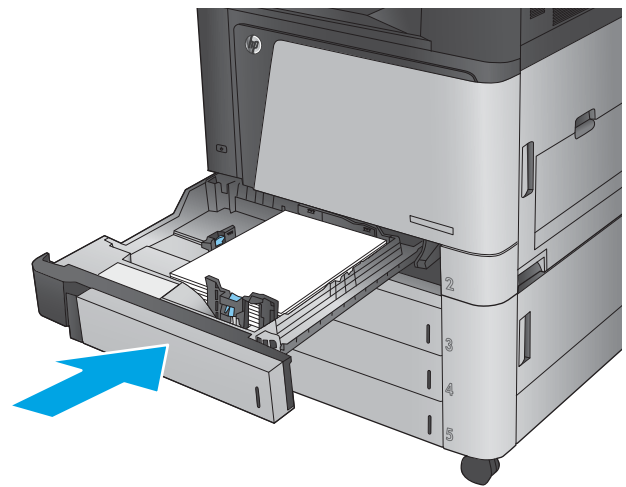
7. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



8. プリンタ内部のフィードローラーから用紙があれば取り除きます。



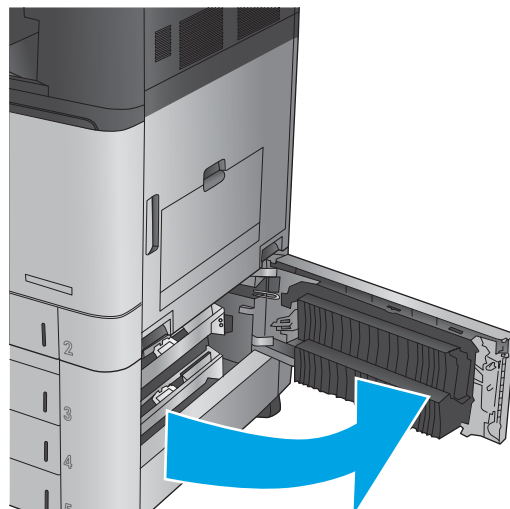
9. トレイを再度取り付けて閉じます。



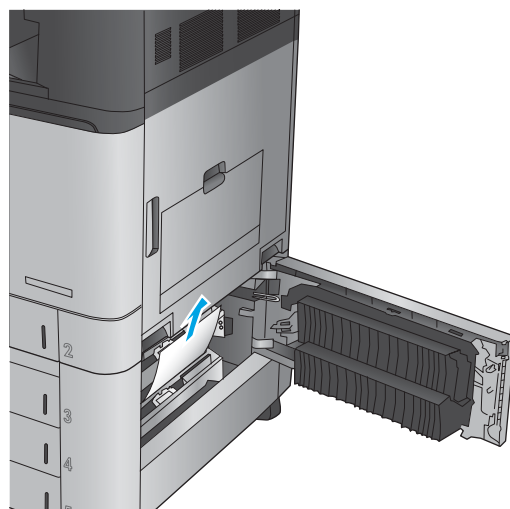
3x500 枚用紙フィーダおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く

以下の手順を使用して、3x500 枚用紙フィーダに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

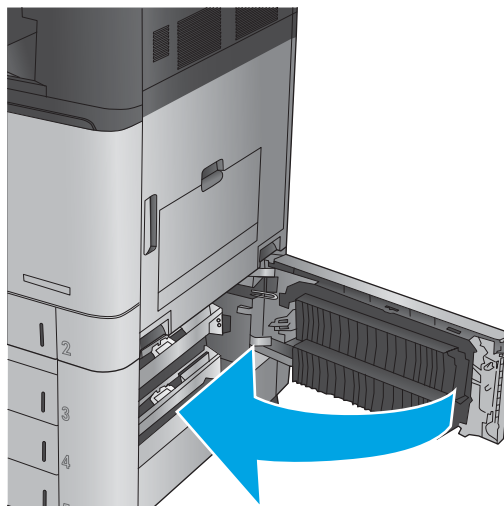
1. 右下のドアを開きます。



2. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。

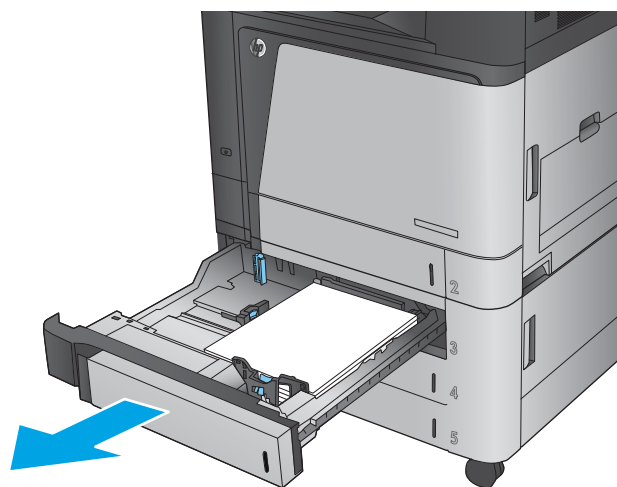


3. 右下のドアを閉じます。

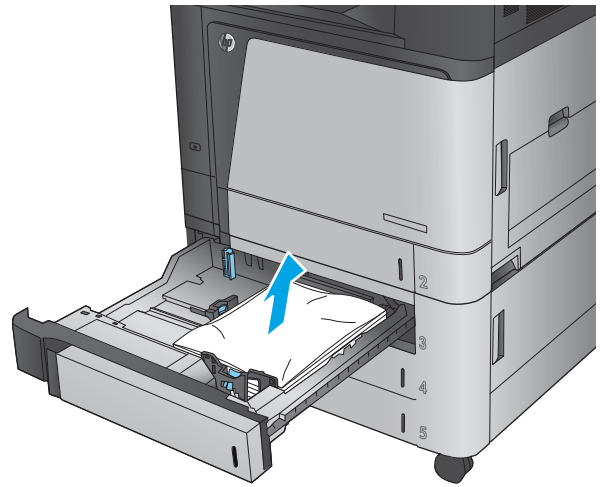


4. トレイを引き出します。

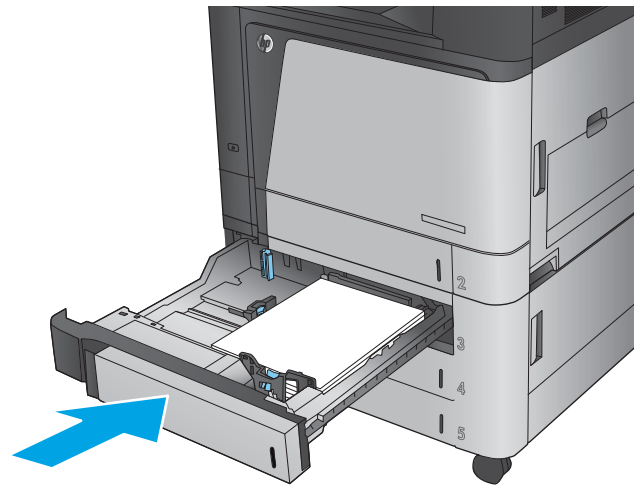
注記：プリンタのコントロールパネルに、紙詰まりが発生しているトレイを示すメッセージが表示されます。以下の手順は上部のトレイから紙詰まりを取り除く方法を示していますが、すべてのトレイで共通の手順です。



5. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。



6. トレイを閉じます。

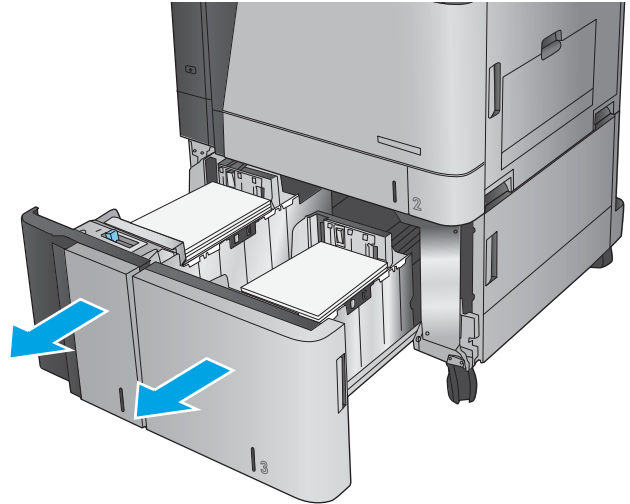


3,500 枚大容量給紙トレイおよび右下のドアの紙詰まりを取り除く

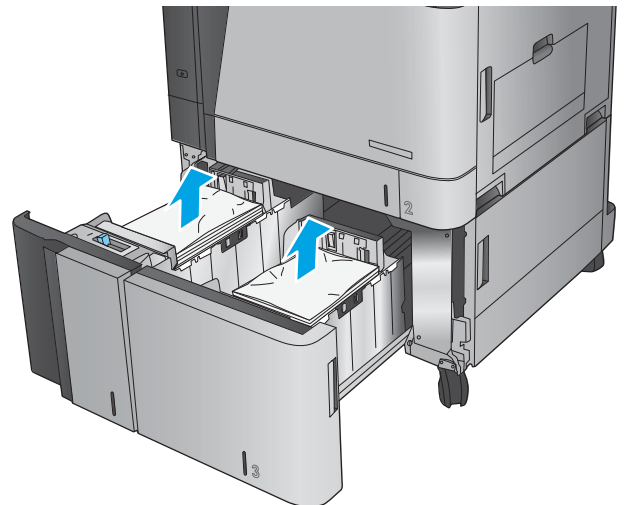
以下の手順を使用して、3,500 枚大容量給紙トレイに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 左右のトレイを開きます。

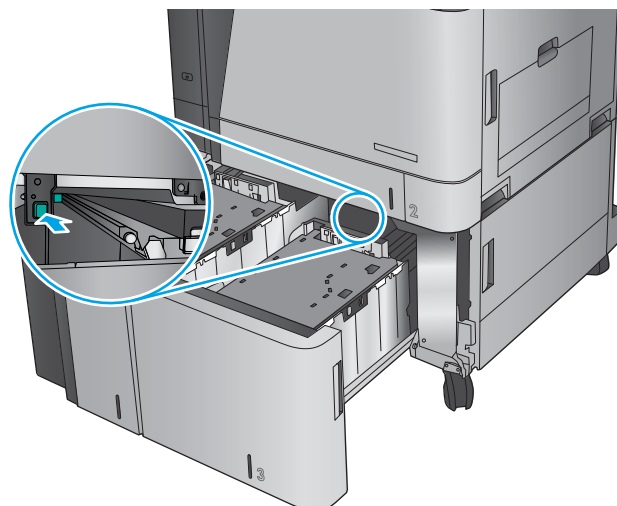
注記：両方のトレイを同時に開く必要はありません。



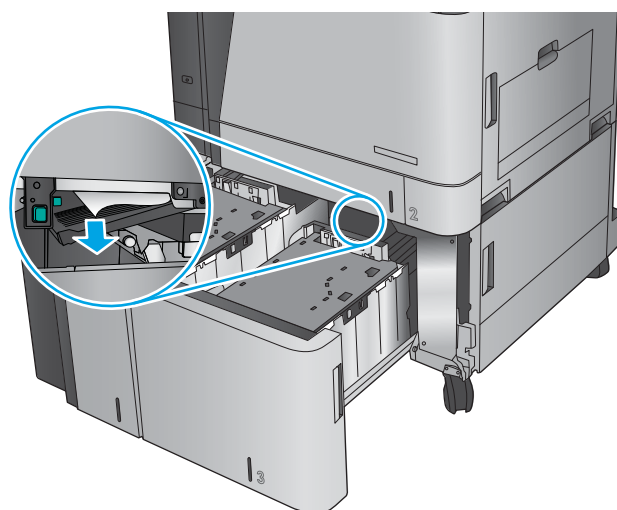
2. トレイから用紙を取り除き、使えなくなった用紙は破棄します。



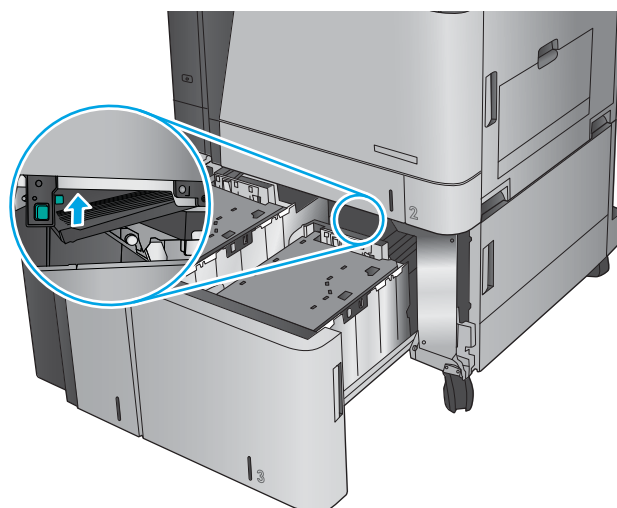
3. 右側のトレイの上にある緑色のボタンを押して、紙詰まりアクセスプレートを解放します。



4. 給紙エリアに用紙がある場合は、引き出して取り除きます。

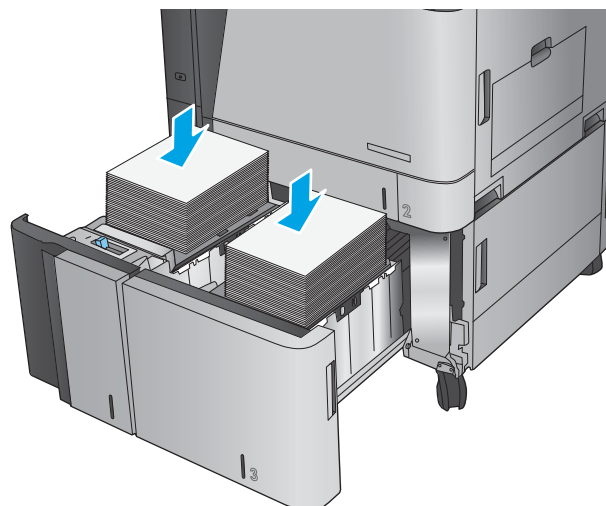


5. 紙詰まりアクセスプレートを上を押して閉めます。

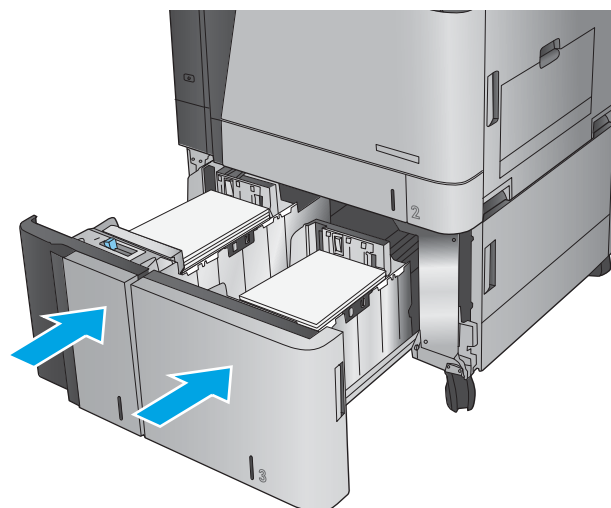


6. トレイの両側に用紙を束単位でまとめてセットします。右側には、用紙を1,500枚まで収納できます。左側には、用紙を2,000枚まで収納できます。

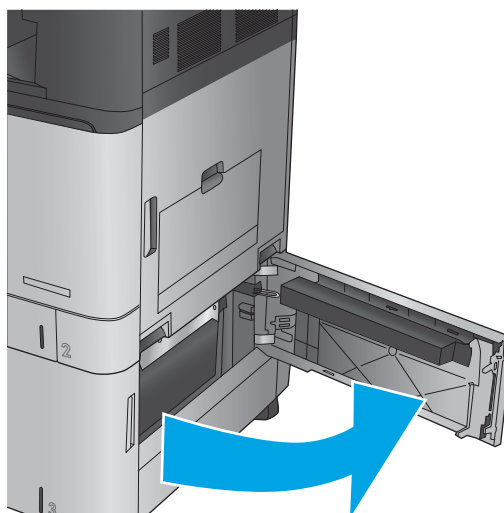
注記：最高の結果を得るには、用紙を束単位でまとめてセットしてください。何回かに分けてセットしないでください。



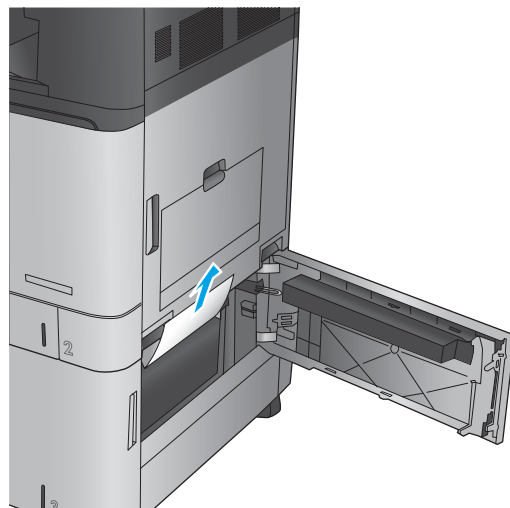
7. 左右のトレイを閉めます。



8. 大容量トレイ キャビネットの右側にある紙詰まりアクセスドアを開きます。

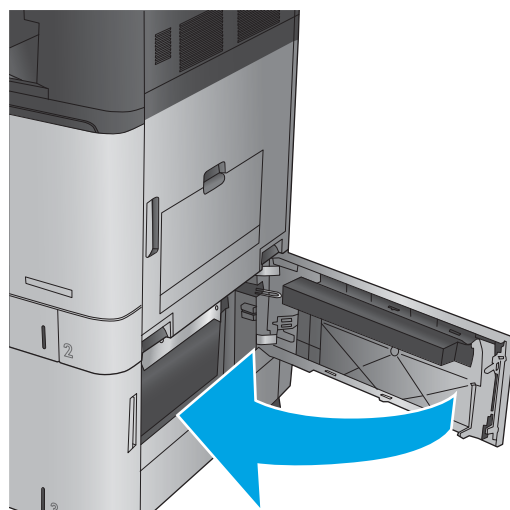


9. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



10. 大容量トレイ キャビネットの右側にある紙詰まりアクセスドアを閉じます。

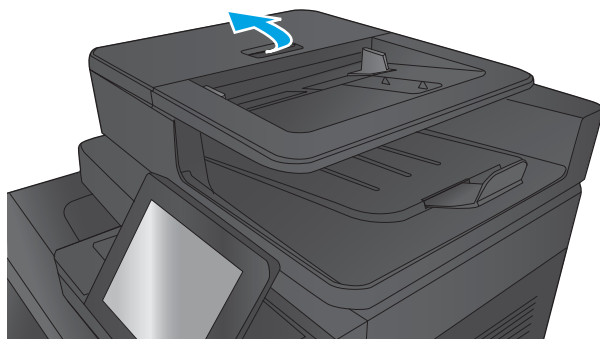
注記：紙詰まりを取り除いた後で、コントロールパネルのディスプレイにトレイに用紙が入っていないか、トレイに入っている用紙が多すぎることを知らせるメッセージが表示された場合は、もう一度トレイを取り外し、奥に紙が詰まって残っていないかどうかを確認してください。



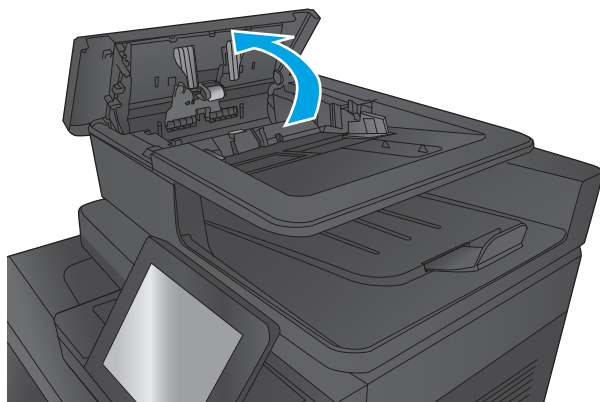
文書フィーダの紙詰まりを取り除く

以下の手順を使用して、文書フィーダに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. ラッチを持ち上げて、文書フィーダのカバーを解放します。

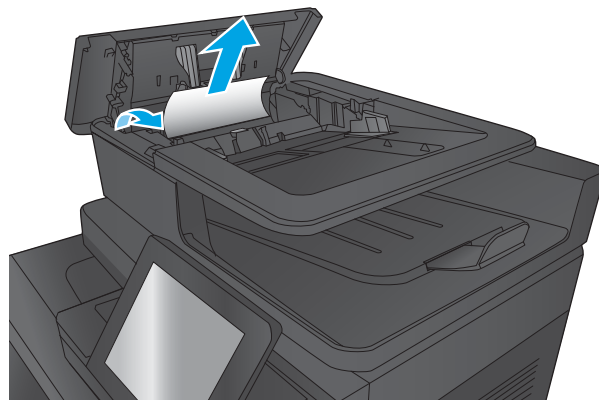


2. 文書フィーダのカバーを開けます。

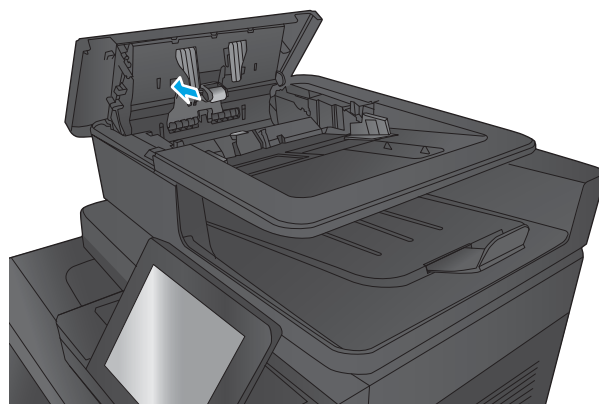


3. 紙詰まりアクセスドアを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。

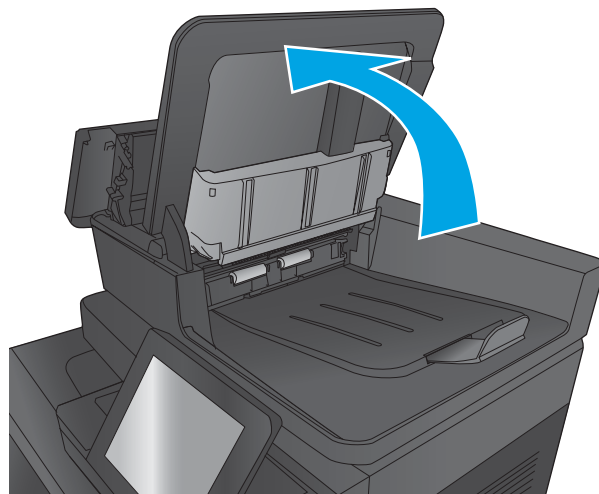
必要に応じて文書フィーダの正面にある緑色のホイールを回し、詰まっている用紙を取り除きます。



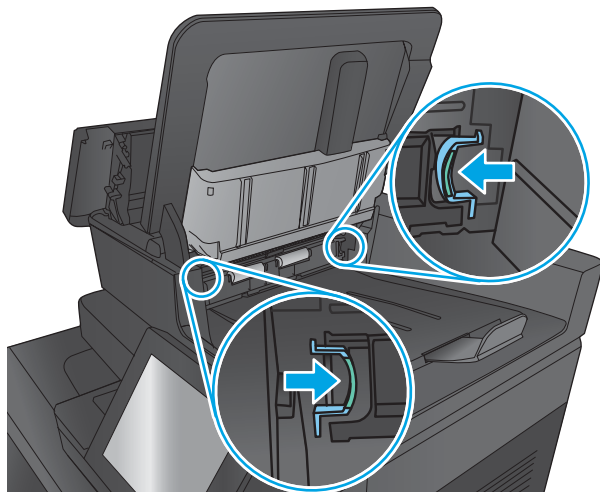
4. 文書フィーダのローラーの横にあるドアを押して、完全に閉じていることを確認します。



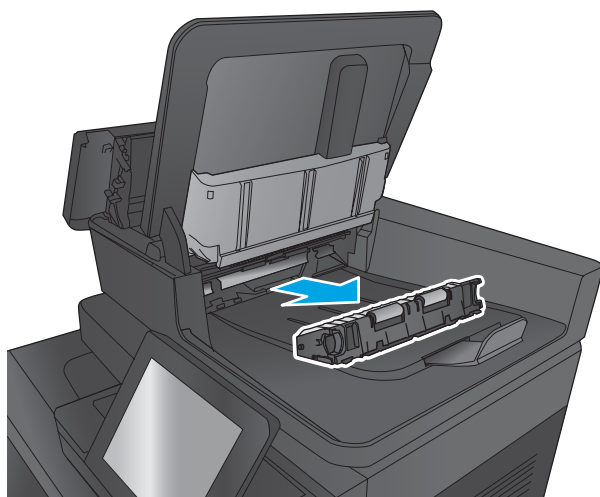
5. 文書フィーダの給紙トレイを持ち上げます。



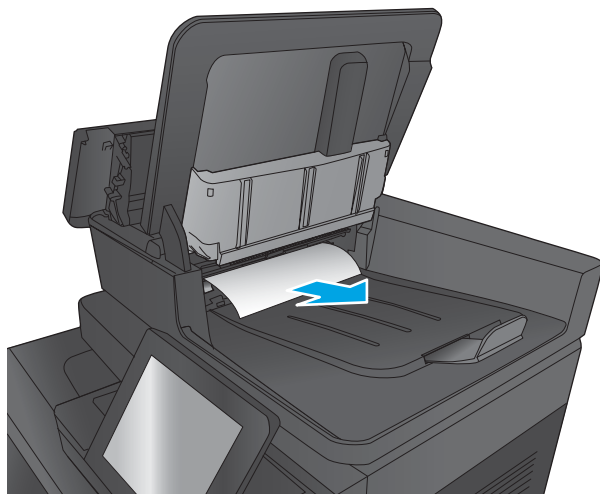
6. バックサイドバックグラウンドセレクトアセンブリの両端にある2つのスロットを内側に強く押します。



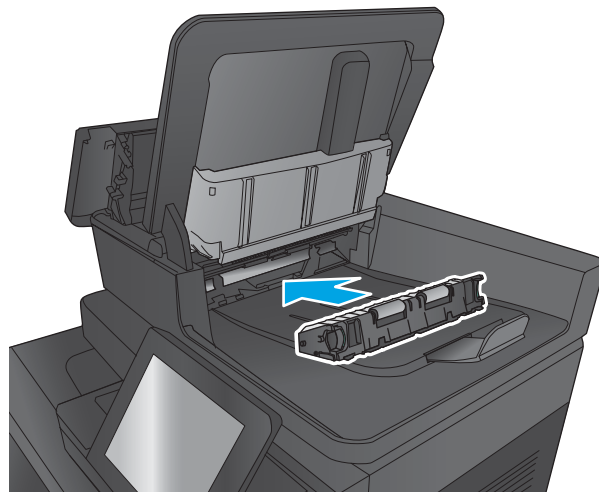
7. バックサイドバックグラウンドセレクトアセンブリを引き抜いて取り外します。



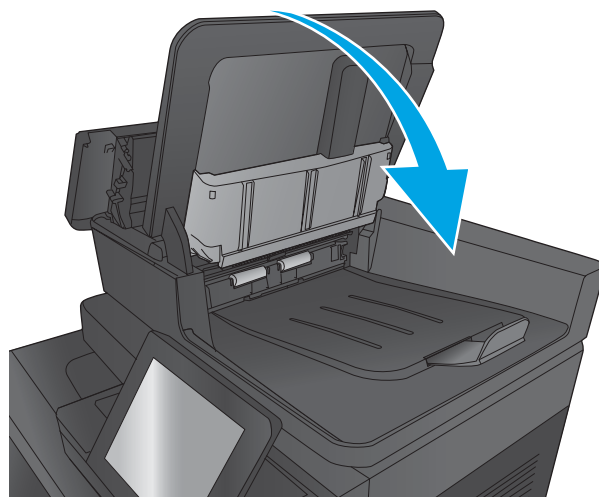
8. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



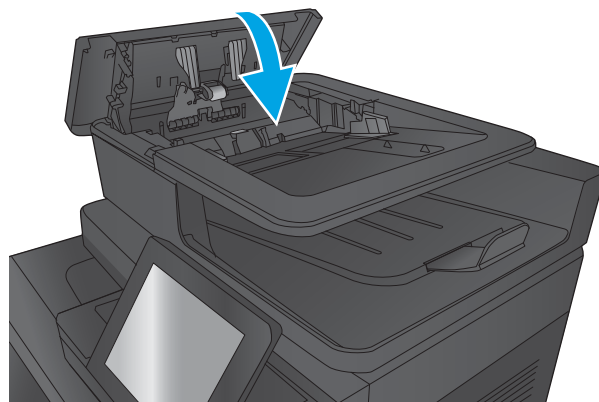
9. バックサイドバックグラウンドセレクタアセンブリをスライドさせてスロットに挿入し、カチッとはめ込みます (元の状態に戻します)。





10. 文書フィーダの給紙トレイを下げます。



11. 文書フィーダのカバーを閉じます。



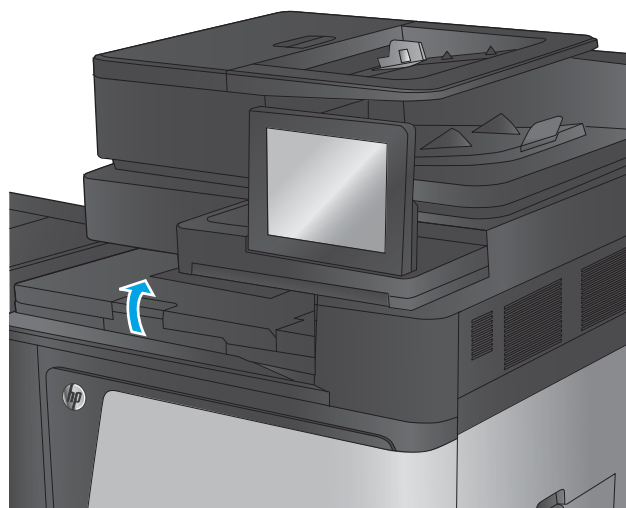
 **注記:** 紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

 **注記**：原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

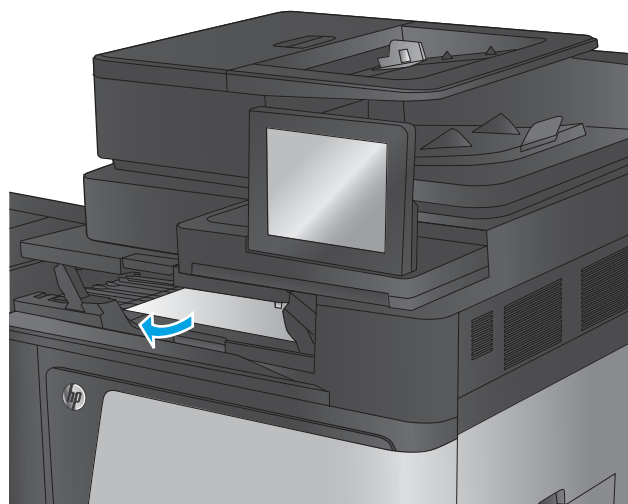
排紙アクセサリブリッジの紙詰まりを取り除く

排紙アクセサリブリッジは、オプションの仕上げ用アクセサリと共にプリンタに取り付けられます。排紙アクセサリブリッジによって、用紙がコントロールパネル付近の排紙スロットから、プリンタの上部を経由して、仕上げ用アクセサリに転送されます。以下の手順を使用して、この周辺に詰まっている紙を取り除いてください。

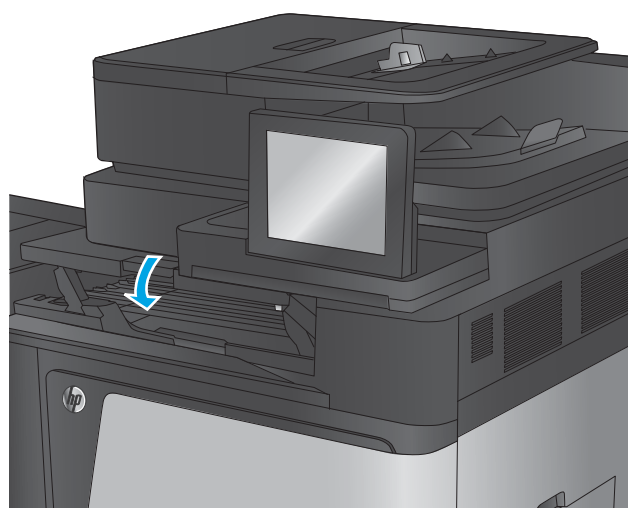
1. 排紙アクセサリブリッジの上部カバーのラッチを上げ、上部カバーを開きます。



- 詰まっている用紙をゆっくりと引いて取り除きます。



- 排紙アクセサリブリッジの上部カバーを閉じます。



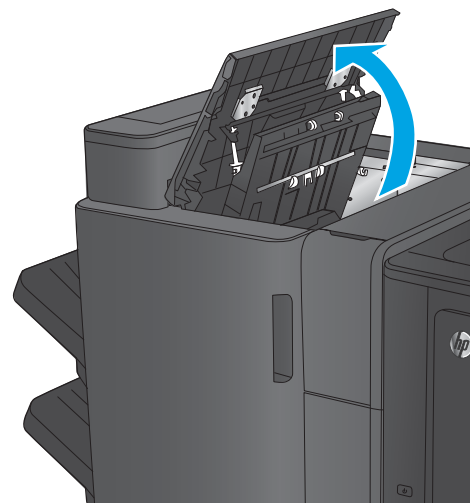
ステイブラ/スタッカ アクセサリまたはステイブラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ 付属) の詰まりを取り除く

ステイブラ/スタッカ アクセサリおよびステイブラ/スタッカ (ホールパンチ アクセサリ 付属) の用紙やステイブルの詰まりを取り除く方法は似ています。以下の手順を使用して、仕上げ用アクセサリ内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。以下の手順ではホールパンチ アクセサリが付属しているステイブラ/スタッカの図で説明します。ホールパンチ モデルにのみ該当する手順は明確にわかるように説明します。

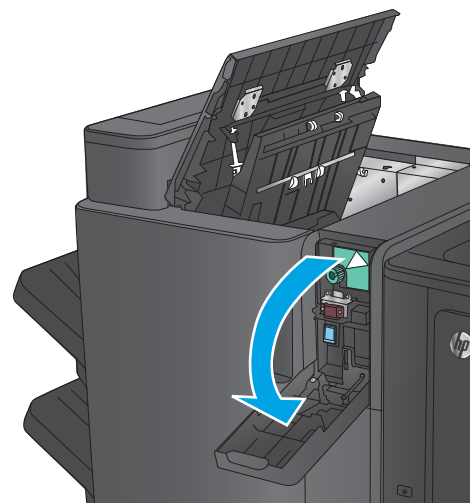
- [ステイブラ/スタッカの上部左のドアの詰まりを取り除く](#)
- [ステイブラ/スタッカのステイブラ1の詰まりを取り除く](#)
- [ステイブラ/スタッカの連結部の詰まりを取り除く \(ホールパンチ モデルのみ\)](#)

ステイブラ/スタッカの上部左のドアの詰まりを取り除く

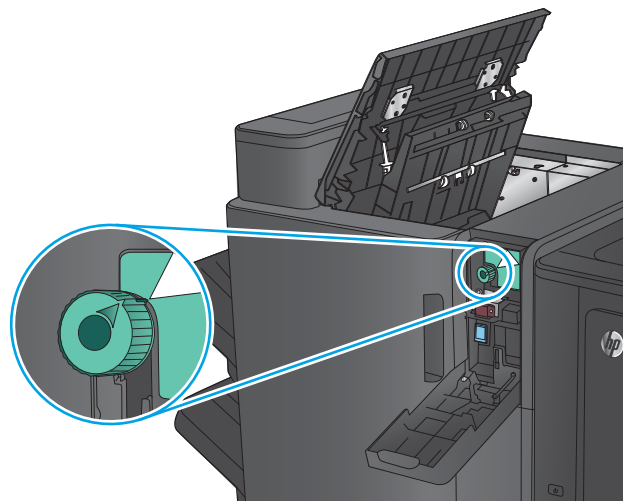
1. 上部左のドアを開きます。



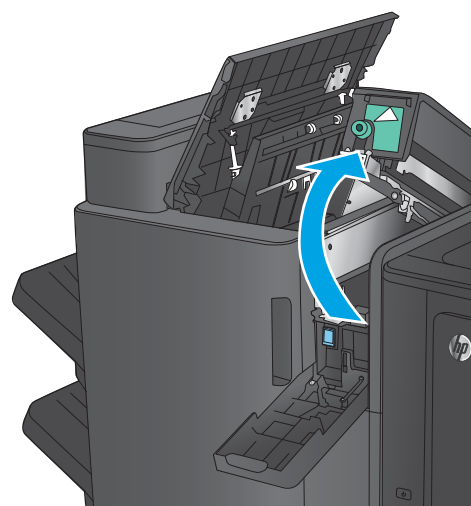
2. **ホールパンチ モデルのみ**：ホールパンチ ドアを開きます。



3. ホールパンチモデルのみ：ノブを回して矢印の位置を合わせます。

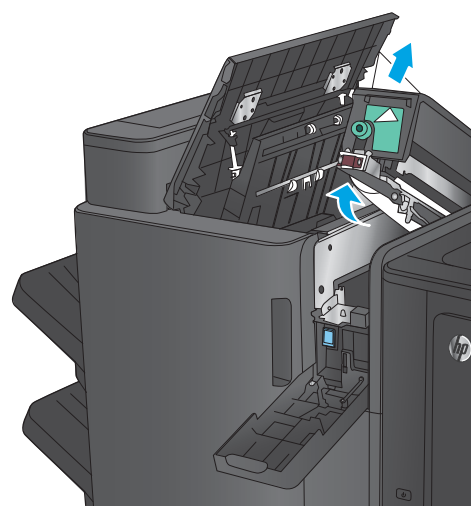


4. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチユニットを持ち上げます。

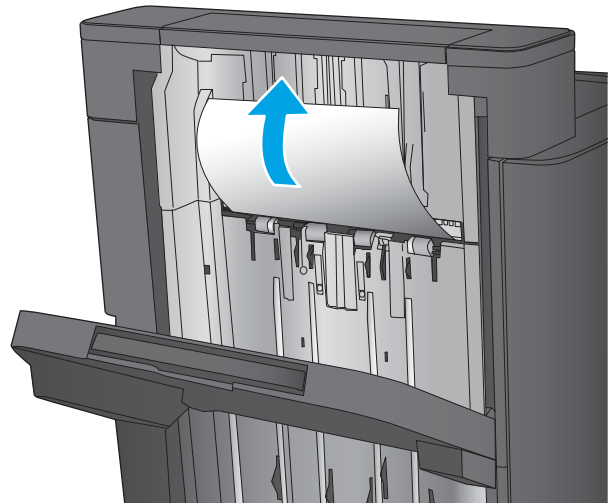


5. ホールパンチモデルのみ：用紙がホールパンチユニットの下部に詰まっている場合は、ゆっくりと取り除きます。

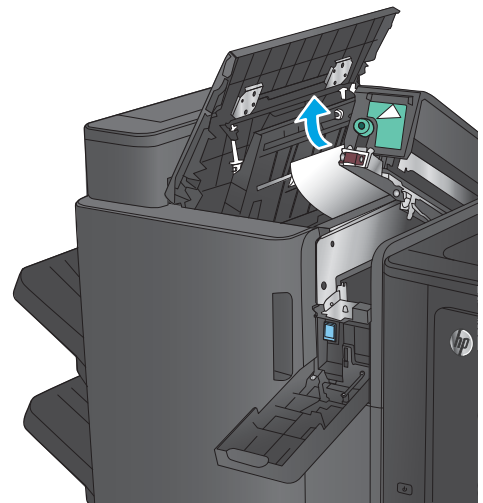
注記：ここではホールパンチユニットを閉じないでください。



6. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

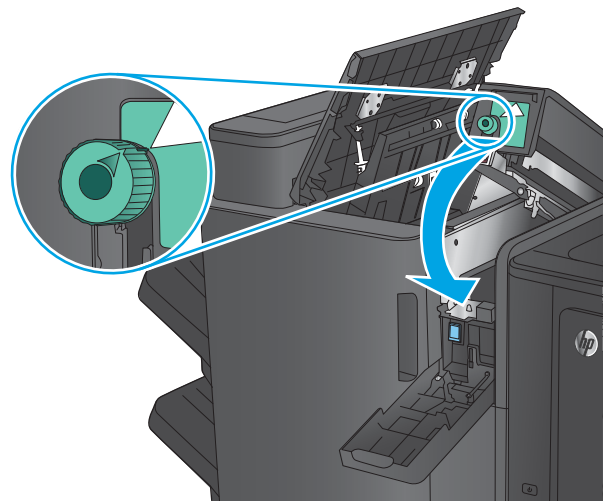


7. 上部左のドアの周辺に詰まっている紙をすべて取り除きます。

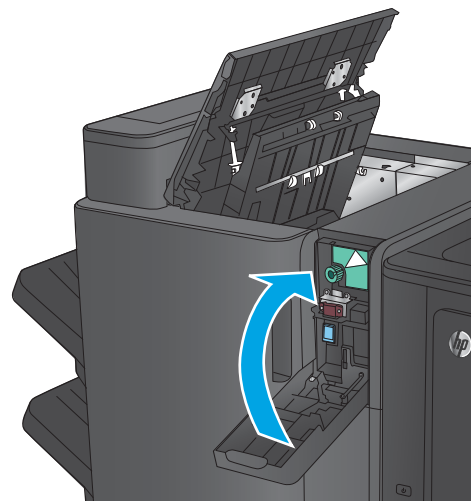


8. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチユニットを閉じます。

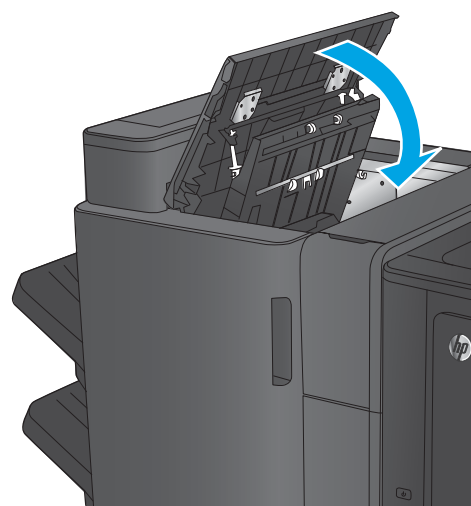
注記：ホールパンチの矢印が図の位置にあることを確認してください。



9. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチドアを閉じます。

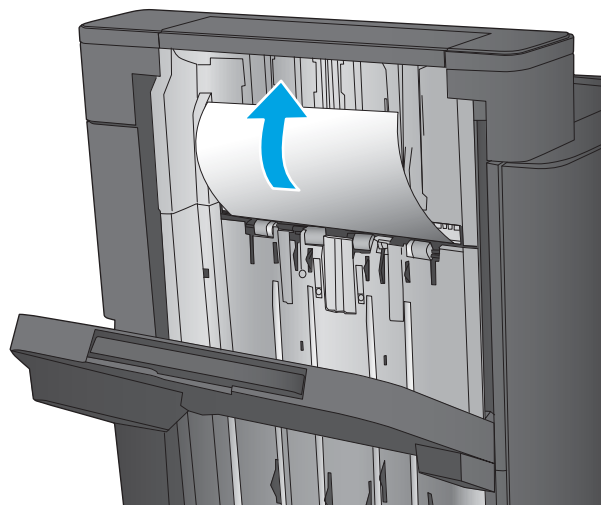


10. 上部左のドアを閉じます。

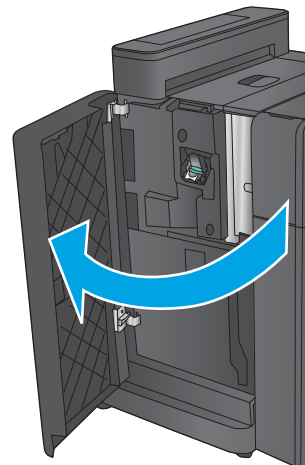


ステイブラ/スタッカのステイブラ1の詰まりを取り除く

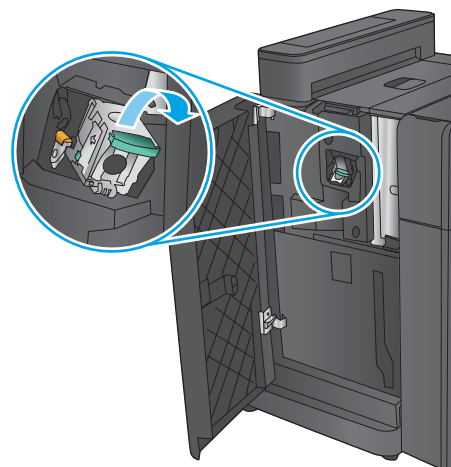
1. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



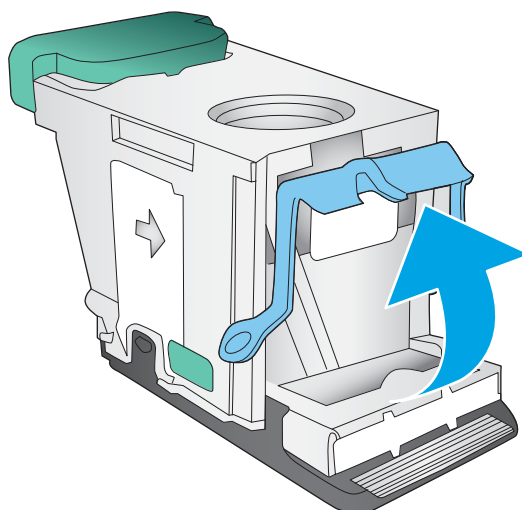
2. 3秒待ってから、正面左のドアを開けます。



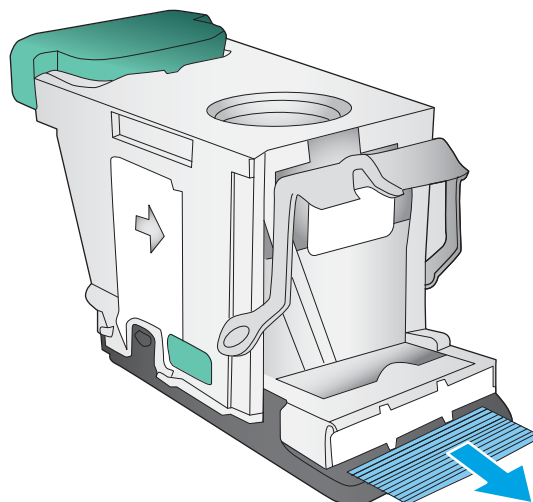
3. ステイプルカートリッジを上に引き、引き出して取り外します。



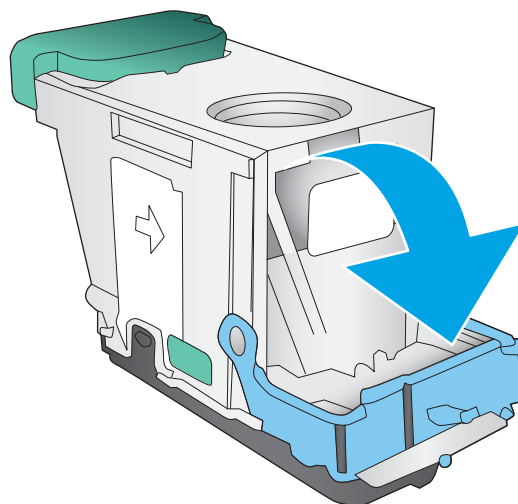
4. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを引き上げます。



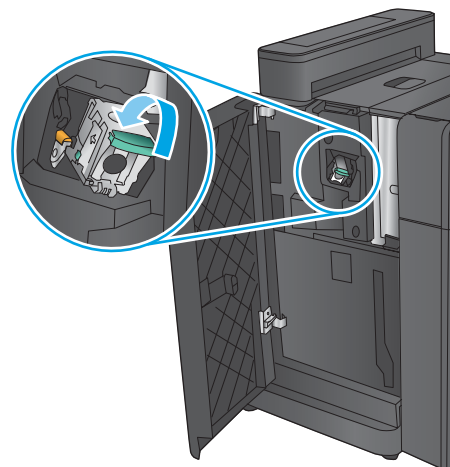
5. ステイプルカートリッジから詰まったステイプルを取り除きます。



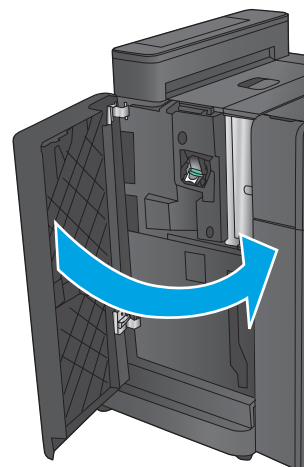
6. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを下げます。



7. ステイプルカートリッジを取り付けます。カチッと音がするまでステイプルカートリッジの上部を押し下げます。

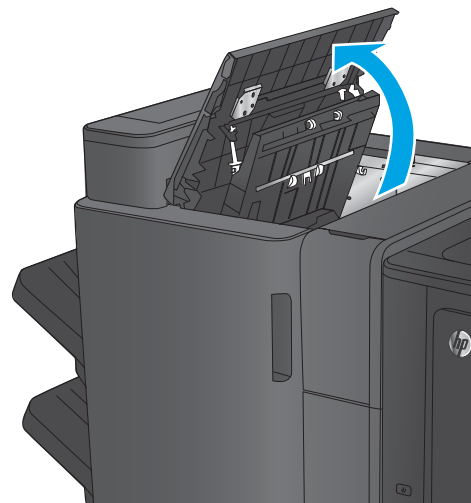


8. 正面左のドアを閉じます。

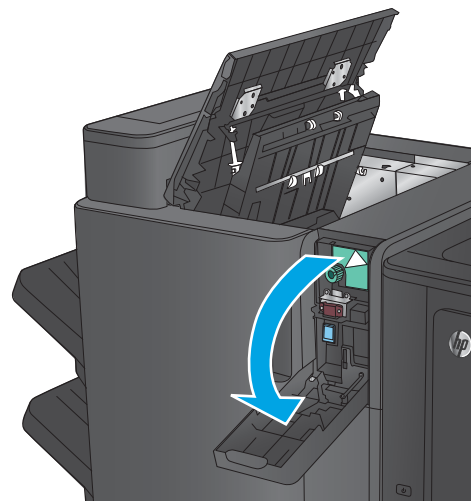


ステイプラ/スタッカの連結部の詰まりを取り除く (ホールパンチモデルのみ)

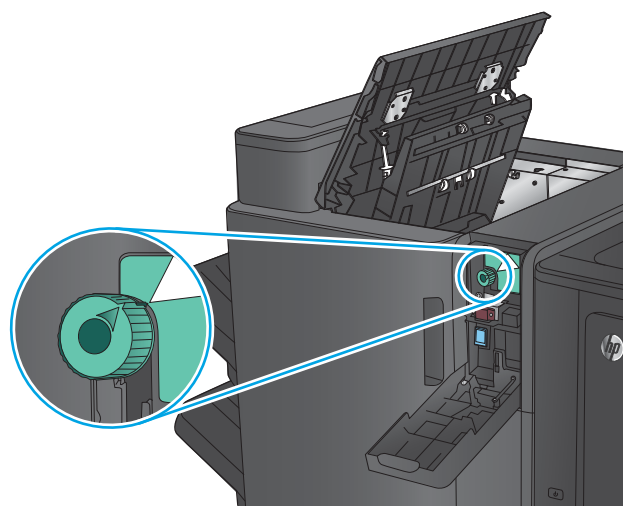
1. 上部左のドアを開きます。



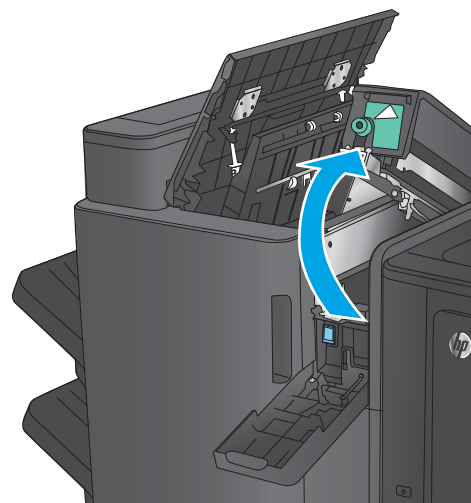
2. ホールパンチ ドアを開きます。



3. ノブを回して矢印の位置を合わせます。

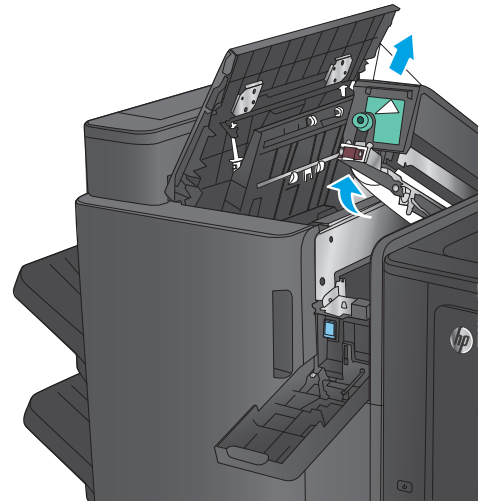


4. ホールパンチ ユニットを持ち上げます。

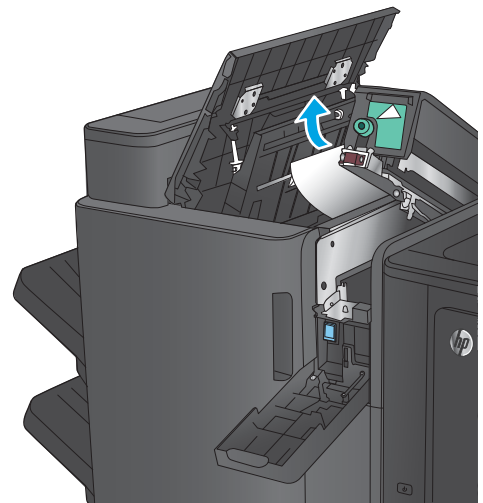


5. 用紙がホールパンチユニットの下部に詰まっている場合は、ゆっくりと取り除きます。

注記：ここではホールパンチユニットを閉じないでください。

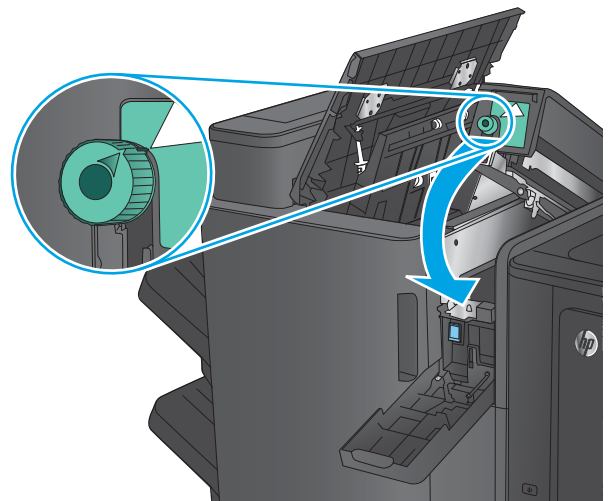


6. 上部左のドアの周辺に詰まっている紙をすべて取り除きます。

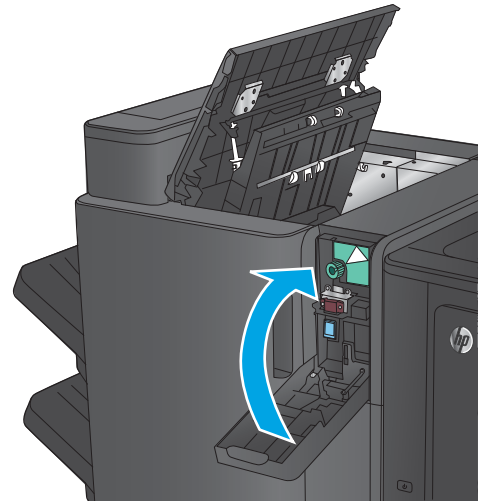


7. ホールパンチユニットを閉じます。

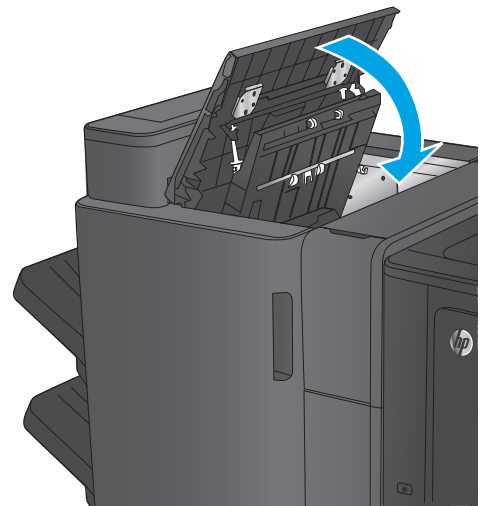
注記：ホールパンチの矢印が図の位置にあることを確認してください。



8. ホールパンチ ドアを閉じます。



9. 上部左のドアを閉じます。



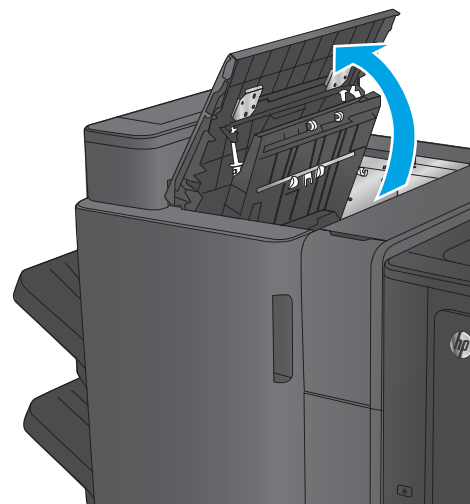
ブックレットメーカー アクセサリまたはブックレットメーカー (ホールパンチアクセサリ付属) の詰まりを取り除く

ブックレットメーカー アクセサリおよびブックレットメーカー (ホールパンチアクセサリ付属) の用紙やステイプルの詰まりを取り除く方法は似ています。以下の手順を使用して、仕上げ用アクセサリ内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。以下の手順ではホールパンチアクセサリが付属しているブックレットメーカーの図で説明します。ホールパンチモデルにのみ該当する手順は明確にわかるように説明します。

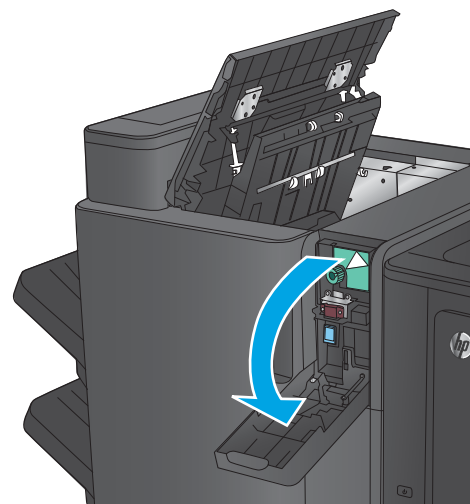
- [ブックレットメーカーの上部左のドアの詰まりを取り除く](#)
- [ブックレットメーカーのステイプラ1の詰まりを取り除く](#)
- [ブックレットメーカーの正面左のドアの詰まりを取り除く](#)
- [ブックレットメーカーのステイプラ2または3の詰まりを取り除く](#)

ブックレットメーカーの上部左のドアの詰まりを取り除く

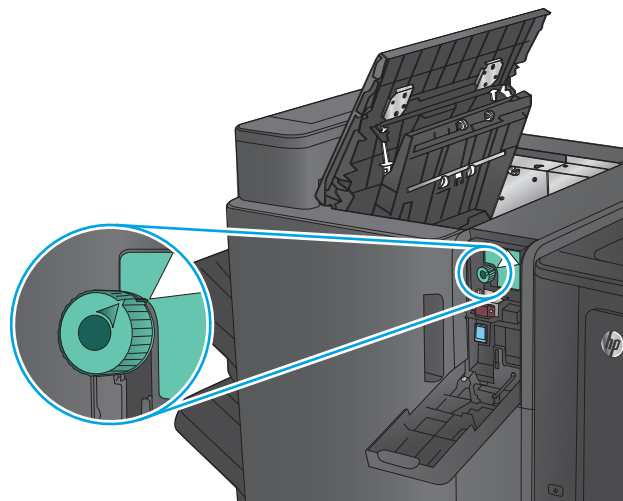
1. 上部左のドアを開きます。



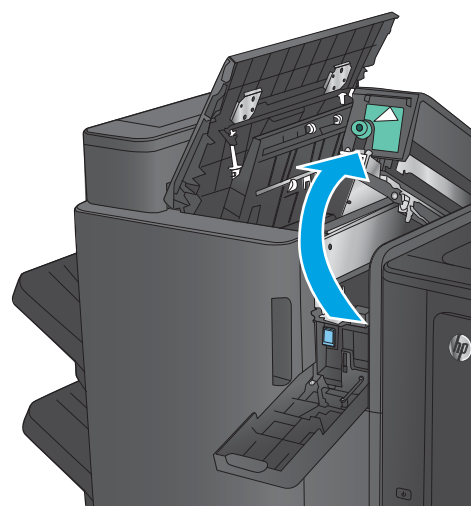
2. **ホールパンチモデルのみ：**ホールパンチドアを開きます。



3. ホールパンチモデルのみ：ノブを回して矢印の位置を合わせます。

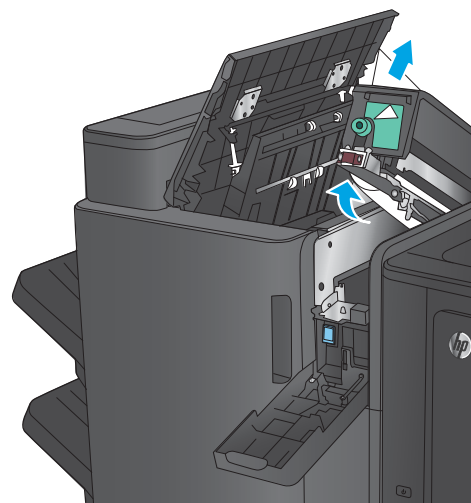


4. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチユニットを持ち上げます。

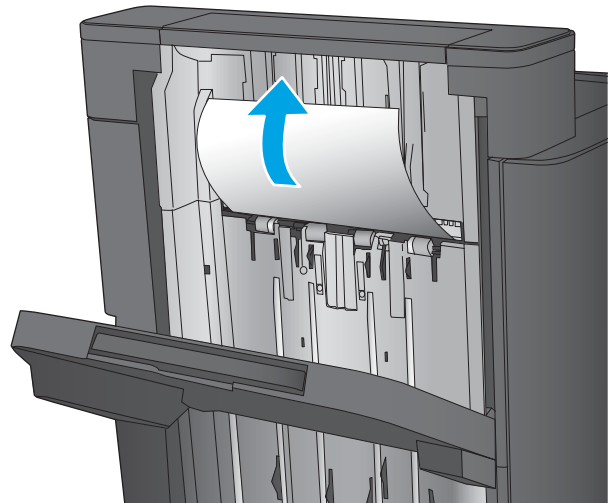


5. ホールパンチモデルのみ：用紙がホールパンチユニットの下部に詰まっている場合は、ゆっくりと取り除きます。

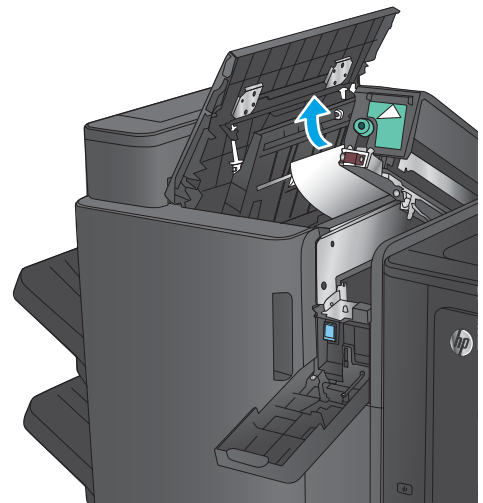
注記：ここではホールパンチユニットを閉じないでください。



6. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。

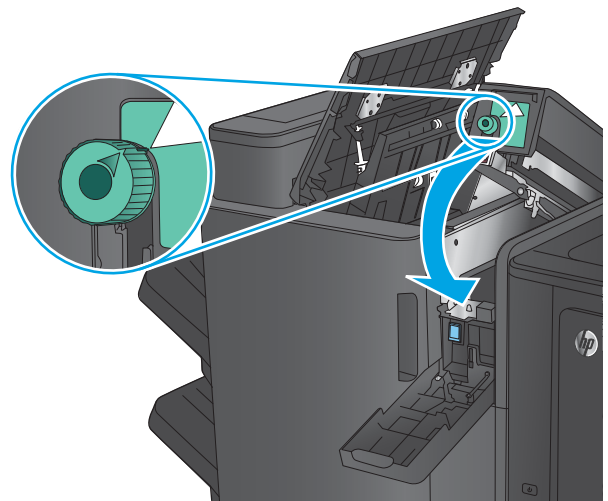


7. 上部左のドアの周辺に詰まっている紙をすべて取り除きます。

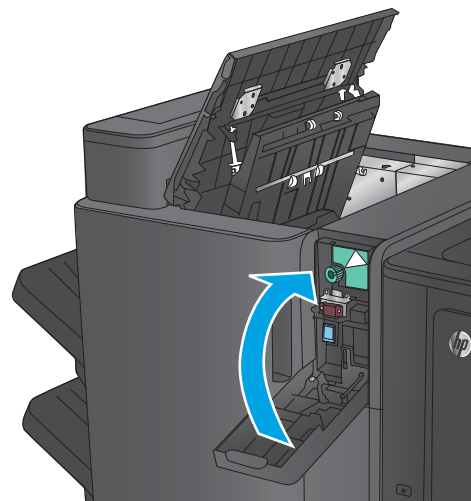


8. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチユニットを閉じます。

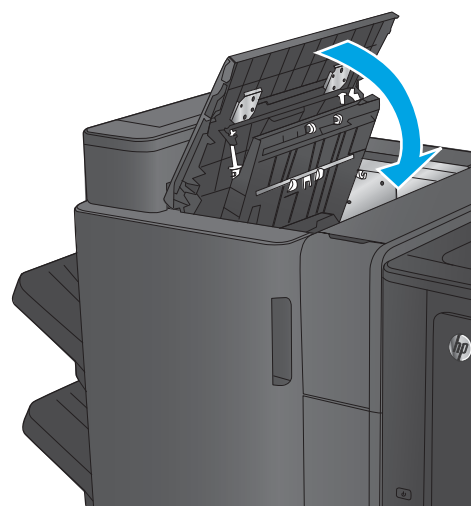
注記：ホールパンチの矢印が図の位置にあることを確認してください。



9. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチドアを閉じます。

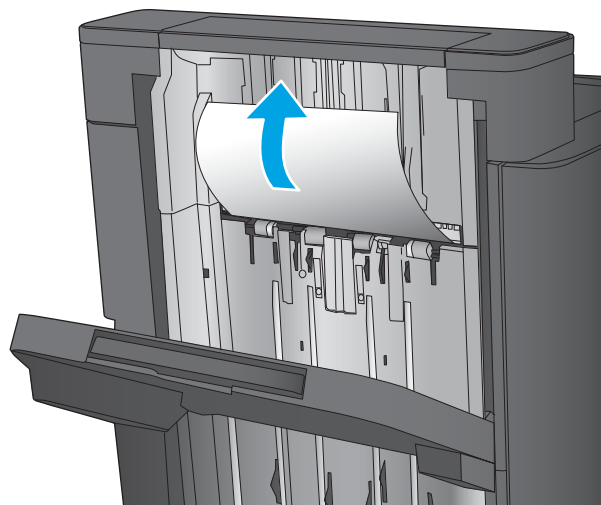


10. 上部左のドアを閉じます。

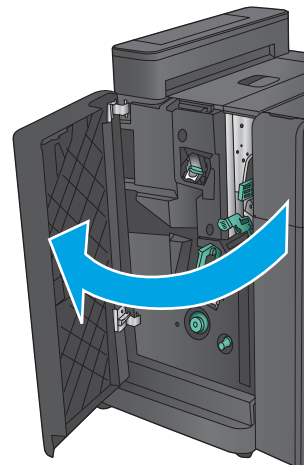


ブックレットメーカーのステイプラ1の詰まりを取り除く

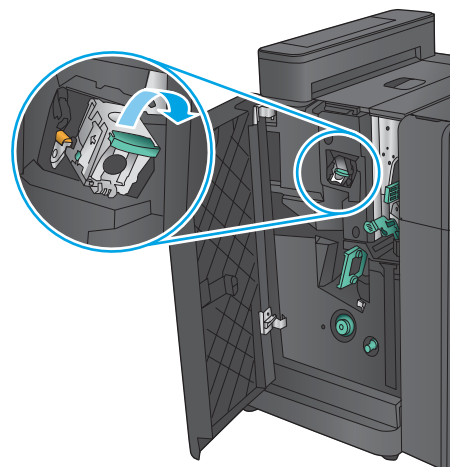
1. 排紙スロットの紙詰まりアクセスカバーを持ち上げ、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



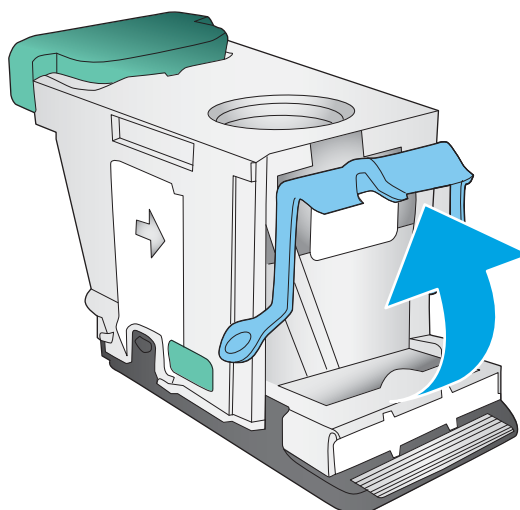
2. 3秒待ってから、正面左のドアを開けます。



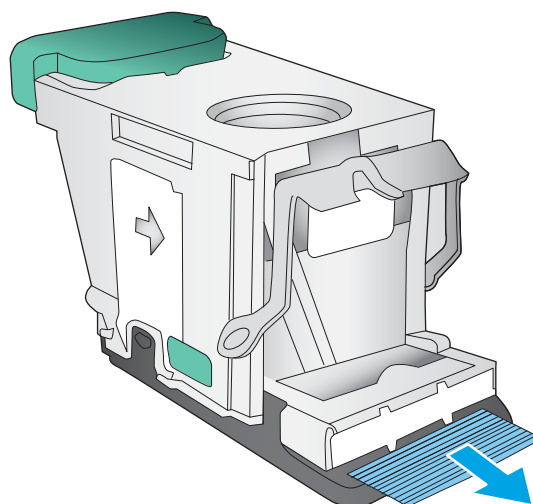
3. ステイプルカートリッジを上に引き、引き出して取り外します。



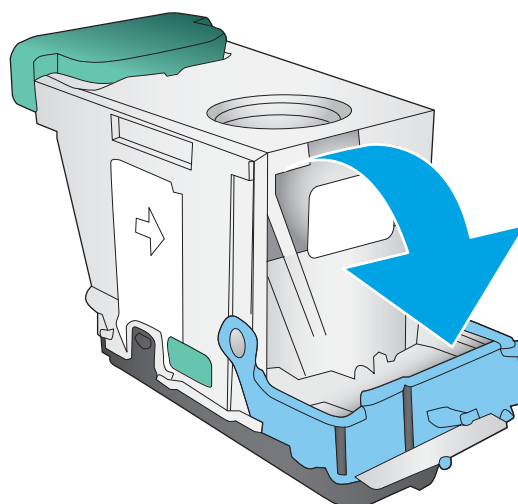
4. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを引き上げます。



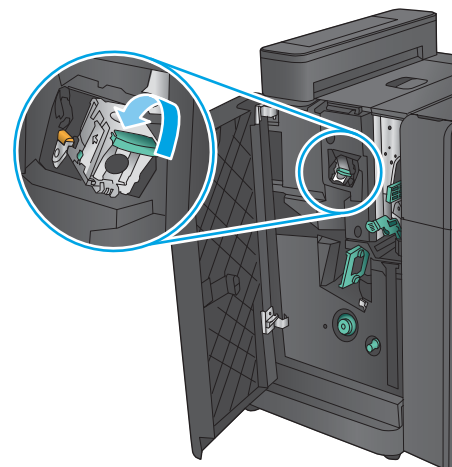
5. ステイプルカートリッジから詰まったステイプルを取り除きます。



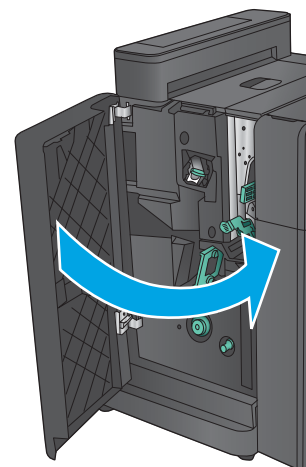
6. ステイプルカートリッジの正面にある金属製のハンドルを下げます。



7. ステイプルカートリッジを取り付けます。カチッと音がするまでステイプルカートリッジの上部を押し下げます。

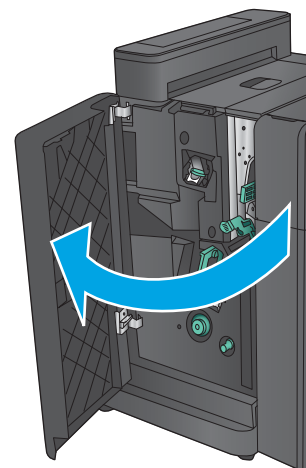


8. 正面左のドアを閉じます。

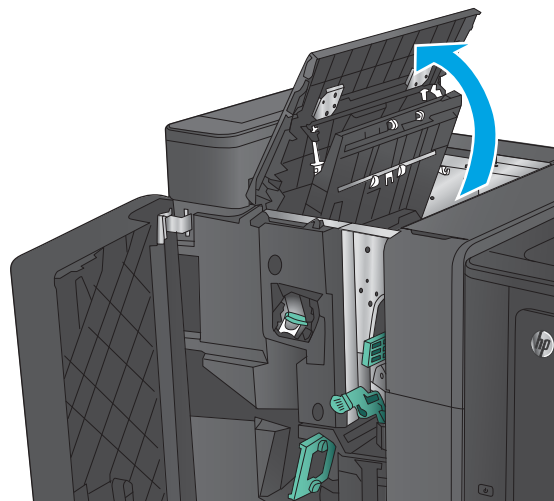


ブックレットメーカーの正面左のドアの詰まりを取り除く

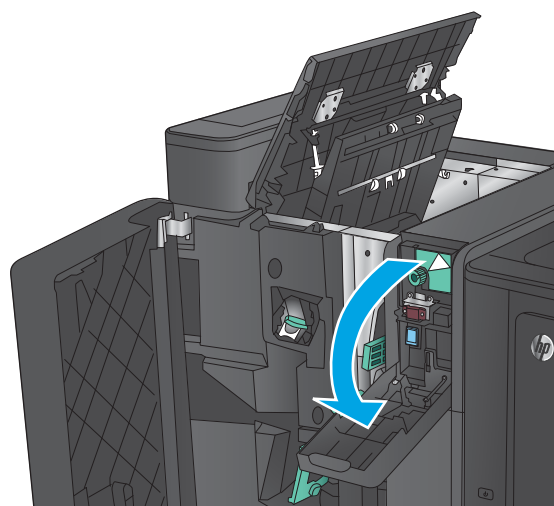
1. 正面左のドアを開きます。



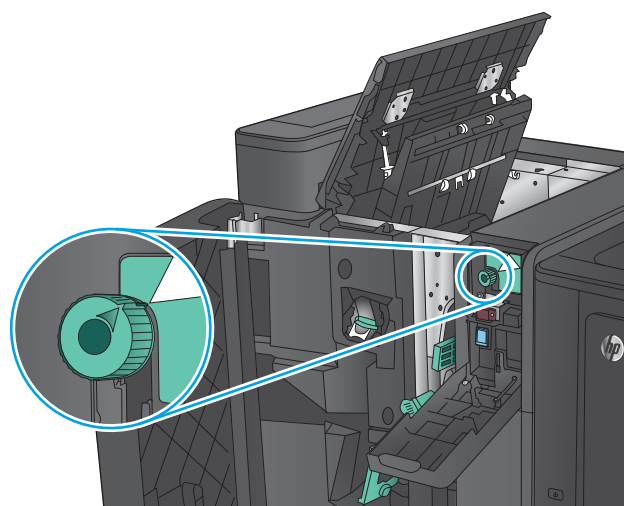
2. ホールパンチ モデルのみ：上部左のドアを開きます。



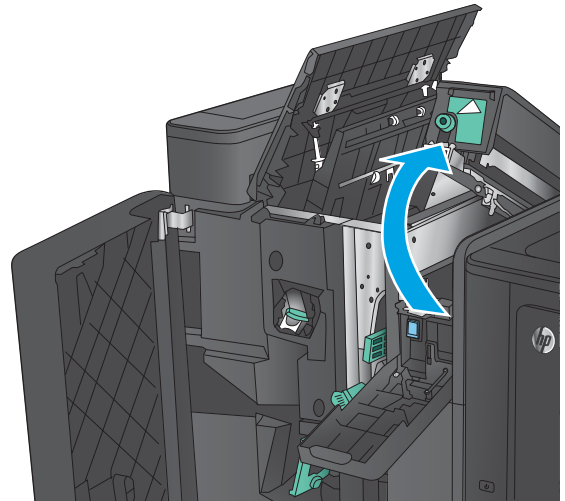
3. ホールパンチ モデルのみ：ホールパンチドアを開きます。



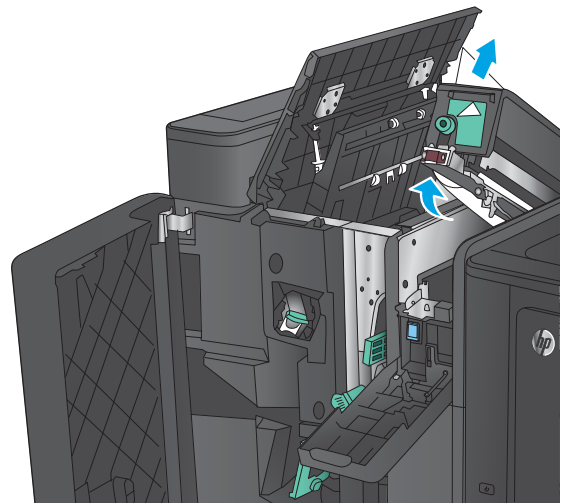
4. ホールパンチ モデルのみ：ノブを回して矢印の位置を合わせます。



5. **ホールパンチモデルのみ**：ホールパンチユニットを持ち上げます。

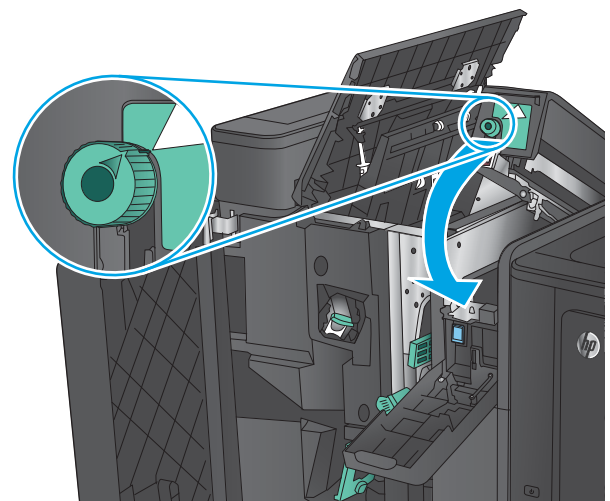


6. **ホールパンチモデルのみ**：用紙がホールパンチユニットの下部に詰まっている場合は、ゆっくりと取り除きます。

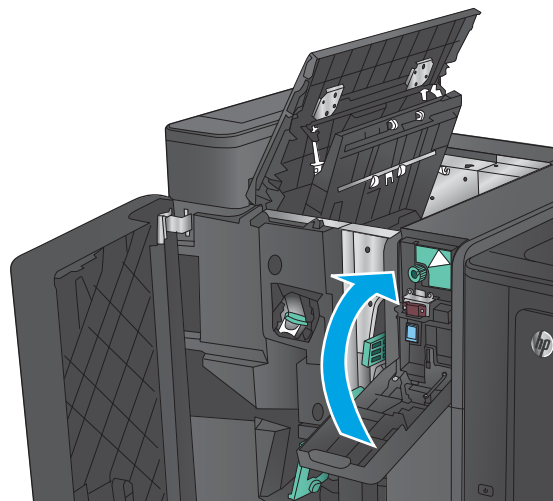


7. **ホールパンチモデルのみ**：ホールパンチユニットを閉じます。

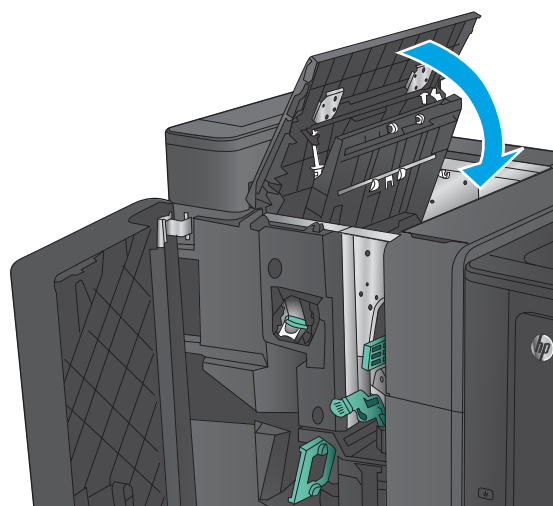
注記：ホールパンチの矢印が図の位置にあることを確認してください。



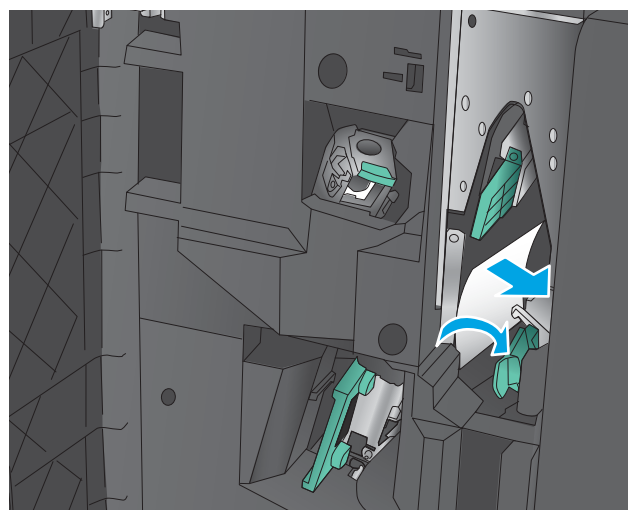
8. ホールパンチモデルのみ：ホールパンチドアを閉じます。



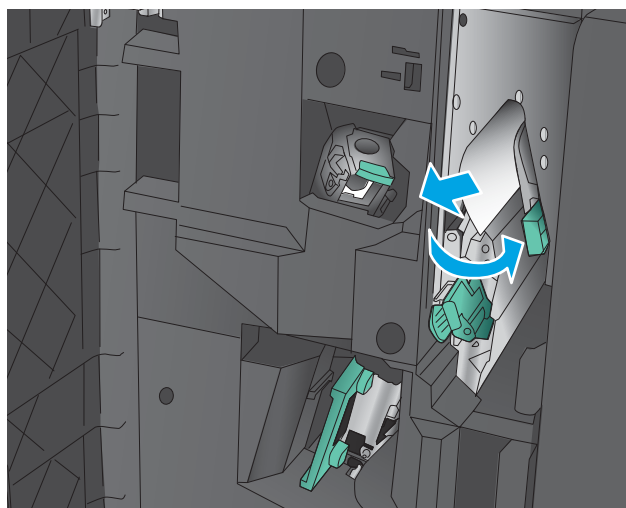
9. ホールパンチモデルのみ：上部左のドアを閉じます。



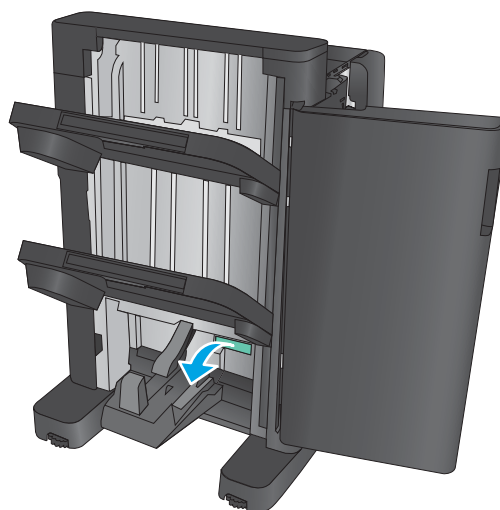
10. 下部の詰まり解消レバーを右側に動かし、詰まっている用紙があればすべて取り除きます。下部の詰まり解消ハンドルを左側に動かします。



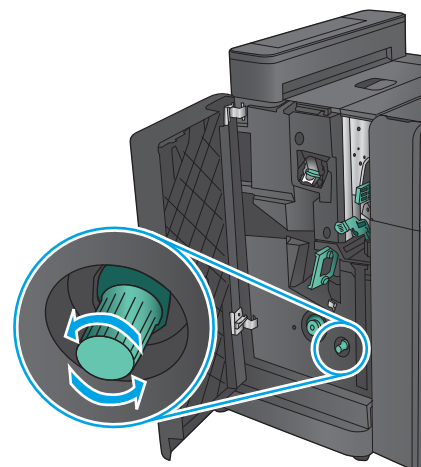
11. 上部の詰まり解消レバーを右側に動かし、詰まっている用紙があればすべて取り除きます。上部の詰まり解消ハンドルを左側に動かします。



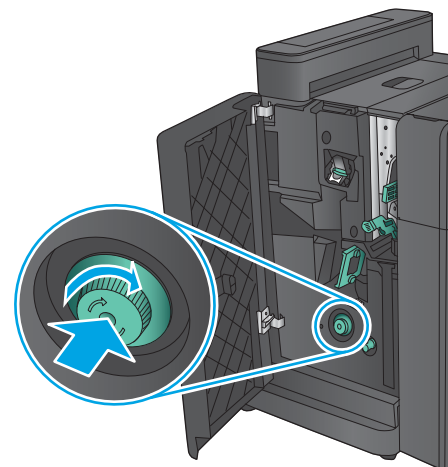
12. 下部のブックレットドアを開きます。



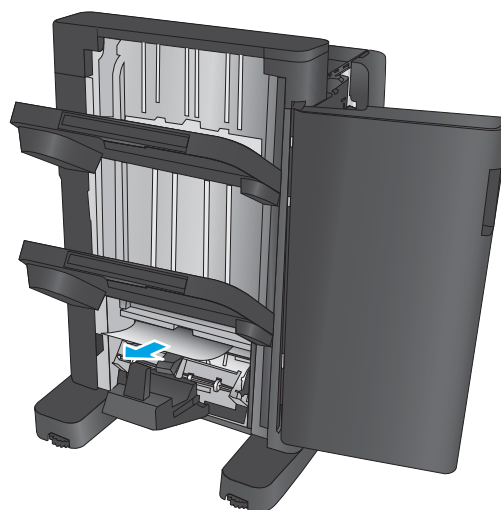
13. 小さい詰まり解消ノブを反時計回りに回します。



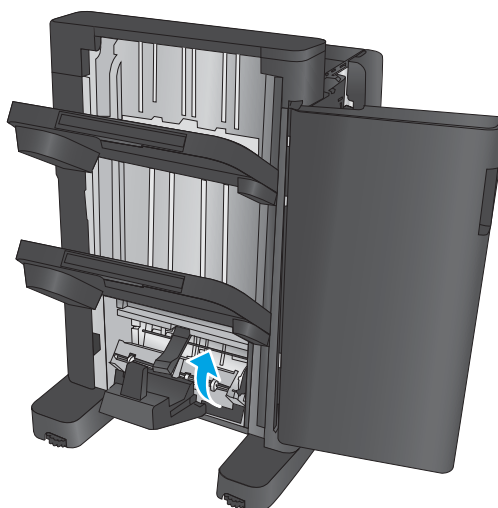
14. 大きい詰まり解消ノブを押し、時計回りに回します。



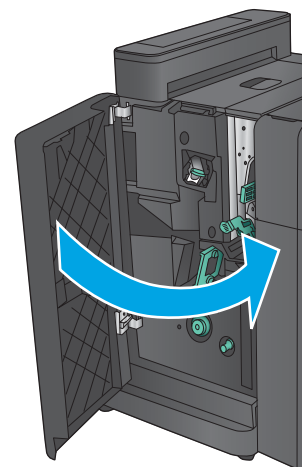
15. 下部のブックレットドアの周辺に詰まっている紙をすべて取り除きます。



16. 下部のブックレットドアを閉じます。

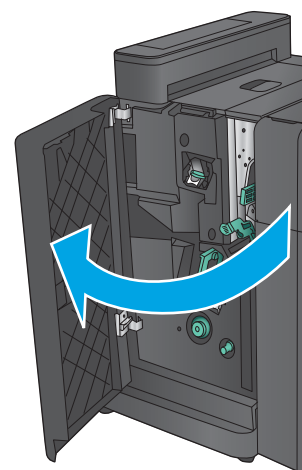


17. 正面左のドアを閉じます。

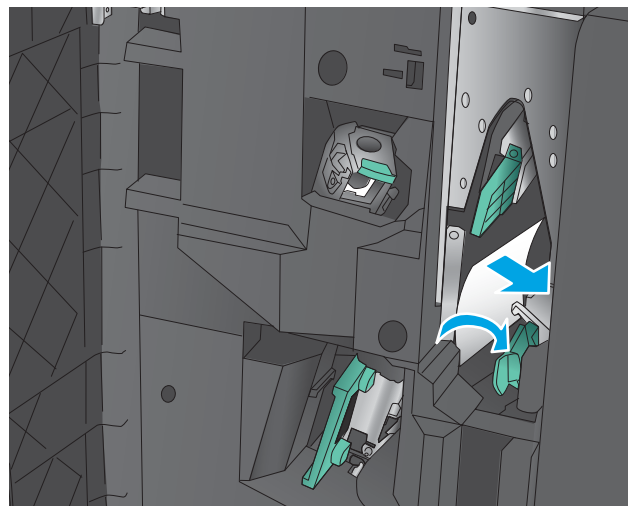


ブックレットメーカーのステイブラ2または3の詰まりを取り除く

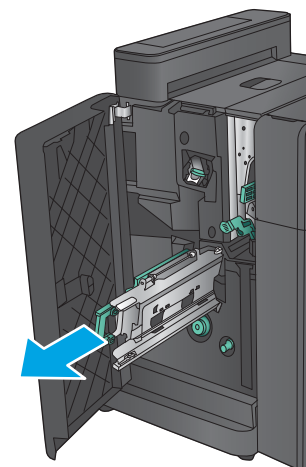
1. 正面左のドアを開きます。



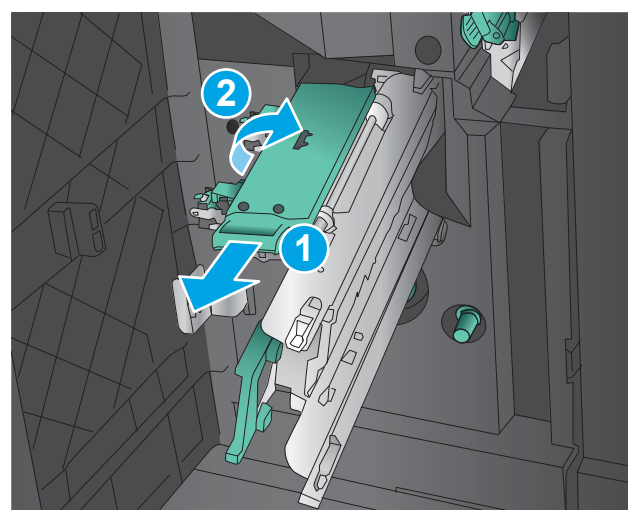
2. 下部の詰まり解消レバーを右側に動かし、詰まっている用紙があればすべて取り除きます。下部の詰まり解消ハンドルを左側に動かします。



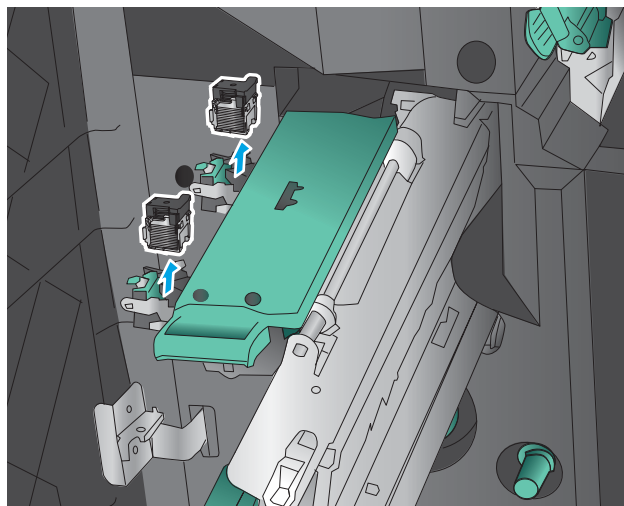
3. 緑色のハンドルをつかんでステイプルキャリアッジを取り外します。



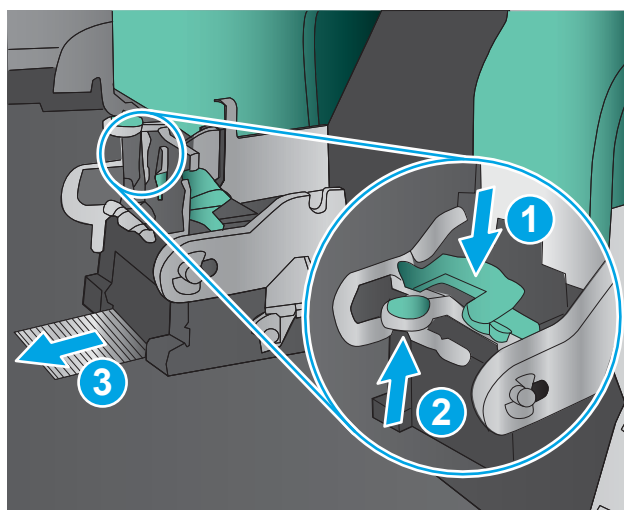
4. ステイプルユニットの緑色のハンドルを手前に引き、上方方向に回転させます。ハンドルを押し、オープンでロックします。



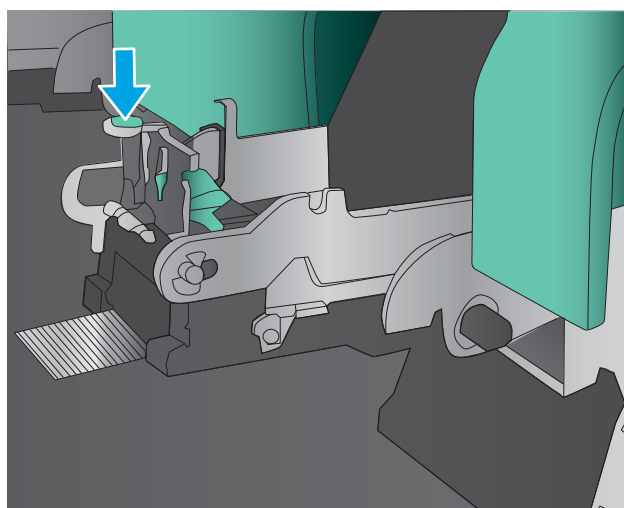
5. ステップカートリッジの端をつかみ、強く引き上げて、ステップカートリッジユニットからステップカートリッジを取り外します。



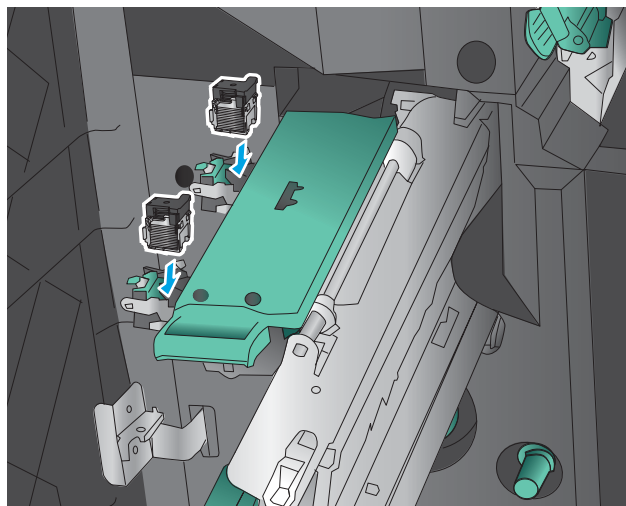
6. 中綴じ用ステップカートリッジの後ろにある紙詰まり解除ボタンを押しながら、カートリッジの正面にあるプレートを押上げ、詰まっているステップを取り除きます。



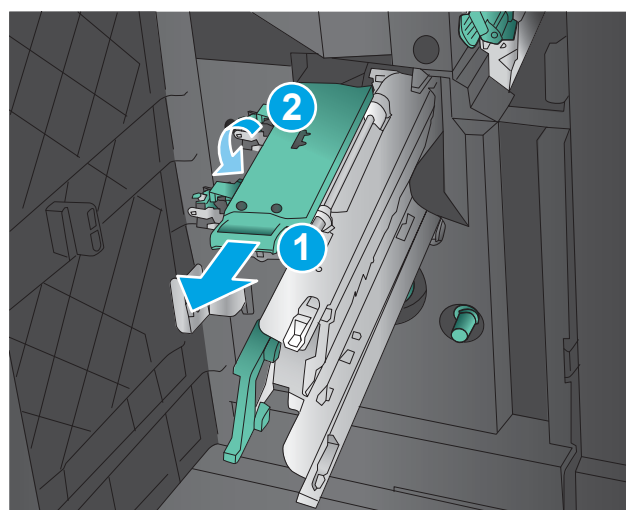
7. 中綴じ用ステップカートリッジの正面にあるプレートを押し下げます。



8. ステイプルカートリッジを取り付けます。

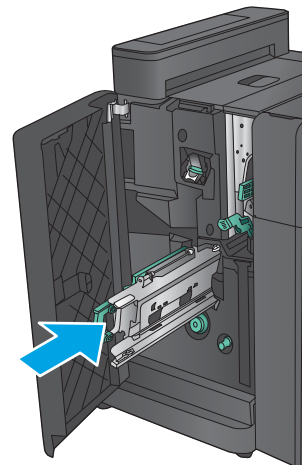


9. ステイプルカートリッジユニットのハンドルを手前に引き出し、下方方向に回転させて元の位置に戻します。ロックされる位置までハンドルを押しします。

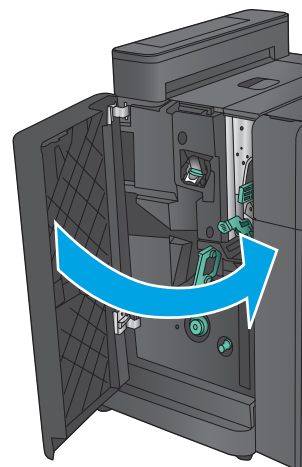


10. 中綴じ用キャリッジを取り付けます。

注記：中綴じ用キャリッジがフィニッシャの中にスムーズにスライドしていかない場合は、ステイプルユニットが正しく取り付けられていないので、一度フィニッシャから中綴じ用キャリッジを取り外し、ステイプルユニットを取り付け直してください。



11. 正面左のドアを閉じます。



印刷品質の改善

プリンタの印刷品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

プリンタのスキャン、ファックス、またはコピーの品質に問題がある場合は、以下のソリューションを実行し、さらにスキャン品質の改善、ファックス品質の改善、またはコピー品質の改善のためのソリューションも参照してください。

- [別のソフトウェアプログラムからの印刷](#)
- [印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認](#)
- [トナーカートリッジステータスの確認](#)
- [プリンタを校正して色を調整する](#)
- [クリーニングページの印刷](#)
- [イメージングドラムを目で確認](#)
- [用紙および印刷環境の確認](#)
- [その他の印刷ジョブ設定の確認](#)
- [別のプリントドライバで試行](#)
- [各トレイ位置の設定](#)

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない箇所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類:]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (Mac OS X)

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. **【プリンタ】**メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに**【部数とページ】**メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**【レイアウト】**メニューをクリックします。
4. **【用紙の種類】**ドロップダウンリストからタイプを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。

トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順 1: サプライ品ステータスページの印刷

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**【サプライ品】**ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. すべてのサプライ品のステータスが画面に一覧表示されます。
3. サプライ品の再注文に使用する HP 純正品の部品番号を含む、すべてのサプライ品のステータスに関するレポートを印刷または表示するには、**【サプライ品の管理】**ボタンをタッチします。**【サプライ品のステータス】**ボタンをタッチして、**【印刷】**または**【表示】**ボタンをタッチします。

手順 2: サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナーカートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナーカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータスページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナーカートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると考えられる場合、サプライ品ステータスページには、HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナーカートリッジには、カートリッジ上に「HP」、「HP」という文字、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

プリンタを校正して色を調整する

校正とは、印刷の品質を最適化することです。

次の手順に従って、色のずれ、影に色が付く、不鮮明なグラフィックスなど、印刷品質の問題を解決してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[デバイス メンテナンス]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **校正/クリーニング**
 - **完全校正**
3. **[スタート]** ボタンをタッチして、校正処理を開始します。

プリンタのコントロールパネルに**校正中**のメッセージが表示されます。校正処理は数分で完了します。校正処理が完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

クリーニングページの印刷

印刷処理中、用紙、トナー、ほこりなどの微量のごみがプリンタ内部にたまり、トナーのしみや飛び散り、にじみ、筋状の汚れ、線、同じ位置の汚れなど、印刷品質の問題が発生する場合があります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[デバイス メンテナンス]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[校正/クリーニング]** をタッチし、**[Cleaning Page]** (クリーニング ページ) をタッチして、**[Print]** (印刷) をタッチしてページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに**クリーニング中**のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが完了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

イメージングドラムを目で確認

次の手順に従って、各イメージングドラムを確認します。

1. イメージングドラムをプリンタから取り外します。
2. メモリチップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

△ 注意： イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。
4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は交換します。
5. イメージングドラムを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1: HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 必ずタイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザー プリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所からプリンタを移動させます。
- 温度または湿度が製品仕様を超える環境にプリンタを置いていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質が製品内部に蓄積しないようにプリンタを保護します。

その他の印刷ジョブ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷する場合、次の手順に従って、その他のプリントドライバの設定を調整することで問題を解決します。

カラー設定を調整する (Windows の場合)


印刷したページの色がコンピュータ画面上の色と一致しない場合、または印刷したページの色に満足できない場合は、次の手順に従います。

カラー テーマの変更

1. ソフトウェアプログラムから、**【印刷】** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**【プロパティ】** または **【ユーザー設定】** ボタンをクリックします。
3. **【カラー】** タブをクリックします。
4. **【HP EasyColor】** チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
5. **【カラー テーマ】** ドロップダウン リストでカラー テーマを選択します。

- **[デフォルト (sRGB)]**: RGB データが raw デバイス モードで印刷されます。このテーマを使用する場合、適切な印刷結果を得るには、ソフトウェアまたは OS でカラーを管理する必要があります。
 - **[鮮明 (sRGB)]**: 中間階調の彩度が高くなります。このテーマは、業務用のグラフィックを印刷する用途に適しています。
 - **[フォト (sRGB)]**: RGB カラーが、デジタル現像所で写真として印刷されるときと同じように解釈されます。[デフォルト (sRGB)] を選択した場合に比べて、濃度と彩度が高くなります。このテーマは、写真を印刷する用途に適しています。
 - **[フォト (Adobe RGB 1998)]**: このテーマは、sRGB ではなく Adobe RGB の色空間を使用しているデジタル写真を印刷する用途に適しています。このテーマを使用する場合、ソフトウェア側でカラー管理を無効にしてください。
 - **[なし]**: カラー テーマは使用されません。
 - **[ユーザー定義プロファイル]**: ユーザー定義の入力プロファイルを使用してカラー出力を正確に管理するには、このオプションを選択します (特定の HP Color LaserJet プリンタをエミュレートする場合など)。www.hp.com からユーザー定義のプロファイルをダウンロードします。
6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

カラー オプションを変更する

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
 2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
 3. **[カラー]** タブをクリックします。
 4. **[HP EasyColor]** チェック ボックスをクリックしてチェックを外します。
 5. **[Automatic]** (自動) または **[Manual]** (手動) 設定をクリックします。
 - **[Automatic]** (自動) 設定: 通常はこのオプションを選択します。
 - **[Manual]** (手動) 設定: 特定の印刷ジョブに対してカラー設定を調整する場合は、このオプションを選択します。**[Settings]** (設定) をクリックして、手動カラー調整ウィンドウを開きます。
-  **注記:** カラー設定を手動で変更した場合、印刷結果に悪影響が及ぶおそれがあります。カラー設定を手動で変更する作業は、グラフィックの専門家だけが行うことを推奨しています。
6. カラー文書を灰色階調と黒で印刷するには、**[Print in Grayscale]** (グレースケールで印刷) オプションをクリックします。このオプションは、複写またはファクス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。また、ドラフト印刷を行う場合やカラートナーを節約する場合にも使用できます。
 7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバの使用が必要になる場合があります。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。米国の場合は、www.hp.com/support/colorjflowMFP880 にアクセスし、米国以外の場合は、www.hp.com/support にアクセスし、国/地域を選択します。次に **[Download Drivers & Software]** (ドライバ & ソフトウェアのダウンロード) をクリックします。製品名を入力し、**[検索]** を選択します。

HP PCL 6 ドライバ

- プリンタ付属の CD で、デフォルトのドライバとして提供。別のドライバを選択しない限り、自動的にこのドライバがインストールされます。
- すべての Windows 環境で推奨
- ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、製品機能のサポートが最高
- Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
- PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

HP UPD PS ドライバ

- Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨
- PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート

HP UPD PCL 5

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷に推奨
- PCL の旧バージョンと古い HP LaserJet 製品と互換性がある
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適な選択
- 異機種混在環境で使用する場合の最適な選択 (UNIX、Linux、メインフレーム)。この場合、製品を PCL 5 に設定する必要あり
- 企業の Windows 環境で、この単一のドライバを複数のプリンタ モデルに使用可能
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルで印刷する場合に最適

HP UPD PCL 6

- すべての Windows 環境での印刷に推奨
 - ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適
 - Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現
 - PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある
-

各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **全般的な設定**
 - **印刷品質**
 - **イメージレジストレーション**
3. 調整するトレイを選択します。
4. **[テストページの印刷]** ボタンをタッチし、印刷したページに表示されている指示に従います。
5. **[テストページの印刷]** ボタンをタッチして結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
6. 満足できる結果が得られたら、**[保存]** ボタンをタッチして新しい設定を保存します。

コピーのイメージ品質を向上させる

プリンタのコピー品質に問題がある場合、以下に示すソリューションを順番に実行して問題を解決してください。

- [スキャナガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [スキャナの校正](#)
- [用紙設定を確認する](#)
- [イメージ調整設定を確認する](#)
- [テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する](#)
- [最小マージンコピー](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

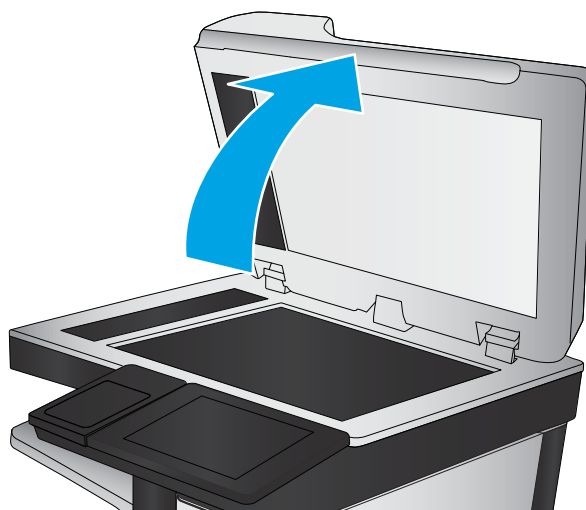
スキャナガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



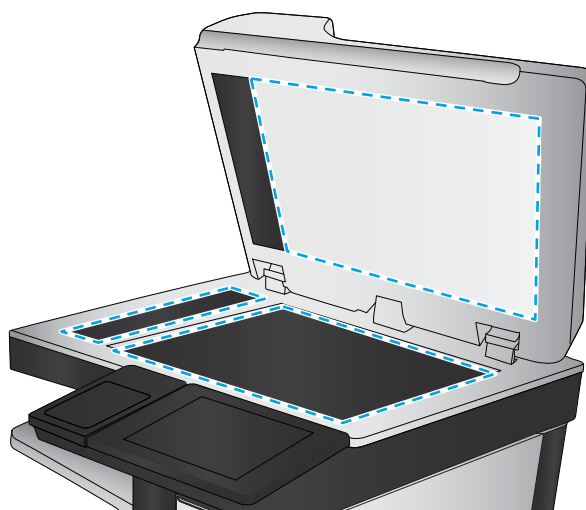
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。



4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローススポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

スキャナの校正

イメージがページの正しい位置にコピーされない場合は、次の手順に従ってスキャナを校正します。

 **注記：** 文書フィーダを使用する場合には、給紙トレイのガイドを原稿に合わせて調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメンテナンス** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **[校正/クリーニング]**
 - **スキャナの校正**

3. 次へ ボタンをタッチして、校正処理を開始します。画面の指示に従います。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度コピーしてみます。

用紙設定を確認する

コピーしたページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、次の手順に従います。

用紙サイズとタイプの設定の確認

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**トレイ** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 設定するトレイの行をタッチして、**変更** ボタンをタッチします。
3. オプションのリストから用紙サイズと用紙タイプを選択します。
4. **OK** ボタンをタッチして選択内容を保存します。


コピーに使用するトレイの選択

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **用紙の選択** ボタンをタッチします。
3. 使用する用紙がセットされているトレイを選択し、**OK** ボタンをタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、コピー品質を改善します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **イメージ調整** ボタンをタッチします。
3. スライダーを調整して **濃さ** レベル、**コントラスト** レベル、**シャープネス** レベル、および **背景の除去** レベルを設定します。**OK** ボタンをタッチします。
4. **スタート** ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像に合わせてコピー品質を最適化する

コピー中の次の画像タイプに合わせてコピー ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**コピー** ボタンをタッチします。
2. **その他のオプション** ボタンをタッチして、**テキスト/画像の最適化** ボタンをタッチします。

3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、**マニュアル調整** ボタンをタッチして**最適化**領域のスライダを調整します。**OK** ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記** : これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

最小マージンコピー

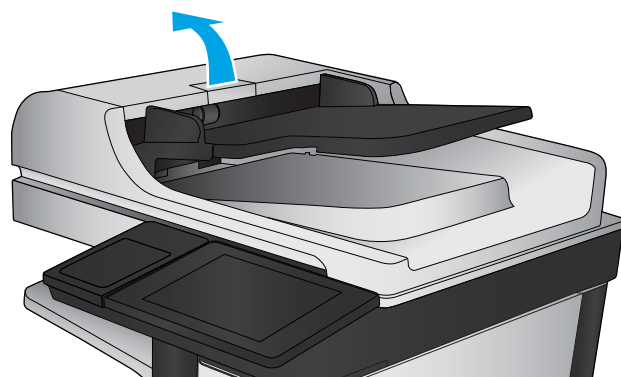
原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、この機能を使用して、コピーの端にシャドウが印刷されるのを防ぎます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**管理** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **コピーセッテイ**
 - **最小マージン**
3. 原稿が用紙の端近くに印刷される場合は、**最小マージン出力** を選択します。
4. **保存** ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

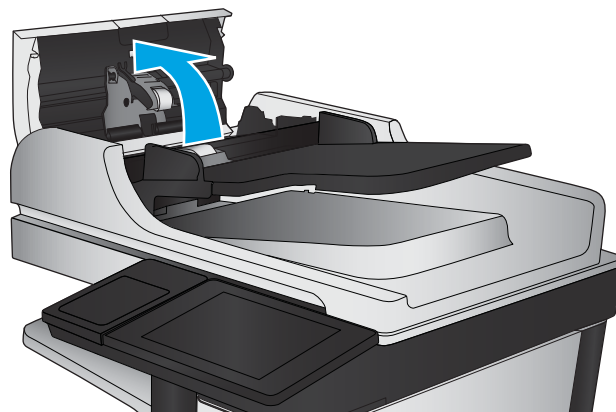
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

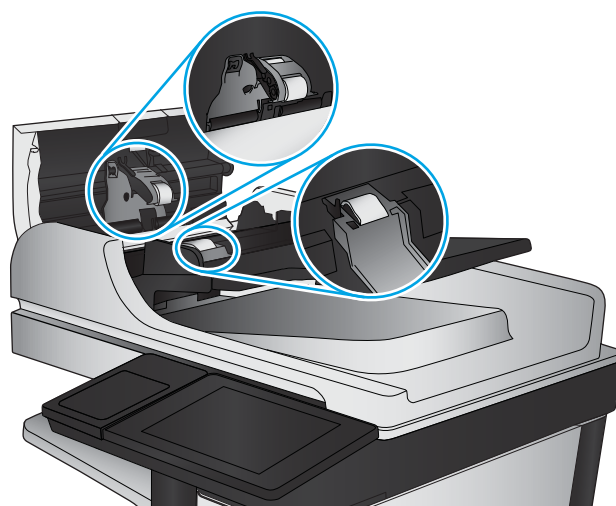


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

スキャンのイメージ品質を向上させる

- [スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する](#)
- [プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する](#)
- [文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング](#)

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

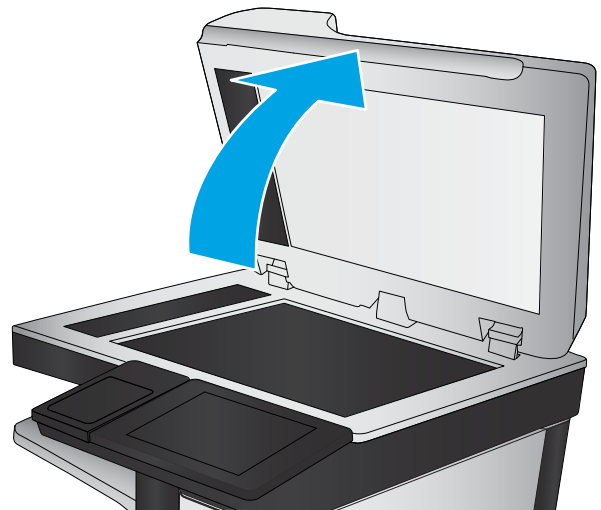
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



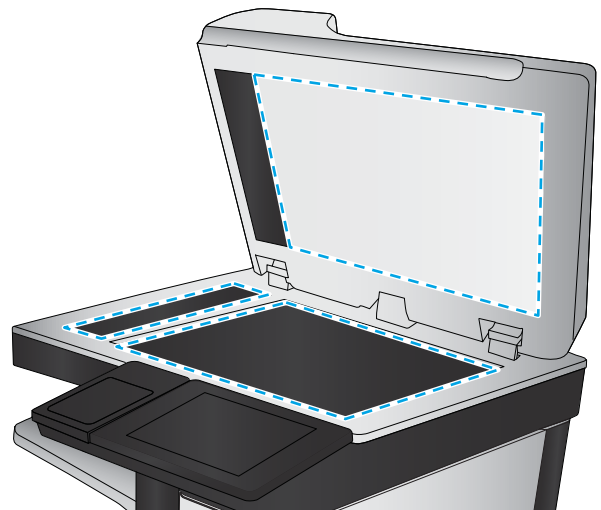
2. スキャナカバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。




4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルローズスポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

プリンタのコントロールパネルでスキャン/送信設定を確認する


プリンタでスキャン設定を確認します。

解像度設定を確認する

 **注記：**解像度を高い値に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、スキャン時間が長くなります。


次の手順に従って解像度設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. **[スキャン/デジタル送信] の設定** メニューを開きます。

3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [解像度] ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。


カラー設定を確認する

次の手順に従ってカラー設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信] の設定 メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [カラー/モノクロ] ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

イメージ調整設定を確認する

これらの追加の設定を調整して、スキャン品質を改善します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信] の設定 メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [イメージ調整] ボタンをタッチします。
6. スライダを調整して[濃さ] レベル、[コントラスト] レベル、[シャープネス] レベル、および[背景の除去] レベルを設定します。[保存] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。


 **注記** : これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像のスキャン品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてスキャン ジョブを最適化します : テキスト、グラフィックス、写真。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、次のいずれかのスキャン/送信機能ボタンをタッチします。

- ネットワークフォルダに保存
 - デバイスメモリに保存
 - USB に保存
 - SharePoint® にスキャン
2. [その他のオプション] ボタンをタッチして、[テキスト/画像の最適化] ボタンをタッチします。
 3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[マニュアル調整] ボタンをタッチして [最適化] 領域のスライダを調整します。[OK] ボタンをタッチします。
 4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記**：これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

出力品質設定を確認する

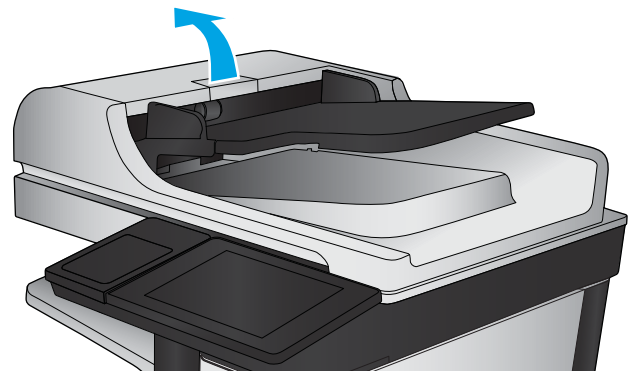
この設定では、ファイル保存時の圧縮レベルを調整します。最高の品質を確保するには、最高値の設定を選択します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. [スキャン/デジタル送信] の設定 メニューを開きます。
3. スキャン/デジタル送信設定のカテゴリを選択します。
4. [デフォルト ジョブ オプション] メニューを開きます。
5. [出力品質] ボタンをタッチします。
6. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。
7. スタート ボタン  をタッチします。

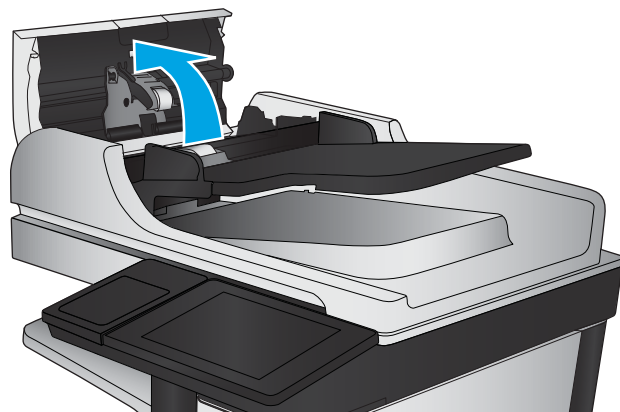
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

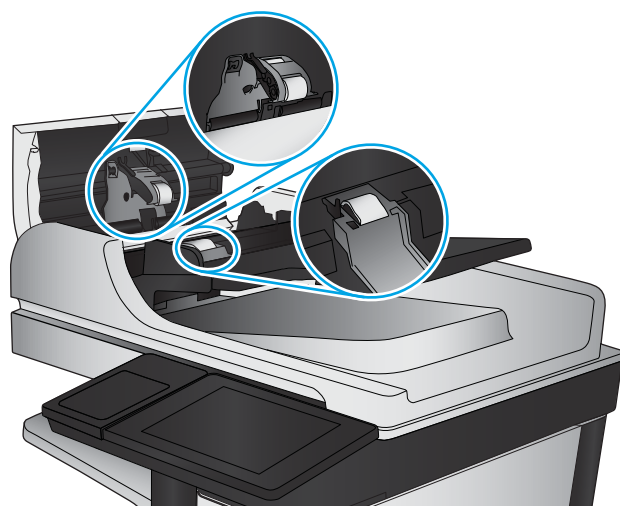


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

ファックスのイメージ品質を向上させる

- [送信ファックスの品質の問題](#)
- [受信ファックスの品質の問題](#)

送信ファックスの品質の問題

プリンタで送信ファックスの品質に問題がある場合は、次の手順に従います。

まずは、以下の簡単な手順を試してください。

- 文書フィーダではなくフラットベッドスキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合、用紙ガイドを使用して原稿をフィーダに正しくセットして、不鮮明なイメージやイメージのゆがみが発生しないようにします。

問題が解決しない場合は、以下の追加のソリューションを試してください。それでも問題が解決しない場合は、さらに追加のソリューションについて、「印刷品質の改善」を参照してください。

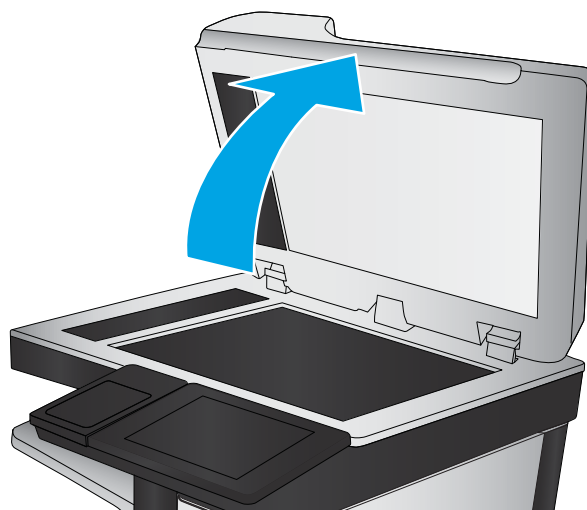
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

長い間に、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。印刷したページに筋状の汚れ、不適切な線、トナーの黒い汚れ、印刷品質の低下、不鮮明なテキストなどの問題がある場合は、次の手順を使用してスキャナをクリーニングします。

1. プリンタの電源ボタンをオフにして、コンセントから電源ケーブルを外します。



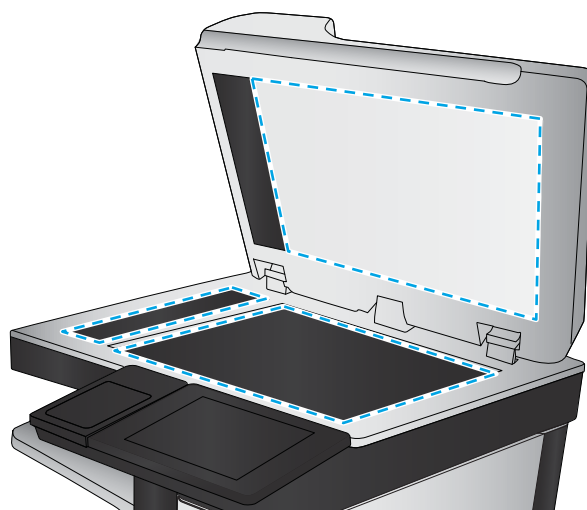
2. スキャナ カバーを開きます。



3. 非研磨性ガラスクリーナーを含ませた柔らかい布またはスポンジでスキャナのガラス板、文書フィーダ ストリップ、およびビニール製の白い裏張り部分をクリーニングします。

注意：プリンターのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素は使用しないでください。これらは、プリンターを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンターを損傷するおそれがあります。


注記：文書フィーダを使用すると、読み取った文書が筋状に汚れる問題が発生している場合は、スキャナの左側にある小さいガラスストリップをクリーニングしてください。




4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押し、プリンタの電源を入れます。

送信ファックスの解像度設定を確認する

次の手順に従って送信ファックスの解像度を調整します。


 **注記：** 解像度を上げると、ファックスのサイズが大きくなり、送信時間が長くなります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - デフォルトジョブオプション
3. [解像度] ボタンをタッチします。
 4. 次のいずれかの事前定義オプションを選択します。[保存] ボタンをタッチします。
 5. スタート ボタン  をタッチします。

イメージ調整設定を確認する


以下の追加の設定を調整して、送信ファックスの品質を改善します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ファックス設定
 - ファックス送信設定
 - デフォルトジョブオプション
3. [イメージ調整] ボタンをタッチします。
4. スライダを調整して [濃さ] レベル、[コントラスト] レベル、[シャープネス] レベル、および [背景の除去] レベルを設定します。[保存] ボタンをタッチします。
5. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：** これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

テキストまたは画像のファックス品質を最適化する

スキャン中の次の画像タイプに合わせてファックス ジョブを最適化します：テキスト、グラフィックス、写真。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[ファックス] ボタンをタッチします。
2. [その他のオプション] ボタンをタッチして、[テキスト/画像の最適化] ボタンをタッチします。
3. 定義済みのオプションのいずれかを選択するか、または、[マニュアル調整] ボタンをタッチして [最適化] 領域のスライダを調整します。[OK] ボタンをタッチします。
4. スタート ボタン  をタッチします。

 **注記：** これらの設定値は一時的なものです。ジョブが完了すると、デフォルト設定に戻ります。

エラー修正設定を確認する

[エラー修正モード] 設定が無効になっている可能性があり、それが原因で印刷品質が低下している可能性があります。この設定を再度有効にするには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[管理]** ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **ファックス設定**
 - **ファックス送信設定**
 - **ファックス送信のセットアップ**
 - **全般的なファックス送信設定**
3. **[エラー修正モード]** オプションを選択します。**[保存]** ボタンをタッチします。

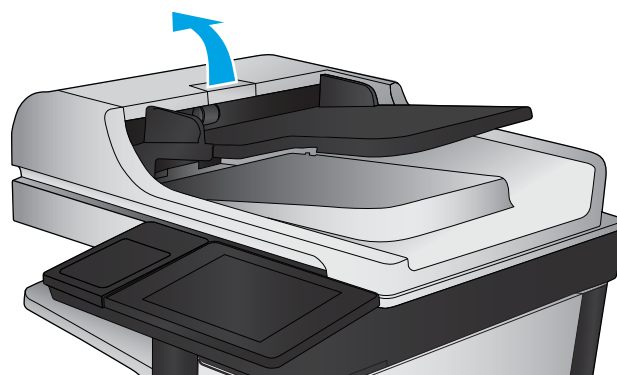
異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

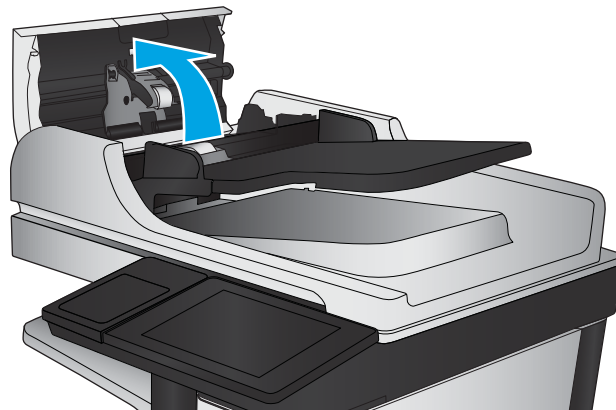
文書フィーダのピックアップローラーおよび仕分けパッドのクリーニング

印刷したページにトナーの汚れや印刷のゆがみがある場合は、次の手順を実行します。

1. 文書フィーダのラッチを持ち上げます。

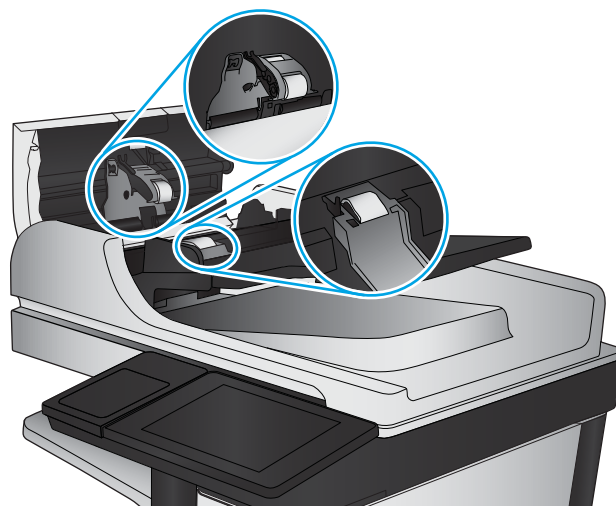


2. 文書フィーダのカバーを開けます。



3. 目で確認できる糸くずやほこりがあれば、エアスプレーや温水で湿らせた繊維の残らない布を使用して、各フィードローラーや仕分けパッドから取り除きます。

注記: 2つ目のローラーをクリーニングするには、ローラーアセンブリを持ち上げてください。



4. 文書フィーダのカバーを閉じます。

問題が解決しない場合は、文書フィーダの仕分けパッドおよびローラーに損傷や摩耗がないか確認し、必要に応じて交換します。

受信ファックスの品質の問題

プリンタで受信ファックスの品質に問題がある場合は、次の手順に従います。

用紙の大きさに合わせる設定を確認する

[用紙の大きさに合わせる] 設定が有効になっており、受信したファックスがデフォルトページサイズよりも大きい場合は、イメージがページに収まるように縮小されます。この設定が無効になっていると、サイズの大きいイメージが複数のページに分割されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[管理] ボタンまでスクロールしてタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。

- ファックス設定
 - ファックス受信設定
 - デフォルト ジョブ オプション
 - 用紙の大きさに合わせる
3. 設定を有効にするには、**[有効]** オプションをタッチし、無効にするには、**[無効]** オプションをタッチします。**[保存]** ボタンをタッチします。

送信側のファックス機を確認する


送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地 (色付きでなく) にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェア プログラムからファックスを送信する。

有線ネットワークに関する問題の解決

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルを使用して設定ページを印刷し、設定ページに印刷されるこのプリンタの IP アドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている](#)

 **注記**：HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリントドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポートにおいて、黄色の動作ランプと緑のリンク ステータス ランプが点灯しているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、このプリンタに対して誤った IP アドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[[Ports]]** (ポート) タブをクリックします。このプリンターに対して現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは、プリンタの設定ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** とラベルされたボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。

- a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。Windows の場合は、【スタート】メニューの【ファイル名を指定して実行】をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - b. ping と入力し、その後ろにプリンタの IP アドレスを入力し、実行します。

Mac OS X の場合は、ネットワークユーティリティを開き、【Ping】画面の適切なフィールドに IP アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワークハブの電源が入っているかどうかを確認します。次に、プリンタおよびコンピュータが同じネットワークに対して設定されているかどうかを確認します。

ネットワークに対するプリンタのリンク設定と通信方式設定が誤っている

HP では、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OS が正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、または、その他のネットワーク設定が誤っている


1. 設定ページの内容を確認し、ネットワークプロトコルのステータスを調べます。無効になっている場合は有効にします。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

ファックスに関する問題を解決する


- [ファックスの問題を解決するためのチェックリスト](#)
- [一般的なファックスの問題](#)

ファックスの問題を解決するためのチェックリスト

次のチェックリストを使用して、ファックスに関する問題の発生原因を突き止めてください。

- **ファックスアクセサリに付属のファックスケーブルを使用していますか？** このファックスアクセサリは、付属のファックスケーブルを使用して RJ11 仕様および機能仕様への準拠がテストされています。その他のファックスケーブルは使用しないでください。アナログファックスアクセサリにはアナログのファックスケーブルが必要です。また、アナログの電話接続も必要です。
 - **ファックス/電話線コネクタがファックスアクセサリの差し込み口に接続されていますか？** 電話ジャックが差し込み口にしっかりと接続されていることを確認してください。コネクタをカチッと音がするまで差し込み口に挿入します。
-
-  **注記：** フォンジャックがネットワークポートではなくファックスポートに接続されていることを確認してください。これらのポートは類似しています。
-
- **壁の電話ジャックは正常に機能していますか？** 壁のジャックに電話を接続して、ダイヤルトーンが聞こえることを確認してください。ダイヤルトーンが聞こえて、電話をかけたか受けたりできますか？

どのような種類の電話回線を使用していますか？

- **専用回線：** ファックスの送受信に標準的なファックス/電話回線が割り当てられています。
-
-  **注記：** 電話回線はプリンタファックス専用とし、他の種類の電話装置と共有しないでください。たとえば、警備会社への通知に電話回線を使う警報システムなどとの回線の共有は避けます。
-
- **PBX システム：** ビジネス環境の電話システム。標準的な家庭用電話とファックスアクセサリではアナログ電話信号を使用します。一部の PBX システムはデジタルであるため、ファックスアクセサリと互換性がない場合があります。ファックス機をデジタル PBX システムに接続するには、インタフェースのアナログ電話アダプタ (ATA) が必要になる場合があります。
 - **ロールオーバー回線：** 最初に着信する回線が通話中の場合に、新たにかかってきた電話を次の使用可能な回線に「ロールオーバー」する電話システム機能。最初に着信する電話回線にプリンタを接続してください。ファックスアクセサリは、応答するまでの呼び出し回数設定で設定されている回数だけ呼び出し音が鳴った後に電話に応答します。

サージ保護装置を使用していますか？

壁のジャックとファックスアクセサリ間でサージ保護装置を使用すると、電話線を通る電流からファックスアクセサリを保護できます。このような装置が原因となって電話信号の品質が低下し、ファックス通信に問題が発生する場合があります。ファックスの送受信に問題があり、このような装置を使用している場合は、壁の電話ジャックにプリンタを直接接続して、問題の原因がサージ保護装置であるかどうかを確認してください。

電話会社が提供する音声メッセージサービスまたは留守番電話を使用していますか？

メッセージサービスの呼び出し回数設定がファックスアクセサリの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、メッセージサービスが呼び出しに回答するため、ファックスアクセサリでファックスを受信できません。ファックスアクセサリの呼び出し回数設定がメッセージサービスの呼び出し回数設定よりも少ない場合は、ファックスアクセサリですべての呼び出しに回答します。

電話回線に割り込み通話機能はありますか？

ファックス電話回線で割り込み通話機能がアクティブになっていると、割り込み通知によって進行中のファックスコールが中断され、通信エラーが発生する場合があります。ファックス電話回線の割り込み通話機能がアクティブではないことを確認してください。


ファックスアクセサリのステータスの確認

アナログファックスアクセサリが機能していないと思われる場合は、[設定ページ](#) レポートを印刷してステータスを確認します。

1. ホーム画面をスクロールし、[管理](#) ボタンをタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [レポート](#)
 - [設定/ステータスページ](#)
 - [設定ページ](#)
3. [印刷](#) ボタンをタッチしてレポートを印刷するか、[表示](#) ボタンをタッチしてレポートを画面に表示します。レポートは、数ページで構成されています。

 **注記：** プリンタの IP アドレスまたはホスト名は、[Jetdirect](#) ページにあります。

設定ページのファックスアクセサリ ページで、[ハードウェア情報] という見出しの下にある [モデムステータス] を確認します。次の表は、そのステータスと考えられる解決策を示しています。

 **注記：** ファックスアクセサリ ページが印刷されない場合は、アナログファックスアクセサリに問題がある可能性があります。LAN ファックスまたはインターネットファックスを使用している場合には、それらの設定によって機能が無効になっている可能性があります。

動作中/使用可能 ¹	アナログファックスアクセサリが取り付けられており、使用可能な状態になっています。
動作中/使用不可 ¹	<p>ファックスアクセサリは取り付けられていますが、必要なファックス設定がまだ指定されていません。</p> <p>ファックスアクセサリが取り付けられており、動作していますが、HP Digital Sending コーティリティによってプリンタのファックス機能が無効になっているか、LAN ファックスが有効になっています。LAN ファックスを有効にすると、アナログファックス機能は無効になります。LAN ファックスとアナログファックスのどちらかのファックス機能のみを有効にすることができます。</p> <p>注記： LAN ファックスが有効になっていると、プリンタのコントロールパネルの ファックス 機能を利用できません。</p>

停止中/使用可能/使用不可¹

ファームウェアの障害が検出されました。ファームウェアをアップグレードします。

破損/使用可能/使用不可¹

ファックスアクセサリでエラーが発生しました。ファックスアクセサリカードを再度取り付けて、ピンが曲がっていないか確認します。ステータスが「破損」のままである場合は、アナログファックスアクセサリカードを交換してください。

¹ 「使用可能」は、アナログファックスアクセサリが使用可能でオンの状態であることを示します。「使用不可」は、LANファックスが使用可能であることを示します(アナログファックスはオフ)。

一般的なファックスの問題

ファックスに関する一般的な問題の一部を以下に示します。

ファックスを送信できない

JBIG が有効になっていますが、受信ファックス機に JBIG 機能がありません。

[JBIG] 設定をオフにします。

プリンタのコントロールパネルに[メモリ不足です]というステータスメッセージが表示される

プリンタのストレージディスクが満杯になっています。

ディスクから保存ジョブをいくつか削除します。プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**デバイスメモリから取得** ボタンをタッチします。保存ジョブまたは保存ファックスのリストを開きます。削除するジョブを選択し、**削除** ボタンをタッチします。

写真の印刷品質が低いか、グレーのボックスとして印刷される

間違ったページコンテンツ設定または解像度設定を使用しています。

テキスト/画像の最適化 オプションを **フォト** に設定して試してください。

停止ボタンをタッチしてファックスをキャンセルしたが、ファックスが送信された

送信プロセスのジョブが長すぎると、ジョブをキャンセルできません。

これは正常な動作です。

ファックスアドレス帳ボタンが表示されない

ファックスアドレス帳機能が有効になっていません。

HP MFP Digital Sending Software 設定ユーティリティを使用して、ファックスアドレス帳機能を有効にします。

HP Web Jetadmin のファックス設定が見つからない

HP Web Jetadmin のファックス設定はデバイスのステータスページのドロップダウンメニューにあります。

ドロップダウンメニューから **[デジタル送信とファックス]** を選択します。

オーバーレイを有効にしても、ヘッダがページ上部に付加される

すべての転送されたファックスのページ上部にプリンタによってオーバーレイヘッダが付加されます。

これは正常な動作です。

受信者ボックスに名前と番号が混在している

ソースデータに応じて、名前と数字の両方が表示される場合があります。ファックスアドレス帳は名前を示し、他のすべてのデータベースは数字を示します。

これは正常な動作です。

1 ページのファックスが2 ページにわたって印刷される

ファックスヘッダがファックスの上部に付加されると、テキストが2 ページ目に押し出されます。

1 ページのファックスを1 ページに印刷するには、オーバーレイヘッダをオーバーレイモードに設定するか、用紙の大きさに合わせる設定を調整します。

ファックスの途中で文書フィーダにある文書が止まる

文書フィーダで紙詰まりしています。

詰まった紙を取り除いてから、もう一度ファックスします。

ファックスアクセサリの音量が大きすぎるか小さすぎる

音量設定を調整する必要があります。

ファックスの送信設定メニューおよびファックスの受信設定メニューで音量を調整します。

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 - 選択 (Mac) 57
 - 選択 (Windows の場合) 51
- 1 枚の用紙に複数ページ印刷 (Mac の場合) 57
- 印刷 (Windows の場合) 51
- 3,500 枚大容量給紙トレイ
 - 紙詰まりの解消 128
- 3,500 枚大容量トレイ
 - セット 29
- 3x500 枚トレイ
 - セット 25
- 3x500 枚用紙フィーダ
 - 紙詰まり 125

A

AirPrint 64

B

Bonjour
識別 100

E

Ethernet (RJ-45)
位置 9

Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 100

F

FIH (外部インタフェースハーネス)
位置 9

H

HIP (ハードウェア統合ポケット)
位置 6

HP ePrint 62

HP ePrint ソフトウェア 63

HP Web Jetadmin 103

HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 100

ネットワーク接続 100

HP ユーティリティ、Mac 101

HP ユーティリティ (Mac)
Bonjour 101

機能 101

HP ユーティリティ 101

HP ワイヤレスダイレクト印刷
62

I

Internet Explorer、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 100

IPsec 106

IP セキュリティ 106

J

Jetadmin、HP Web 103

L

LAN ポート
位置 9

M

Macintosh
HP ユーティリティ 101

Mac ドライバ設定
ジョブ保存 60

N

Netscape Navigator、サポートされているバージョン
HP 内蔵 Web サーバ 100

O

OHP フィルム
印刷 (Windows) 53

OS (オペレーティングシステム)
対応 2

R

RJ-45 ポート
位置 9

U

USB ストレージアクセサリ
印刷元 65

USB ポート
位置 9

USB ポート
有効化 65

W

Web サイト
HP Web Jetadmin、ダウンロード 103

Web ブラウザの条件
HP 内蔵 Web サーバ 100

あ

アクセサリ
注文 34

アクセサリ
製品番号 37

アドレス帳、電子メール
受信者リスト、作成 84

受信者リスト 86

い

イメージングドラム
交換 41

コンポーネント 41
位置 6
印刷、両面
Windows 49
印刷
USBストレージアクセサリから 65
保存ジョブ 61
インタフェースポート
位置 9
イーザーアクセスUSB印刷 65

う
ウィザード、ファックス設定 90, 92

え
エネルギー使用、最適化 104

お
オペレーティングシステム(OS)
対応 2
オン/オフ ボタン
位置 6
オンラインヘルプ、コントロール
パネル 111

か
カートリッジ
交換 38
外部インタフェースハーネス(FIH)
位置 9
詰まり
ステイブラ/スタッカ 138, 144, 154
ブックレットメーカーのステ
イブル 160
ホールパンチアクセサリのス
テイブル 141
右のドア 117
紙詰まり
自動ナビゲーション 116
紙詰まり
3,500枚大容量給紙トレイ
128
3x500枚用紙フィーダ 125
トレイ1 117
トレイ2 121
排紙アクセサリブリッジ 136

ブックレットメーカー 148
フューザ 117
文書フィーダ 132
カラー オプション
変更、Windows 168
カラー テーマ
変更、Windows 168
ガラス、クリーニング 172, 177, 182
カラー
校正 166

き
キーボード
位置 6
給紙の問題 193

く
クリーニング
ガラス 172, 177, 182
ローラー 185
用紙経路 167
クリーニング
ローラー 175, 180

こ
交換部品
製品番号 34
交換
イメージングドラム 41
トナーカートリッジ 38

校正
カラー 166
スキャナ 173
コピー
解像度 2
コピー
単一コピー 68
テキストまたは画像の最適化
71, 174
複数コピー 68
両面印刷文書 70
コントロールパネル
機能の位置 10
位置 6
コントロールパネル
ヘルプ 111

さ
最小マージンコピー 175
最小マージン 175
最適化、コピー結果 71, 174
サインアウト ボタン
位置 10
サインイン
コントロールパネル 106
サインイン ボタン
位置 10
削除
保存ジョブ 61
サプライ品
残量わずかのしきい値に達した
ときの設定 112
残量わずかのしきい値に達して
も使用する 112
ステータス、HPユーティリティ
による表示 (Mac) 101
注文 34
サプライ品
交換イメージングドラム 41
トナーカートリッジの交換
38
製品番号 34
サプライ品のステータス 166

し
出荷時の設定に戻す 110
ジョブ保存
Windowsの場合 58
ジョブ、保存
Mac設定 60
印刷 61
削除 61
作成 (Windowsの場合) 58
シリアル番号
位置 8

す
スキャナ
校正 173
スキャナ
ガラスのクリーニング 172, 177, 182
スキャンした画像の最適化 179
スキャンして電子メール送信
文書を送信 81

- スキャン
 - テキストまたは画像の最適化 179
 - 解像度 2
- スキャンして電子メール送信
 - アドレス帳 84, 86
 - 受信者リスト 86
- スキャン、フォルダ 78
- スタート ボタン
 - 位置 10
- スタッカ
 - 針詰まり 141
- ステイブラ/スタッカ
 - 詰まり 138, 144, 154
 - 上部左のドア、位置 12
 - 正面左のドア、位置 12
 - 針詰まり 141
 - 排紙スロット、位置 12
 - 排紙ビン、位置 12
 - ホールパンチ、位置 12
 - 製品番号 37
- ステイブラ
 - デフォルトのステイブルの場所の設定 31
- ステイブラ
 - 位置 12
- ステイブルカートリッジ
 - 製品番号 34
- ステイブル留め
 - デフォルトの場所の設定 31
- ステイブルの詰まり
 - ブックレットメーカー 151, 160
- 針詰まり
 - ステイブラ/スタッカ 141
- ステータス
 - HP ユーティリティ、Mac 101
- ステータス、ファックスアクセサリ ページ 191
- スリープ ボタン
 - 位置 10
- せ**
 - セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 107
- 設定
 - 出荷時に戻す 110
 - 必須 90, 92
- セット
 - 3,500 枚大容量トレイの用紙 29
 - 3x500 枚トレイの用紙 25
 - トレイ 1 の用紙 17
 - トレイ 2 の用紙 21
- そ**
 - 電子メールへの送信
 - アドレス帳 84, 86
 - 受信者リスト 86
 - ソフトウェア
 - HP ユーティリティ 101
- ち**
 - 注文
 - サプライ品とアクセサリ 34
- つ**
 - 紙詰まり
 - 原因 116
- て**
 - 手差し両面印刷
 - Mac 56
 - 手差し両面印刷
 - Windows 49
 - デジタル送信
 - 送信、文書 81
 - デジタル送信
 - アドレス帳 84, 86
 - フォルダ 78
 - 受信者リスト 86
 - 電源接続
 - 位置 8
 - 電子メール
 - アドレス帳 84, 86
 - 受信者リスト 86
 - 電子メール機能
 - 有効化 74
 - 電子メールへの送信
 - 文書を送信 81
 - 有効化 74
 - 電子メール
 - 文書を送信 81
- と**
 - 特殊用紙
 - 印刷 (Windows) 53
- トナーカートリッジステータス 166
- トナーカートリッジ
 - 交換 38
 - コンポーネント 38
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 112
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 112
 - 位置 6
 - 部品番号 34
- トラブルシューティング
 - 給紙に関する問題 114
 - 紙詰まり 116
 - ネットワークに関する問題 188
 - 有線ネットワーク 188
- トレイ 1
 - 紙詰まり 117
 - 用紙の向き 19
- トレイ 2
 - 紙詰まり 121
 - セット 21
 - 用紙の向き 23, 27
- トレイ
 - 設定 16
- トレイ
 - 収容枚数 2
 - 位置 6
 - 内蔵 2
- な**
 - 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 100
 - ネットワーク接続 100
 - パスワードの割り当て 106
- ね**
 - ネットワーク
 - HP Web Jetadmin 103
 - 対応 2
 - ネットワークフォルダに保存 78
 - ネットワークフォルダ、保存先 78
 - ネットワーク ボタン
 - 位置 10

- は
 - ハードウェア統合ポケット (HIP)
 - 位置 6
 - 排紙アクセサリブリッジ
 - 紙詰まり 136
 - 排紙ビン
 - 位置 6
 - ハードディスク
 - 暗号化 107
- ひ
 - 必須設定
 - 国/地域 90, 92
 - 必要なシステム
 - HP 内蔵 Web サーバ 100
 - ビン、排紙
 - 位置 6
- ふ
 - ファイルのアップロード、Mac
 - 102
 - ファックス イメージの最適化
 - 184
 - ファックス
 - 設定ウィザード 90, 92
 - 必須設定 90, 92
 - ファックス
 - 給紙の問題 193
 - テキストまたは画像の最適化
 - 184
 - ファックスポート
 - 位置 9
 - ファームウェア
 - アップロード、Mac 102
 - 封筒
 - トレイ 1 にセット 17
 - 印刷の向き 19
 - フォーマット
 - 位置 8
 - フォルダ
 - 保存先 78
 - フォント
 - アップロード、Mac 102
 - 部数、変更 68
 - ブックレットメーカー
 - 紙詰まり 148
 - 給紙ガイド、位置 13
 - 上部左のドア、位置 13
 - 正面左のドア、位置 13
 - ステイブラ、位置 13
 - ステイプルの詰まり 151, 160
 - 排紙スロット、位置 13
 - 排紙ビン、位置 13
 - ホールパンチ、位置 13
 - 製品番号 37
 - フューザ
 - 紙詰まり 117
 - 位置 6
 - ブラウザの条件
 - HP 内蔵 Web サーバ 100
 - 文書フィーダ
 - 紙詰まり 132
 - 容量 2
 - 位置 6
 - ブンショフィーダ 70
 - 文書フィーダ
 - 給紙の問題 114
 - コピー、両面印刷文書 70
 - へ
 - ページ数/分 2
 - ヘルプ、コントロールパネル 111
 - ヘルプボタン
 - 位置 10
 - ほ
 - ポート
 - 位置 9
 - ホームボタン
 - 位置 10
 - 保存ジョブ
 - 印刷 61
 - 削除 61
 - 作成 (Mac) 60
 - 作成 (Windows の場合) 58
 - 保存、USB
 - 有効化 74
 - 保存、ジョブ
 - Mac 設定 60
 - 保存、ネットワークフォルダ
 - 有効化 74
 - 保存、プリンタのメモリ
 - 有効化 74
 - ホールパンチ
 - デフォルトの位置の設定 31
 - ま
 - マージン、最小
 - コピー 175
 - み
 - 未設定 90, 92
 - め
 - メモリ チップ (イメージングドラム)
 - 位置 41
 - メモリ チップ (トナー)
 - 位置 38
 - メモリ
 - 内蔵 2
 - も
 - モデル番号
 - 位置 8
 - モバイル印刷ソリューション 2
 - よ
 - 用紙タイプ
 - 選択 (Mac) 57
 - 選択 (Windows) 53
 - 用紙のピックアップに関する問題
 - 解決 114
 - 用紙のピックアップに関する問題
 - 解決 114
 - 用紙、注文 34
 - 用紙
 - 紙詰まり 116
 - 用紙
 - 3,500 枚大容量トレイ 29
 - 3x500 枚トレイへの用紙のセット
 - ト 25
 - トレイ 1 の用紙の向き 19
 - トレイ 1 への用紙のセット 17
 - トレイ 2 への用紙のセット 21
 - トレイ 2 の向き 23, 27
 - 選択 167
 - ら
 - ラベル
 - 印刷 (Windows) 53
 - り
 - 印刷 (両面)
 - Mac 56

印刷、両面
Mac 56
両面印刷
Mac 56
手動 (Mac) 56
設定 (Windows の場合) 47
両面コピー 70
両面に印刷する
設定 (Windows の場合) 47
両面、コピー 70
両面、手差しコピー
両面、手差し 70

ろ

ローカルエリア ネットワーク
(LAN)
位置 9
ローラー
クリーニング 185
ローラー
クリーニング 175, 180

ん

右のドア
詰まり 117
位置 6
解像度
コピーとスキャン 2
言語の選択ボタン
位置 10
更新ボタン
位置 10
高速 USB 2.0 ポート USB ポート
位置 9
受信者リスト 86
正面ドア
位置 6
製品のステータス 10
製品番号
アクセサリ 37
交換部品 34
サプライ品 34
ステイプルカートリッジ 34
部品番号
トナーカートリッジ 34
速度、最適化 104
停止ボタン
位置 10

電源スイッチ
位置 6
紙詰まり
ステイプラ/スタッカ 138,
144, 154
トレイ 1 117
トレイ 2 121
ブックレットメーカー 148
フューザ 117
文書フィーダ 132
右のドア 117
用紙詰まり
3,500 枚大容量給紙トレイ
128
3x500 枚用紙フィーダ 125
排紙アクセサリブリッジ 136
両面印刷ユニット
位置 8
両面印刷
手動 (Windows) 49

